brother
At your side.

DS magic SF

for Screen & Flexo Ver.4.5

取扱説明書

ブラザー工業株式会社

《ご注意》

・この取扱説明書はDS Magicのインストール及び操作に関して記したものです。
Windows XP、並びに使用する他社のソフトウェアもしくはハードウェアについては最小限の説明に留めております。それらの製品について詳しくお知りになりたい場合はそれぞれのマニュアルを参照し、分からない部分に関しましては各製造元までお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

・本書に記載の対応環境以外での使用については、ブラザー工業㈱はいかなる責任、債務も負いません。
・ブラザー工業㈱およびブラザー販売㈱は本ソフトウェアの使用または使用不能、その他の原因により生じた損害（遺失利益、機密情報やその他の情報の喪失、事業の中断、その他の金銭的損失等をはじめとするあらゆる損害を含みます。）に関して一切責任を負いません。
・本書に記載された内容は、情報の提供のみを目的としており、予告なしに変更されることがあります。これらの情報についてブラザー工業㈱およびブラザー販売㈱はいかなる責任も負いません。また、本書に誤りや不正確な記述があった場合にも、ブラザー工業㈱およびブラザー販売㈱はいかなる責任、債務も負わないものとします。
・本書に記載の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

本取扱説明書では、製品名を次のように表記します。

表記	製品名
・DS Magic	DS Magic SF for Screen & Flexo Ver.4

DS MagicのCDに添付されている画像データは、テスト印字サンプルとしてDS Magicから出力使用することのみに限定して、その使用が許諾されているものです。
商用、非商用を問わず、上記目的以外での出力物の配布・提示、及び画像データ自体の配布・複製等は、第三者が保有する著作権の侵害行為に該当いたしますのでご注意下さい。

・DS Magicはブラザー工業㈱の登録商標です。

・Pentium,Celeronはインテル社の登録商標または商標です。
・Illustrator,PhotoShop,PageMaker,PostScript,InDesign,Adobe Readerは Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
・Macintosh,LaserWriter,AppleTalkは 米国またはその他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
・Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・Macromedia FreeHandは、Macromedia,Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・CorelDrawはCorel社の登録商標です。
・QuarkXpressは、米国ならびに各国で登録されたQuark,Inc.の商標です。
・PC MACLANはMiramar Systems,Inc株式会社ディアイティの登録商標です。
・Java及びすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における Sun Microsystems,inc.の商標または登録商標です。
・その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

～はじめに～

このたびはブラザー DS Magic をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書には DS Magic の操作方法、使用上の注意および簡単な保守の方法等について記載されております。
ご使用の前、また使用中お困りになられた際にはこの取扱説明書をよくお読みいただき、DS Magic の機能を十分理解していただくとともに、より効果的にお使いいただけるようお手元に大切に保管してください。

本書の内容につきましては万全を記しておりますが、お気づきの点がございましたらご連絡ください。

《警告》
DS Magic の CD-ROM ディスクを、音楽再生用プレーヤーでは
絶対に再生しないでください。

目次

第1章　概　要 3
DS Magic SF の概要 3

第2章　インストールしましょう 7
DS Magic を動作させるために 7
インターネット接続ウィザードの設定方法 11
Web ブラウザの設定 12
DS Magic のインストール 13
DS Magic のアンインストール 20
DS Magic のアップデート 22

第3章　印刷する前に 27
システム構成 27
プリンタポートの作成 28
パラレル接続の場合 28
TCP/IP 接続の場合 29
USB 接続の場合 31
IEEE1394 接続の場合 32
出力先プリンタの作成 35
出力先プリンタの設定 38
PC MACLAN の設定 40
PC MACLAN ファイルサーバの設定 40
PC MACLAN プリントサーバの設定 42
DS Magic PPD フォルダの共有設定 43
PPD ファイルのクライアント PC への登録 45
Windows 45
Macintosh 51
クライアント PC の設定 54
Windows 54
Macintosh 63

第４章　印刷してみましょう 69
印刷方法 69
ドライバ印刷時のオプション設定項目 72
印刷状況の表示 74

第５章　アプリケーションからの分版印刷 . . . 77
印刷手順 77
各種アプリケーションからの分版印刷 78
Illustrator CS、CS2 78
特色版が含まれている場合の色分解設定 79
Illustrator10 80
Illustrator プラグイン EPSF ライダー 82
PhotoShop7 83
PageMaker7 84
QuarkXPress4.1 85

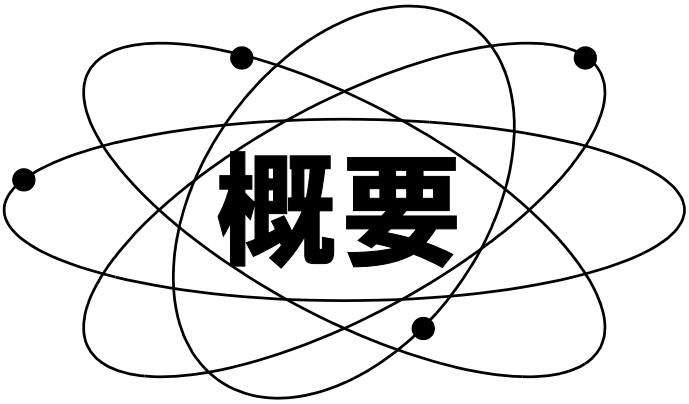
第６章　操作の方法 87
スタートウィンドウ 87
印刷状況 88
管理ツール 93
ログ管理 96
システム情報 102
設定ファイル保存 105

第７章　ツール 109
プリンタ設定ツール 109

第８章　困ったときに 113
こんなことがしたいときには 113
Windows OS のインストール 113
フォントのインストール 116
印刷 117
サーバ管理 118
プリンタ接続 120
トラブルシューティング 121
インストール時 121
Web ブラウザ関係 123

クライアントからのドキュメントの送信 / 印刷 . . . 126
印刷する時 127
印刷状況 131
管理ツール 131
ログの表示 131
PC MACLAN 132
ポートの作成 133

第 9 章 添付資料 137
プリンタ別補足事項 137
アプリケーションからの印刷に関する注意 143
DS Magic 添付プロファイルについて 146
DS Magic 付属フォント一覧 149



DS Magic SF の概要 P.3

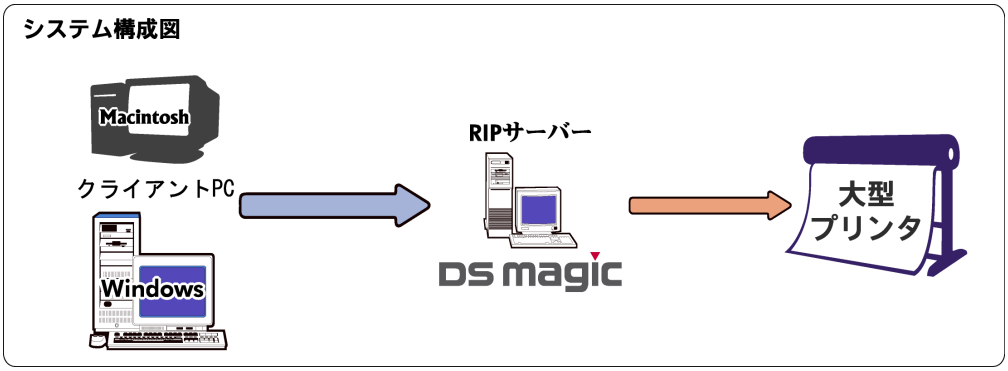
第１章　概　要

DS Magic SF の概要

DS Magic は以下の特長を備えています。

・Adobe 社の日本語 PostScript3 に対応するブラザー独自開発の BR-Script™ コントローラ搭載
・ブラザー独自のスプライン補間による拡大処理により高品質のまま拡大印刷
・ブラザーオリジナルの和文 9 書体と欧文 68 書体のアウトラインフォントを標準搭載
・ネットワーク対応のため、複数台の Macintosh や Windows PC のクライアントからの印刷指示が可能
・マルチジョブ、マルチプリントにより、複数プリンタへの同時出力が可能

システム構成図



○ DS Magic SF は、セイコーエプソン株式会社製
PX-6000/PX-6500/PX-7000/PX-7500/PX-9000/PX-9500/PX-10000 プリンタに対応したフィルム印刷専用バージョンです。

・PX-6000/PX-6500/PX-7000/PX-7500/PX-9000/PX-9500/PX-10000 の、いづれか 1 種類のプリンタを選択してインストールすることができます。
・以下の OS にインストール可能です。
Windows XP Professional、Windows 2000 Server/Professional
・アプリケーションからの分版印刷により K 単色で印刷します。
コンポジット（CMYK）で印刷したときは、K 成分のみ印刷します。
・ハーフトーンスクリーンで印刷するときの印刷可能な線数は以下の通りです。
解像度　720 x　720 の場合：　4 ～　288
解像度 1440 x　720 の場合：　8 ～　576
解像度 2880 x 1440 の場合：　16 ～ 1152　（単位は lpi）

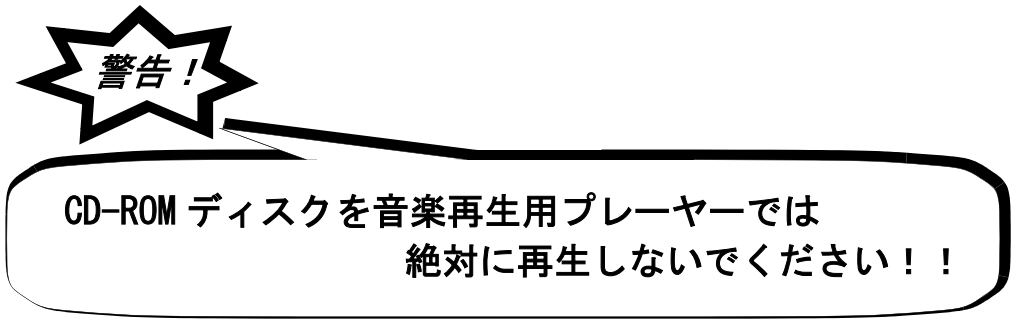
《注意》

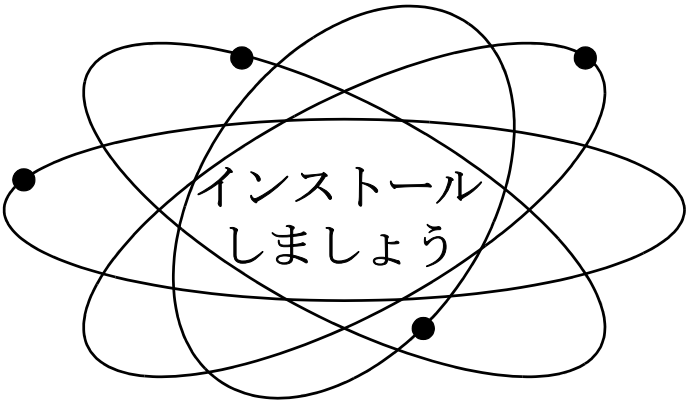
但し、この線数の制限はRIPの印刷機能としての制限範囲です。
実際にフィルムに印刷して版として使用する場合には、フィルムの性能、プリンタの性能により制限範囲が異なります。

- **Windows XP Professional/2000 Professional の場合、Macintosh OS9 上のアプリケーションから印刷するときには、**
  別途　株式会社ディアイティ社製の「PC MACLAN」が必要となります。
- **Mac OS X に関し、バージョンが 10.2、10.3、10.4.1 の Macintosh クライアントからの印刷には対応しています。但し、10.4.1 の Macintosh クライアントから PCMaclan 経由での印刷はできません。**
- **フォントダウンロードには対応していません。**

《CD-ROM 取り扱い上の注意》

＊ディスク面に手を触れないよう気をつけ、汚れ、キズ、指紋等を付けないように気をつけて取り扱ってください。
＊ディスクにはシール等を貼付したり、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を描いたりしないでください。
＊ディスクが汚れた時は、柔らかい布で内側から外側に向かって軽く拭き取ってください。
＊レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。
＊変形やひび割れ、接着剤等で補修したディスクは絶対に使用しないでください。
＊直射日光の当たる場所や、高温、多湿の場所を避けて保管してください。
＊使用後は、元のディスクケースに収納して保管してください。
＊プラスチックケースの上に重い物を置いたり落としたりすると、ケースが破損しけがをすることがあります。





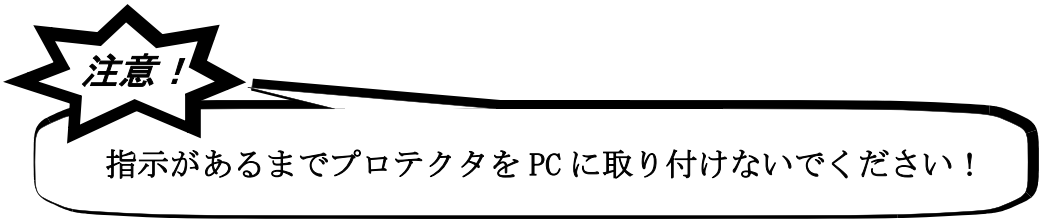
DS Magic を動作させるために P.7
インターネット接続ウィザードの設定方法. P.11
Web ブラウザの設定. P.12
DS Magic のインストール P.13
DS Magic のアンインストール P.20
DS Magic のアップデート P.22

第２章　インストールしましょう

DS Magic を動作させるために

DS Magic をお使いになるには、インストールするコンピュータの環境を予め整えておく必要があります。

使用する OS の種類により、必要なサービス、プロトコルが異なりますので、以下の項目を参照して環境を整えてください。



ハードウェア環境

CPU：Pentium 4　2.5GHz 以上推奨

RAM：1GB 以上

HDD：20GB 以上　（Windows のスプールフォルダのある HDD:4GB 以上）

Video:1024x768pixel 65536 色以上推奨

USB ポート：1 個以上

LAN ポート：

以上のスペックを有し、次に示す OS が動作する PC

ソフトウェア環境

OS　Windows XP Professional、Window 2000 Server/Professional のいずれか

ネットワークプロトコル

・インターネットプロトコル (TCP/IP)

・AppleTalk プロトコル　※１

ネットワークサービス

・Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有

Windows コンポーネント

・インターネットインフォメーションサービス (IIS) ※２

・Macintosh 用ファイルサービス　※３

・Macintosh 用印刷サービス　※３

Web ブラウザ

・Internet Explorer 5.5 以上

※１、※２、※３は OS の標準インストールではインストールされないものがあります。手動でインストールしてください。

	Windows	Windows 2000	
	XP Professional	Professional	Server
※１	不要 （できない）	手動インストール	手動インストール
※２	手動インストール	手動インストール	不要 （標準でインストールされる）
※３	不要 （できない）	不要 （できない）	手動インストール

※１　Windows 2000 Server/Professional の場合、
「ローカルエリア接続のプロパティ」からインストールしてください。
(Windows XP Professional ではインストールできません)

※２　Windows XP Professional の場合、
「プログラムの追加と削除」の「Windows コンポーネントの追加と削除」から追加してください。
Windows 2000 Professional の場合、
「アプリケーションの追加と削除」の「Windows コンポーネントの追加と削除」から追加してください。

※３　Windows 2000 Server の場合、
「アプリケーションの追加と削除」の「Windows コンポーネントの追加と削除」の「そのほかのネットワークファイルと印刷サービス」から追加してください。
(Windows XP/2000 Professional ではインストールできません)

《重要》 Java

コンピュータによっては、標準で Java 仮想マシンがインストールされていない場合があります。その場合は、別途インストールする必要があります。
以下に、インストール済みか否かの確認方法と、インストール方法を記述します。

１．Java 仮想マシンのインストール済みか否かの確認方法
Windows の「スタート」-「プログラム」-「アクセサリ」-「コマンドプロンプト」を選択してコマンドプロンプトを開き、以下のように入力します。

C:¥>jview

以下のように表示された場合、Microsoft の JAVA 仮想マシンがインストールされています。
Microsoft (R) Command-line Loader for Java Version バージョン番号
Copyright (C) Microsoft Corp 1996-2000. All rights reserved.
エラー表示された場合は、JAVA 仮想マシンがインストールされていないため、次の方法で Sun の Java 仮想マシンをインストールしてください。

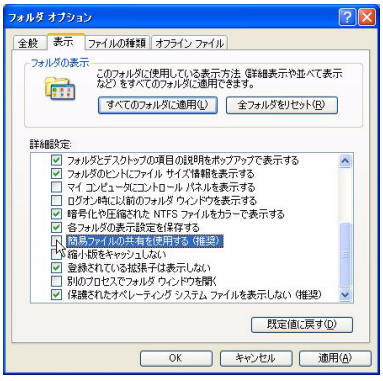
２．Sun の Java 仮想マシンのインストール

１．DS Magic の CD-ROM を CD ドライブに挿入してください。
「DS Magic インストール」画面が表示されます。
（表示されない場合は、DS Magic の CD-ROM 内の“setupmain.exe”をダブルクリックします）
２．[Sun の Java のインストール]を押してください。
３．画面に表示される指示に従い、インストールしてください。
４．コンピュータを再起動してください。

《重要》Windows XP Professional をお使いの場合

次の点を確認してください。

・DS Magic をインストール、操作するユーザーを"Administrators"グループに所属させてください。
・クライアント PC から DS Magic にアクセスする場合は、必ずクライアントのユーザアカウントを DS Magic の PC にも登録し、"Administrators"グループに所属させてください。
・マイコンピュータのメニューの「ツール」-「フォルダオプション」の「表示」タブにある、「簡易ファイルの共有を使用する」のチェックを外してください。
・空のパスワードを使わないようにしてください。

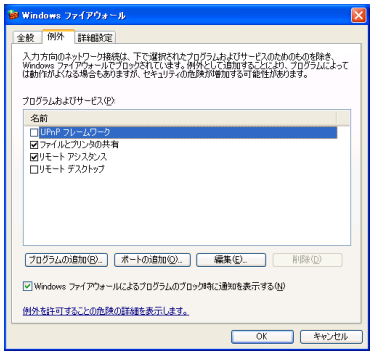


・Windows Update で SP2 をあてた場合、更に以下の設定を行ってください。

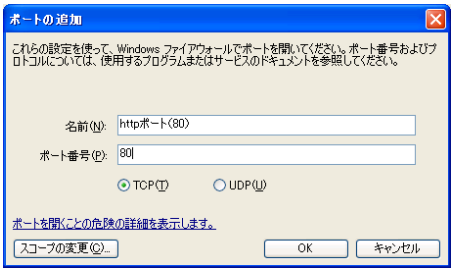
1．Windows の「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」を選択します。

2．「セキュリティセンター」を押し、「Windows ファイアウォール」を押します。

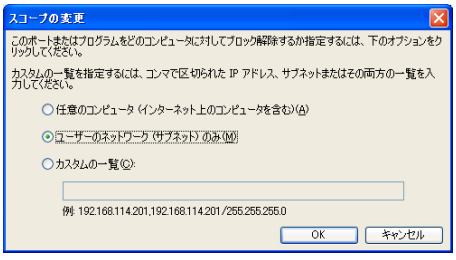
3．[例外] タブを選択し、[ポートの追加] を押します。



4．「名前 (N)」に“http ポート (80)”
「ポート番号 (P)」に“80”と入力し、
「TCP(T)」にチェックを入れ、
[スコープの変更 (C)] を押します。



5．「ユーザーのネットワーク (サブネット) のみ (M)」にチェックを入れ、[ＯＫ] を押します。



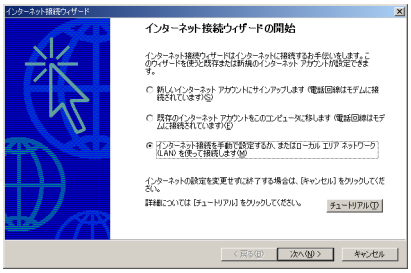
6．すべてのダイアログの [ＯＫ] を押して完了します。

以降、**Administrator 権限**を持つユーザーでログインして、DS Magic のインストールを行います。

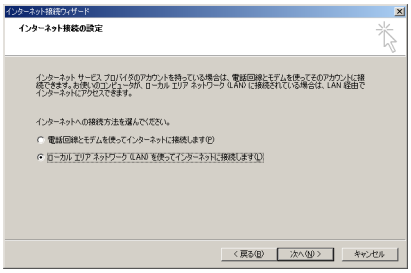
インターネット接続ウィザードの設定方法

Windows OS インストール後にログインした時などに「インターネット接続ウィザード」が自動で起動してくることがあります。
そのような場合は以下を参考に設定してください。

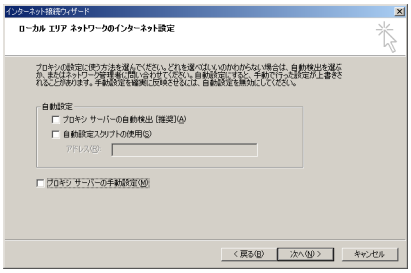
１．「インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワーク（LAN）を使って接続します」を選択し、［次へ］を押します。



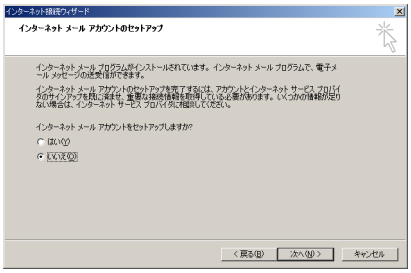
２．「ローカルエリアネットワーク（LAN）を使ってインターネットに接続します」を選択し、［次へ］を押します。



３．何も選択せず（選択されている場合は解除します）、そのまま［次へ］を押します。

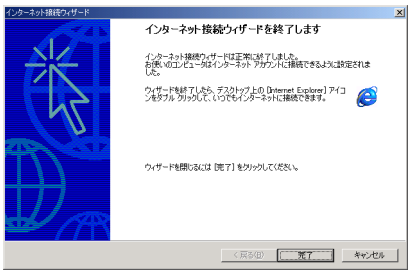


４．メールアカウントを作成するか聞かれた場合は「いいえ」を選択してください。



５．［完了］を押します。

これでインターネット接続ウィザードの設定は完了です。

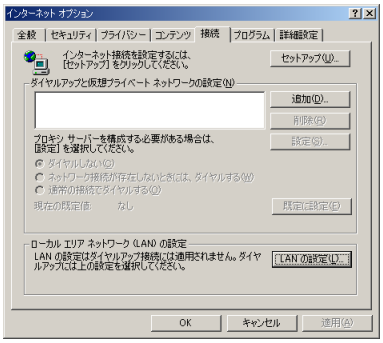


Web ブラウザの設定

DS Magic をインストールして使用するには、Web ブラウザの設定を「LAN にプロキシーサーバーを使用しない」にするか、LAN にプロキシーサーバーを使用する場合は、「ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない」にする必要があります。

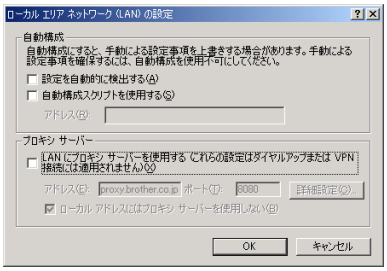
1．Windows の「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」を選択します。

2．「インターネットオプション」を選択し
ダブルクリックします。

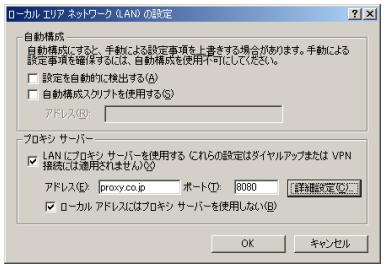


3．接続タブを選択し、[LAN の設定] を押します。

4．LAN にプロキシーサーバーを使用しない場合は、「LAN にプロキシサーバーを使用する」のチェックを外し、[ＯＫ] を押して画面を閉じます。



LAN にプロキシサーバーを使用する場合は、「LAN にプロキシサーバーを使用する」と「ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない」にチェックを入れて、[ＯＫ] を押して画面を閉じます。



（プロキシサーバーや LAN 環境の設定等については、この商品のサポート外とさせていただきます。ネットワーク管理者などにご確認の上、正しくご設定ください。）

これで Web ブラウザの設定は完了です。

DS Magic のインストール

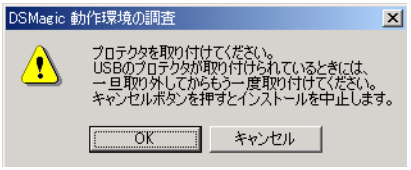
以下、インストールの途中で CD-ROM の読み出しに問題が生じた時は、コンピュータから CD-ROM を取り出し、柔らかい布でディスクを拭き再度インストールを行ってください。

《注意》

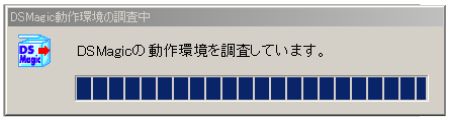
指示があるまでプロテクタを PC に取り付けないでください。

１．DS Magic のメイン CD を挿入してください。
「DS Magic インストール」画面が表示されるので
[DS Magic のインストール] を押します。
(表示されない場合は、DS Magic の CD-ROM 内の
"setupmain.exe" をダブルクリックします)

２．「DS Magic 動作環境の調査」画面が表示されます。
画面の指示に従い、同梱のプロテクタを
USB ポートに取り付けて、[ＯＫ] を押します。
すでに USB プロテクタが取り付けられているときには、
一旦取り外してからもう一度取り付けてください。

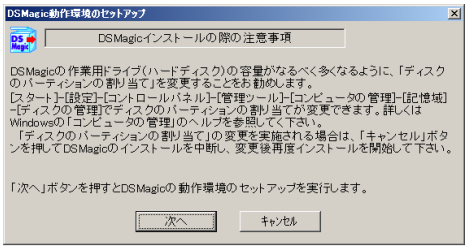


３．「DS Magic 動作環境の調査中」画面が表示され、
DS Magic を動作させるための環境を調査します。
環境が全て整っていなければ、4 へ進みます。
環境が全て整っていれば、6 へ進みます。

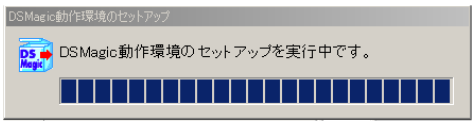


４．「DS Magic 動作環境のセットアップ」画面が
表示されるので [次へ] を押します。

尚、表示内容に従って作業する場合は、
[キャンセル] を押して、DS Magic の
インストールを一旦終了します。



５．「DS Magic 動作環境のセットアップ中」画面が表示され、DS Magic 動作環境の準備状態によって、①～③のように動作します。

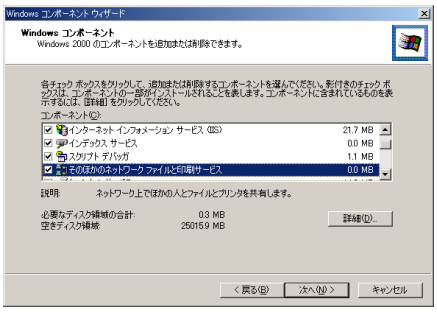


①必要な環境が整っている場合は、6 に進みます。

② Windows コンポーネントの環境が不足している場合は、「DS Magic 動作環境のセットアップ」画面が表示され、不足しているコンポーネント名が表示されます。

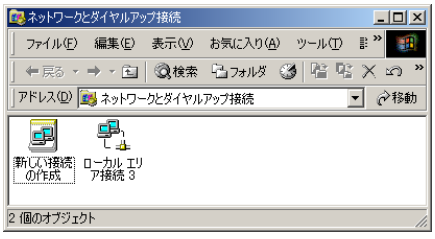
［OK］を押すと、アプリケーションを追加するためのウインドウと、不足しているコンポーネントの追加方法が表示されます。

説明に従い不足しているコンポーネントの追加を行って下さい。
追加後、画面の指示に従い、1 に戻ります。

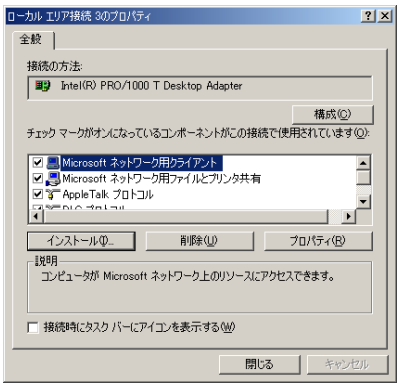


③ネットワークの環境が不足している場合は、「DS Magic 動作環境のセットアップ」画面が表示され、不足しているコンポーネント名が表示されます。

［OK］を押すと、「ネットワークとダイヤルアップ接続」ウインドウと、不足しているコンポーネントの追加方法が表示されます。

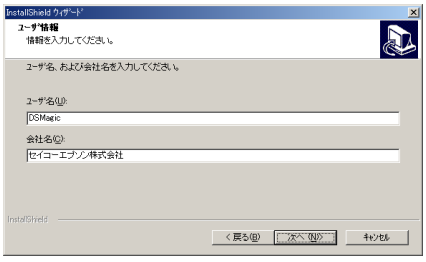


説明に従い不足しているコンポーネントの追加を行って下さい。
追加後、画面の指示に従い、1 に戻ります。

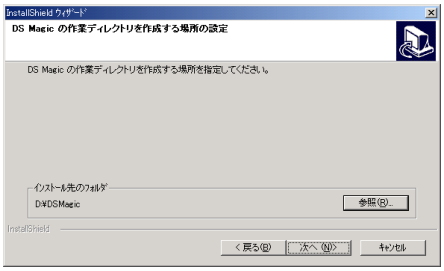


6．「DS Magic セットアップ」画面が表示されるので［次へ］を押します。

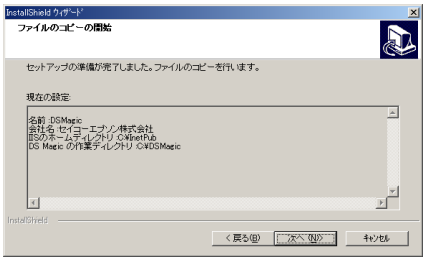
7．ご使用になるユーザ情報を入力し、［次へ］を押します。



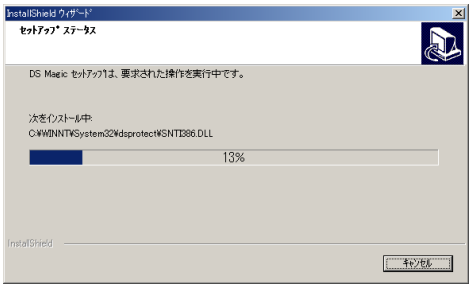
8．DS Magic の作業ディレクトリを作成する場所を指定します。
DS Magic の作業ディレクトリは、できるだけ大きな空き容量のディレクトリを指定することをお勧めします。
デフォルトでは C:¥DSMagic が指定されますが、図は D:¥DSMagic と変更した例です。



9．内容を確認し［次へ］を押します。

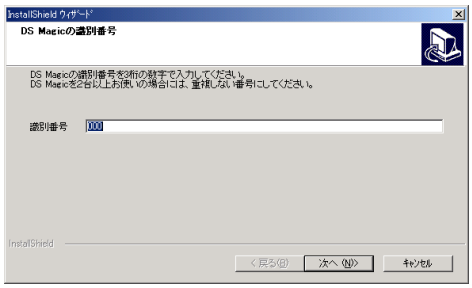


セットアップ中は右の画面が
表示されます。



10. DS Magic の識別番号として 3 桁の数※を
入力し、[次へ] を押します。

※同一ネットワーク内で DS Magic を 2 台以上
お使いの場合は重複しない番号を付けて
ください。

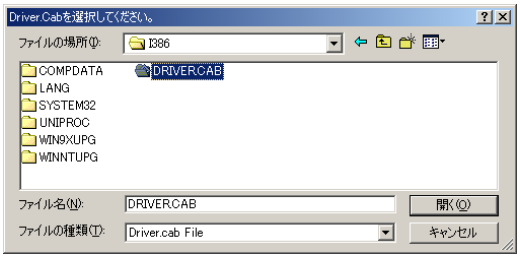


11.[ＯＫ] を押します。

12. プリンタドライバがすでにインストール
されている場合は、右の画面は表示されずに
14 に進みます。
右図は Windows2000 の例です。

インストールされていない場合は、DS Magic のメイン CD を Windows の CD と入れ替えて
[ＯＫ] を押します。
(Windows のセットアップ画面が表示された場合は、その画面は閉じてください)
但し、Windows がプレインストールされた PC の場合は、CD を入れ替えずに [ＯＫ] を押します。

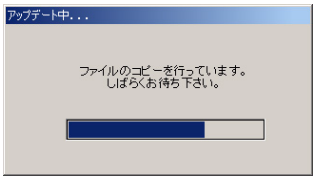
13. 12 で Windows の CD に入れ替えた場合は、E:¥I386¥Driver.CAB(CD-ROM ドライブが E ドライブの場合）を選択し、［開く］を押します。
CD を入れ替えなかった場合は、C:¥I386¥Driver.CAB を選択し、［開く］を押します。



14. ［ 完了 ］を押します。

DS Magic のメイン CD が挿入されていないときには右図のウィンドウが表示されます。
DS Magic のメイン CD を挿入し（自動起動されるインストーラはキャンセルします）、［ＯＫ］を押します。

ファイルのコピーが完了すると本体のインストールは完了です。



引き続きセットアップを行ってください。

《注意》

Windows XP ServicePack2 のプレインストール PC では、この作業が正しく終了しないことがあります。
その場合は、インストール作業を続けて実行して一旦インストールを終了させ、以下の作業を行った後、再度 DS Magic のインストールを行ってください。

1. ダミー Windows プリンタの作成

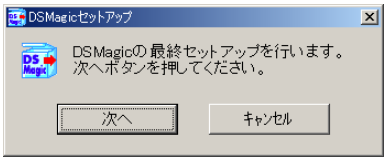
Postscript のドライバーをインストールするために、ダミーの Windows プリンタを作成します。
「第３章　印刷する前に」の「出力先プリンタの作成」-「その他の接続の場合」に従って、Windows

プリンタを作成してください。
但し、「プリンタポートの作成」では「LPT1:」のポートを選択してください。

2. ダミー Windows プリンタの削除
ダミー Windows プリンタの作成により Postscript のドライバーがインストールされたため、ダミーの Windows プリンタは不要となります。
Windows の「スタート」-「設定」-「プリンタ」において、作成したダミー Windows プリンタを選択し、削除してください。

セットアップ

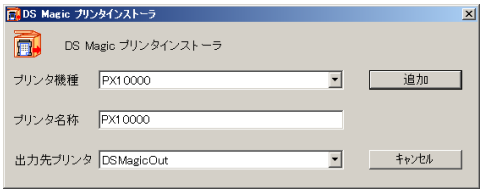
1．デスクトップ上に表示されている「DS Magic SF スターター」をダブルクリックし、[次へ] を押します。



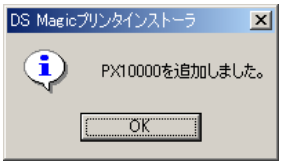
2．画面の指示に従い、同梱のプロテクタを USB ポートに取り付けて、[ＯＫ] を押します。

3．「会社名」、「ユーザー名」、「DSMagic 識別番号」を入力し、OK を押します。

4．「プリンタ機種」欄からインストールするプリンタを選択します。
必要に応じて「プリンタ名称」欄の表示用名称を変更します。
「出力先プリンタ」欄から”DSMagicOut”を選択します。
[追加] を押します。



5．[ＯＫ] を押します。



これでDS Magic のインストールは完了です。
引き続き「第3章　印刷する前に」に進んでください。

DS Magic の識別番号について

以降の説明では、DS Magic の識別番号は"000" として説明します。
例えばプリンタの名前として"DSMag000" や共有フォルダの名前として"PPD(000) " があれば、"000" の部分をお使いのDS Magic の識別番号に読み替えてください。

DS Magic のアンインストール

DS Magic をアンインストールする場合は、次の手順でアンインストールします。

1．PC MACLAN のアンインストール

PC MACLAN をお使いの方は、PC MACLAN をアンインストールします。

PC MACLAN をアンインストールする前に、プリントサーバの削除と共有フォルダの解除を行います。

・プリントサーバの削除

1．Windows の「スタート」-「プログラム」-「PC MACLAN」-「プリントサーバ」を選択します。

2．「DSMag000」を選択し、[停止] ボタン を押します。

3．[削除] ボタン を押します。

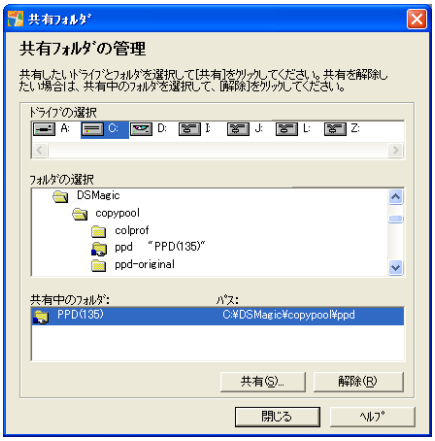
4．「PC MACLAN プリントサーバ」ウインドウ右上の [閉じる] ボタン を押します。

・共有フォルダ (PPD) の解除

1．Windows の「スタート」-「プログラム」-「PC MACLAN」-「ファイルサーバ」を選択します。

2．[共有フォルダ] ボタン を押します。

3．「共有中のフォルダ：」に表示されている PPD フォルダを選択し、[解除] を押します。



４．［閉じる］を押します。

５．「PC MACLAN ファイルサーバ」ウインドウ右上の［閉じる］ボタン を押します。

続いて、PC MACLAN のアンインストールを行います。

１．Windows の「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」を選択します。

２．「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

３．「PC MACLAN」を選択し［削除］を押します。

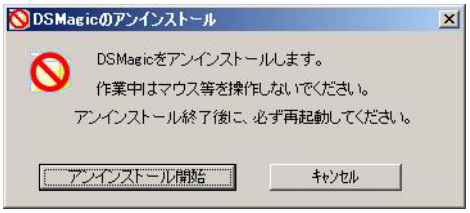
４．画面の指示に従って、アンインストールします。

２．DS Magic のアンインストール

１．DS Magic の作業ディレクトリ（インストール時に指定した場所）にある「DS Magic アンインストール」アイコンをダブルクリックします。

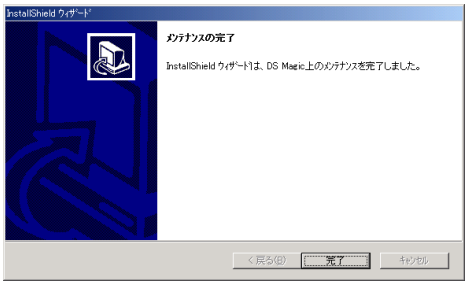
２．［アンインストール開始］を押します。

アンインストール中はマウス、キーボードの操作は行わないでください。



３．［完了］を押します。

これで DS Magic のアンインストールは完了です。



DS Magic のアップデート

DS Magic SF Ver4 のインストーラは、アップデートに対応しています。
以下の手順でアップデートしてください。

1．DS Magic のアップデート

1．DS Magic のメイン CD を挿入してください。
「DS Magic インストール」画面が表示されるので
[DS Magic のインストール] を押します。
(表示されない場合は、DS Magic の CD-ROM 内の
"setupmain.exe" をダブルクリックします)

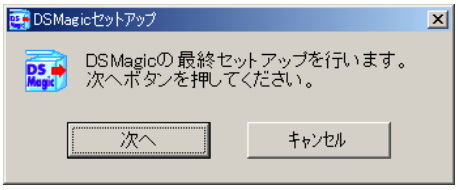
2．画面の指示に従ってインストールします。

3．[完了] を押します。

インストールは完了です。

引き続きセットアップを行ってください。
「DSMagic SF スターター」は必ず実行してください。

1．デスクトップ上に表示されている「DS Magic SF スターター」を
ダブルクリックし、[次へ] を押します。



デスクトップに「DSMagic SF スターター」が無い場合は
DS Magic SF をインストールしたフォルダの Printer フォルダ (C ドライブにインストールした場合は C:¥DSMagic¥Printer) にある barter.exe を実行してください。

２．画面の指示に従ってインストールします。

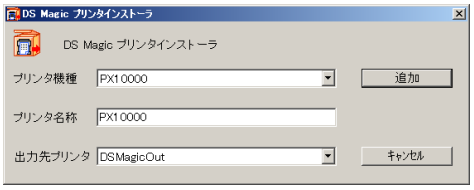
「会社名」「ユーザー名」および「DSMagic 識別番号」を設定する画面では、初期値として使用していた設定値が表示されます。

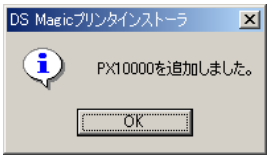
「DSMagic 識別番号」の設定値は
絶対に変更しないでください。

変更すると正しく動作しなくなります。

・「DSMagic 識別番号」を変更入力してしまった場合
　設定値を元に書き戻して、作業を続けてください。
・「DSMagic 識別番号」を変更し次へ進んでしまった場合
　［キャンセル］ボタンを押して一度終了させてから、「DSMagic SF スターター」からやり直してください。
・「DSMagic 識別番号」を変更し、プリンタをインストールしてしまった場合
　「DSMagic SF スターター」からやり直します。「DSMagic 識別番号」の設定値を元に戻してインストールし直してください。
　PC Maclan を使用されている場合、プリントサーバ「DSMag000」が停止状態になります。インストールし直した後に、PC Maclan のプリントサーバを開始させてください。

３．「プリンタ機種」欄からインストールするプリンタを選択します。
　必要に応じて「プリンタ名称」欄の表示用名称を変更します。
　「出力先プリンタ」欄から”DSMagicOut”を選択します。
　［追加］を押します。





４．［ＯＫ］を押します。

５．次に出力先プリンタの設定を行います。出力先プリンタは本マニュアル「第３章　印刷する前に出力先プリンタの作成」に従って作成してください。既にお使いのプリンタを継続して使用される場合は、新規に作成する必要はありません。出力先プリンタの設定のみ行ってください。

２．Internet Explorer の一時ファイルの削除

以下の手順でインターネット一時ファイルを削除してください。

１．Windows の「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」を選択します。

２．［インターネットオプション］をダブルクリックします。

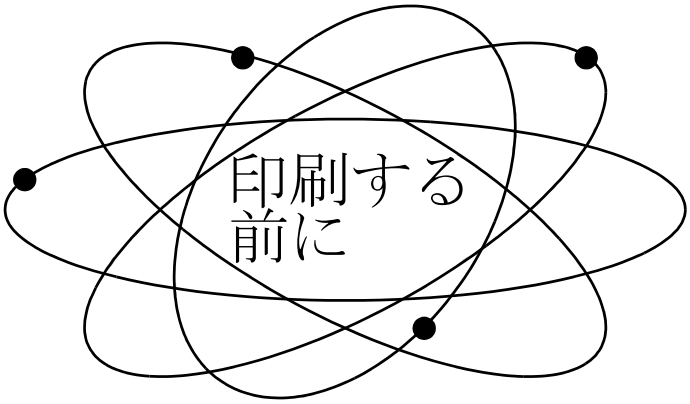
３．「全般」タブの「インターネット一時ファイル」の［ファイルの削除］を押します。

４．［ＯＫ］を押します。

５．［ＯＫ］を押し「インターネットオプション」画面を閉じます。

これで DS Magic SF のアップデートは完了です。

引き続き「第 3 章　印刷する前に」に進んでください。



システム構成. P.27

プリンタポートの作成. P.28
　パラレル接続の場合. P.28
　TCP/IP 接続の場合 P.29
　USB 接続の場合 P.31
　IEEE1394 接続の場合 P.32
出力先プリンタの作成. P.35
出力先プリンタの設定. P.38

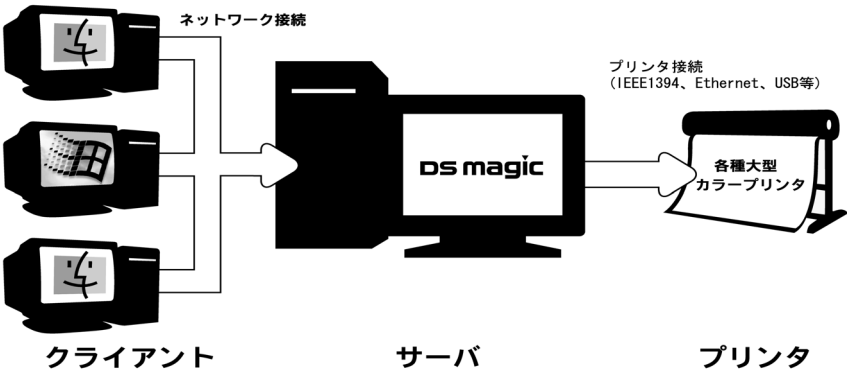
PC MACLAN の設定 P.40
　PC MACLAN ファイルサーバの設定. P.40
　PC MACLAN プリントサーバの設定 P.42
　DS Magic PPD フォルダの共有設定 P.43

PPD ファイルのクライアント PC への登録 P.45
　Windows P.45
　Macintosh P.51
クライアント PC の設定 P.54
　Windows P.54
　Macintosh P.63

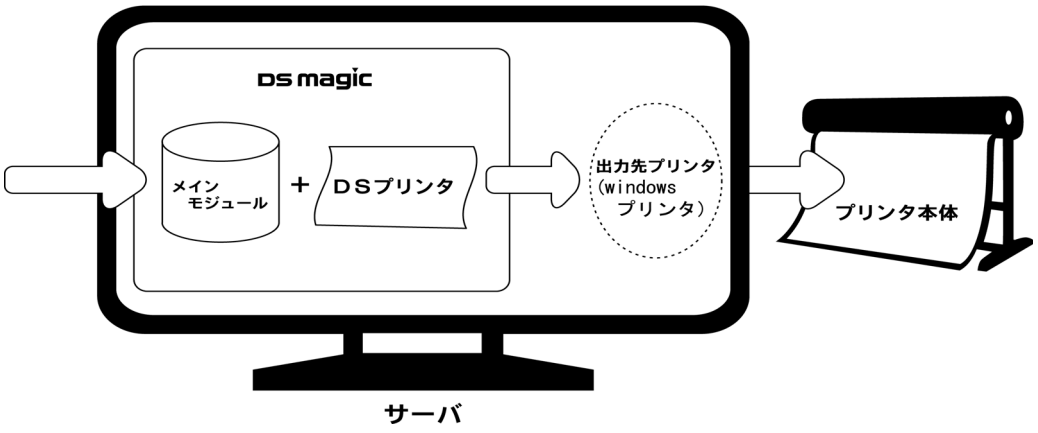
第 3 章　印刷する前に

システム構成

DS Magic がインストールされている PC を「サーバ」と呼び、サーバに印刷データを送る PC を「クライアント」と呼びます。
印刷データはクライアントからサーバに送られ、DS Magic により RIP 処理され、RIP 済データがプリンタ本体に送られます。



サーバ内の処理としては、DS Magic のメインモジュールと DS Magic としてインストールしたプリンタ（以降 **DS プリンタ**と呼ぶ）により RIP 処理し、RIP 済データが Windows プリンタ（以降**出力先プリンタ**と呼ぶ）を通って（※）プリンタ本体に送られます。



※DS Magic では Windows のプリンタ機能を利用して RIP 済データをプリンタ本体に送ります。

プリンタ接続設定

プリンタ本体と接続するためには、以下の 3 つの作業が必要です。

「プリンタポートの作成」

「出力先プリンタの作成」

「出力先プリンタの設定」

プリンタポートの作成

ここでは次節で説明する「出力先プリンタの作成」で使用するための Windows プリンタの「プリンタポート」を作成します。

サーバ（DS Magic をインストールした PC）とプリンタ本体との接続 I/F ごとに作成方法は異なるため、以下のご使用になる I/F に応じた説明を参照してください。

・パラレル接続
・TCP/IP 接続
・USB 接続
・IEEE1394 接続

OS やハードウェア環境などの原因により、ここで説明する方法で正常にプリンタポートが作成できない場合は、「第８章　困ったときに」の「トラブルシューティング / ポートの作成」を参照してください。

また、プリンタポートの作成が完了したら、引き続き「出力先プリンタの作成」に進んでください。

パラレル接続の場合

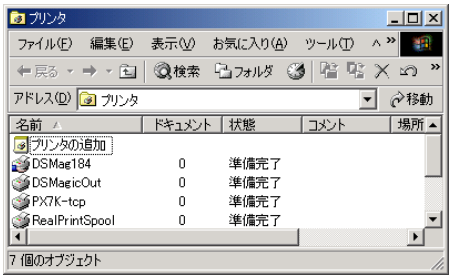
すでに「LPT1:」ポートが存在するため作成は不要です。

TCP/IP 接続の場合

1．サーバとプリンタ本体をネットワーク接続し、ともに電源を入れます。

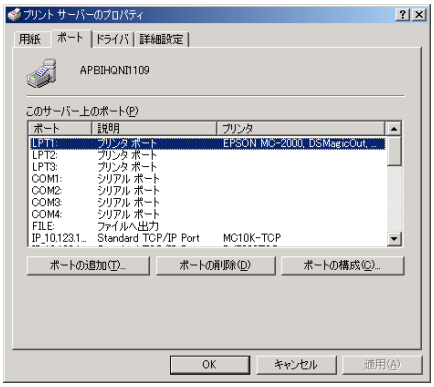
2．プリンタ本体において IP アドレスを設定します。
（設定方法については、各プリンタ本体のマニュアルを参照してください）

3．Windows の「スタート」-「設定」-「プリンタ」を選択します。



4．「ファイル」メニューの「サーバーのプロパティ」を選択します。

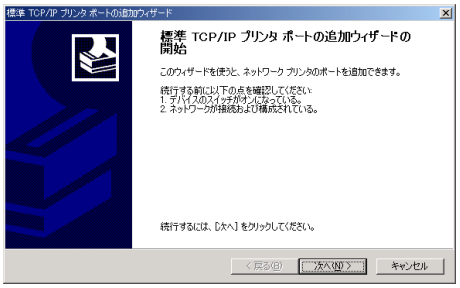
5．「ポート」タブを選択します。



6．[ポートの追加] を押します。

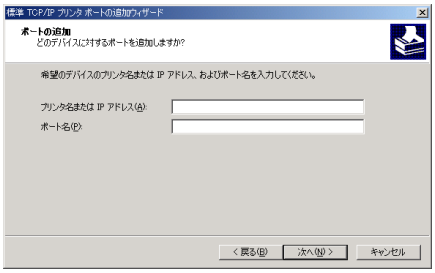
7．「利用可能なポートの種類」で「Standard TCP/IP Port」を選択し、[新しいポート] を押します。

8．[次へ] を押します。

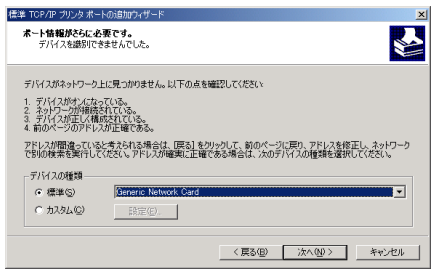


9．「プリンタ名または IP アドレス」にプリンタ本体の IP アドレスを入力し［次へ］を押します。

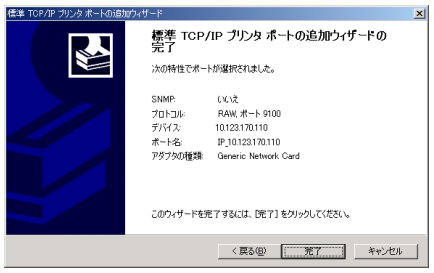
「ポート名」は連動して自動入力されます。



「ポート情報がさらに必要です」という画面が表示された場合は、「デバイスの種類」で「標準」を選択し「Generic Network Card」になっていることを確認して[次へ]を押します。



１０．［完了］を押します。



これで、「IP_(入力した IP アドレス)」のポートが作成されます。

USB 接続の場合

プリンタ付属のセットアップガイドに従って USB ポートを作成してください。

《注意１》

USB ポート作成と同時に Windows プリンタが作成されても、この作成された Windows プリンタを「プリンタ設定ツール」で「出力先プリンタ」として設定しないでください。

《注意２》

プリンタポート作成後に、サーバ側、プリンタ本体側の USB ケーブルの接続口を変更すると、プリンタポートの再作成が必要となります。

USB ケーブルを抜き差しする場合は、プリンタポートを作成したときと同じ接続口を使用してください。

《参考》

USB について

最大転送速度	USB1.1 は　12Mbps
	USB2.0 は　480Mbps
コネクタ形状	A-A 型　or　A-B 型
	A は長方形、B は正方形
最大ケーブル長	5m

IEEE1394 接続の場合

オプションの PRIF14 カードを使用する場合は、
プリンタの電源ケーブルを抜き、EPSON の IEEE1394 I/F ボードを装着してから以下のサーバの設定をしてください。このとき、ディップスイッチ、ジャンパースイッチが、EPSON の IEEE1394 I/F ボード付属のマニュアルに記載されている通りになっていることを確認してください。

サーバ側の設定

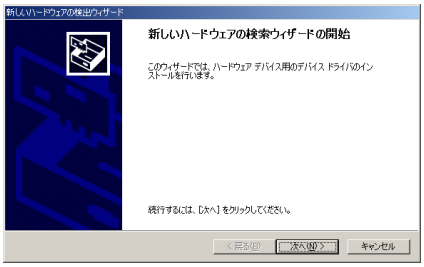
1．プリンタ本体の電源を切り、サーバの電源を入れます。

2．プリンタ本体に付属の「EPSON プリンタソフトウェア」CD を挿入します。

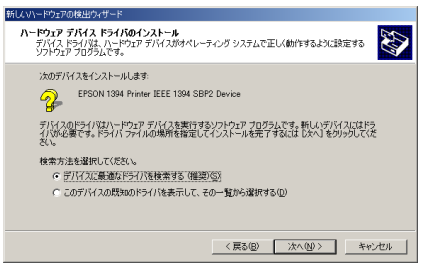
3．「EPSON インストールプログラム」が起動されたら［終了］を押します。

4．サーバーとプリンタ本体を IEEE1394 ケーブルで接続し、プリンタ本体の電源を入れます。

5．「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、［次へ］を押します。

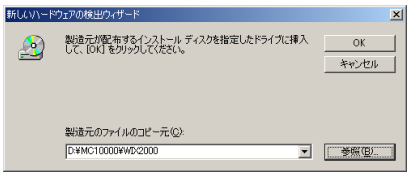


6．「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、［次へ］を押します。



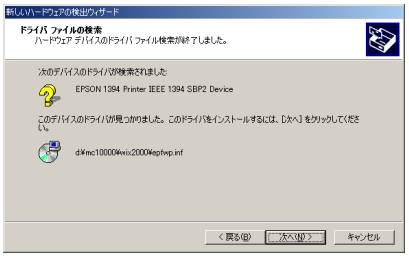
7．「場所を指定」のみを選択し、［次へ］を押します。

8．「製造元のファイルのコピー元」として
「CD-ROM のドライブ名 ¥ プリンタ機種名 ¥WIX2000」を
選択し、［次へ］を押します。

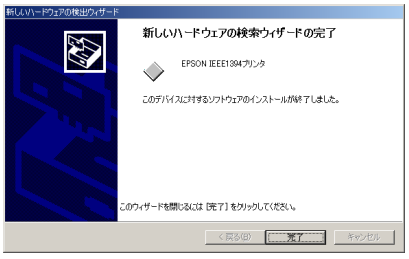


9．［次へ］を押します。

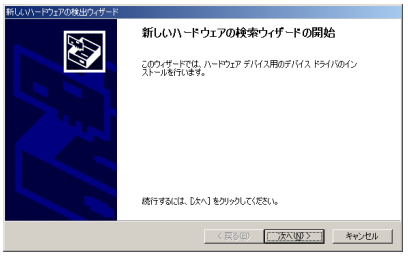
これでインストールが開始されます。



10.「新しいハードウェアの検出ウィザードの
完了」画面が表示されるので、［完了］を
押します。



11. 続けて再度、「新しいハードウェアの検出
ウィザードの開始」画面が表示されますが
［キャンセル］を押します。



12. IEEE1394 ポートが作成されたかを確認します。
Windows の「スタート」-「設定」-「プリンタ」を選択し、
「ファイル」メニューの「サーバーのプロパティ」を選択し、
「ポート」タブを選択すると、「EP1394_ ○」のポートが存在します（○は 3 桁の数値）。

13. EPSON ドライバ・ユーティリティーのインストール
上記までの作業により IEEE1394 ポートは作成されますが、このままでは IEEE1394 の接続先がプリンタだと認識できていないため、サーバもしくはプリンタ本体を再起動すると、その都度「新しいハードウェアを検出しました」画面が表示されます。
この表示をなくすために「EPSON ドライバ・ユーティリティー」をインストールします。

①プリンタ本体に付属の「EPSON プリンタソフトウェア」CD を再度挿入します。
もしくは、CD 内の「EPSETUP.exe」をダブルクリックします。

②「プリンタの機種」を選択し、[次へ] を押します。

③「ドライバ・ユーティリティのインストール」を選択し、[次へ] を押して指示に従ってプリンタをインストールします。

④インストール完了後に、「EPSON プリンタユーティリティーセットアップ」画面（＊）が表示されますが［キャンセル］を押します。

＊「プリンタドライバのインストールは正常に終了しました。
引き続き EPSON プリンタウィンドウ !3 のインストールを行います。」
と表示された画面です。

⑤［インストールしない］を押します。

⑥しばらくすると、インストールの正常終了を示す画面が表示されるので［ＯＫ］を押します。

⑦「EPSON インストールプログラム」のトップ画面において［終了］を押します。

《参考》
IEEE1394 について

最大転送速度	400Mbps
コネクタ形状	4 ピン　or　6 ピン
最大ケーブル長	4.5m

出力先プリンタの作成

RIP 済みのデータは Windows プリンタ（出力先プリンタと呼ぶ）を通ってプリンタ本体に送られるため、出力先プリンタを作成する必要があります。

必ず、前節の「プリンタポートの作成」作業を完了させてから、出力先プリンタを作成してください。
また、出力先プリンタの作成が完了したら、引き続き「出力先プリンタの設定」を行ってください。

パラレル接続の場合

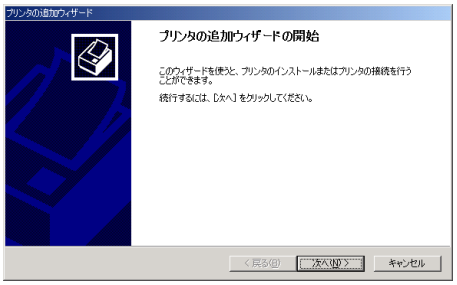
プリンタ本体とパラレル接続している場合は、DSMagicOut というパラレル接続時に使用する出力先プリンタがインストール時に自動作成されるため、ユーザーは作成する必要はありません。

その他の接続の場合

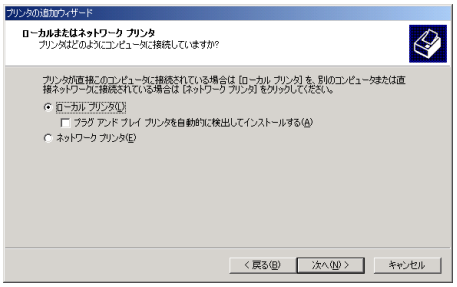
1．Windows の「スタート」-「設定」-「プリンタ」を選択します。

2．「プリンタの追加」をダブルクリックします。

3．［次へ］を押します。

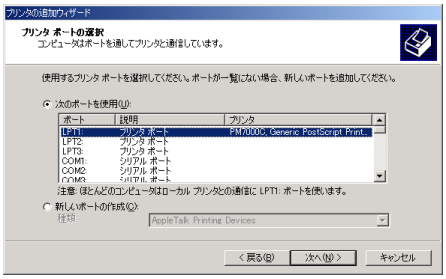


4．「ローカルプリンタ」を選択し、「プラグ アンド プレイ プリンタを自動的に検出してインストールする」のチェックを外し、［次へ］を押します。

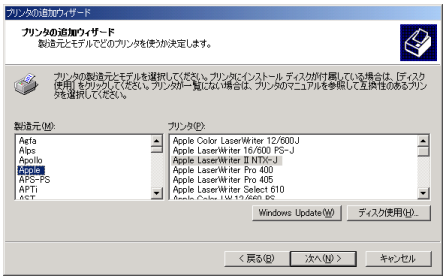


目次
概要
インストールしましょう
印刷する前に
印刷してみましょう
アプリからの分版印刷
操作の方法
ツール
困ったときに
添付資料

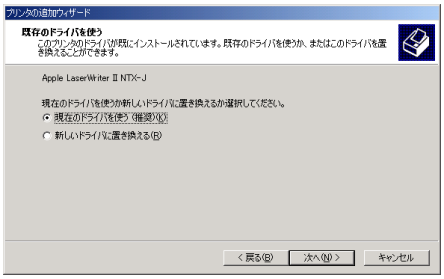
5．「次のポートを使用」を選択し、
先の「プリンタポートの作成」により作成したポートを選択し、[次へ] を押します。



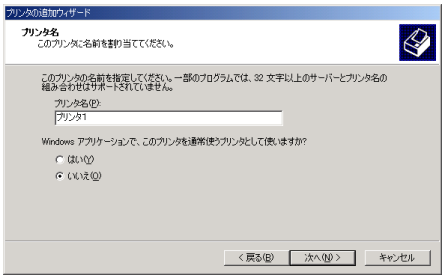
6．「製造元」に「Apple」、「プリンタ」に「Apple LaserWriter Ⅱ NTX-J」を選択して、[次へ] を押します。



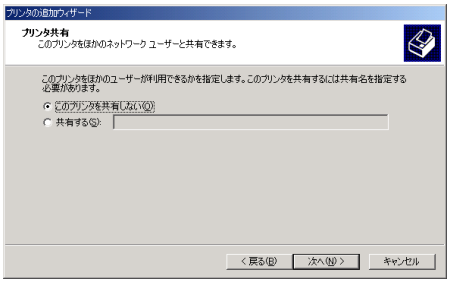
7．「現在のドライバを使う（推奨）」を選択し、
[次へ] を押します。



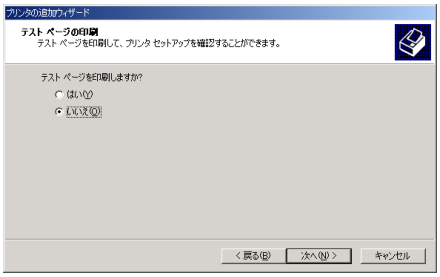
8．「プリンタ名」に入力する名前が出力先プリンタ名となります。任意に入力してください。
「Windows アプリケーションで、このプリンタを通常使うプリンタとして使いますか？」では「いいえ」を選択し、[次へ] を押します。



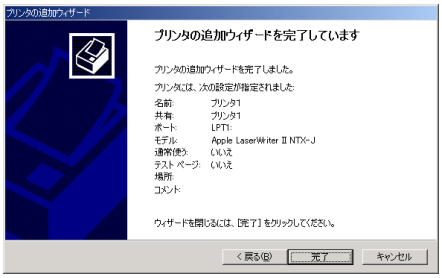
9．「共有しない」を選択し、[次へ] を押します。



10. 「いいえ」を選択し、[次へ] を押します。



11. ［ 完了 ］を押します。

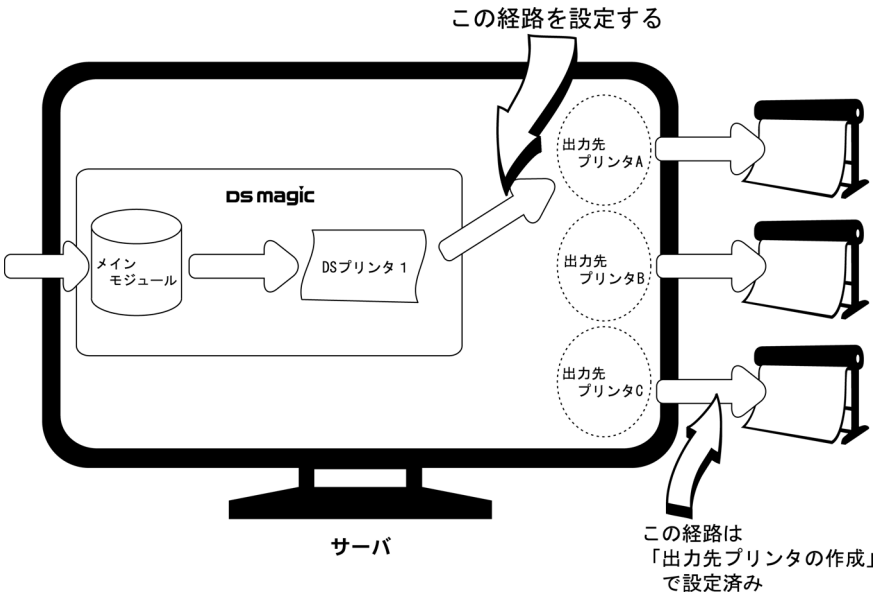


これで、出力先プリンタの作成は完了です。

目次
概要
インストール しましょう
印刷する 前に
印刷して みましょう
アプリからの 分版印刷
操作の 方法
ツール
困った ときに
添付資料

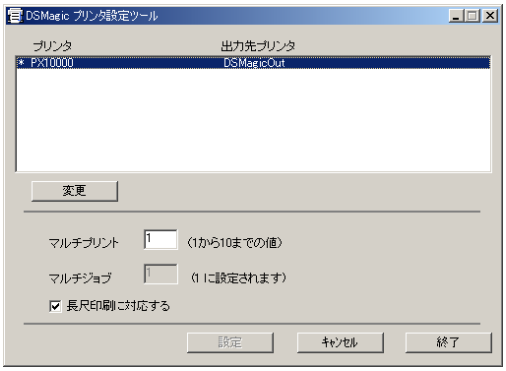
出力先プリンタの設定

DS プリンタから出力される RIP 済みデータを、どの出力先プリンタを経由してプリンタ本体に送信するかを、プリンタ設定ツールを用いて設定します。

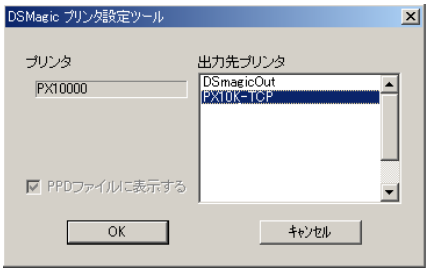


1．DS Magic で印刷していないことを確認してください。

2．Windows の「スタート」-「プログラム」-「DSMagic」-「プリンタ設定ツール」を選択します。



3．設定する DS プリンタを選択し、［変更］を押します。



４．出力先プリンタを選択します。　（パラレル接続の場合は「DSMagicOut」を選択します。）

５．［ＯＫ］を押します。

６．出力先プリンタが選択したものになっていることを確認して［設定］を押してください。

これで設定は完了です。

引き続き「PPD ファイルのクライアント PC への登録」を行ってください。

但し、PC MACLAN をインストールされた方は、**必ず**先に PC MACLAN の設定を行ってください。

《注意》

USB ポートなどを作成した時に自動的に Windows プリンタが作成される場合がありますが、その自動作成されたプリンタを「プリンタ設定ツール」で「出力先プリンタ」として選択しないでください。必ず、ユーザーが作成した出力先プリンタを選択してください。

PC MACLAN の設定

PC MACLAN をインストールされた方は、PC MACLAN の設定を行ってください。

サーバ（DS Magic をインストールした PC）のデスクトップにある「MACLAN 設定方法」にも、本書と同様の説明が記載されています。そちらも参照してください。

手順

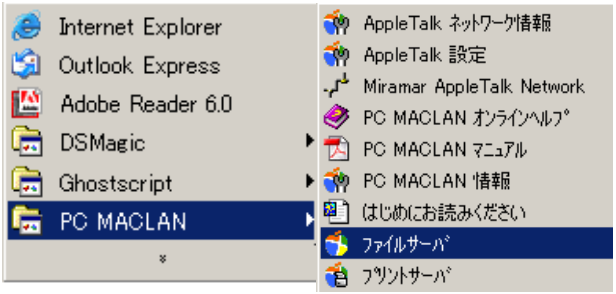
PC MACLAN をインストールした後、最初だけ以下の設定を行ってください。

1．PC MACLAN ファイルサーバの設定
2．PC MACLAN プリントサーバの設定
3．DS Magic PPD フォルダの共有設定

1.PC MACLAN ファイルサーバの設定

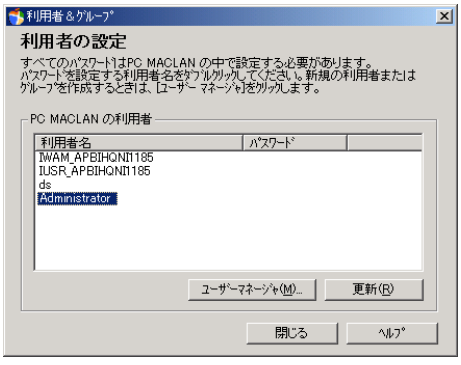
Macintosh から、この PC にファイルアクセスできるように設定します。

1．Windows の「スタート」-「プログラム (P)」-「PC MACLAN」-「ファイルサーバ」を選択し「PC MACLAN ファイルサーバ」画面を開きます。

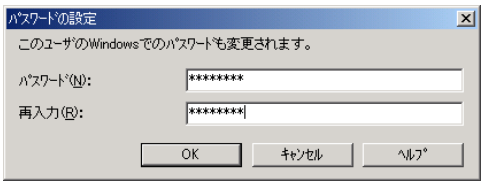


2．［利用者とグループの管理］アイコン を押します。

3．利用者名の中から、Macintosh からアクセスしたい利用者を選択し、ダブルクリックします。



4．Macintosh からこの PC へアクセスするための
パスワードを入力し、［OK］を押します。

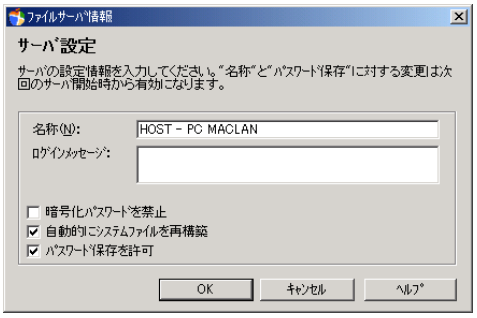


ここで設定するパスワードはサーバに
登録されているものと同じにして下さい。

5．「利用者＆ グループ」画面の［閉じる］を押し、画面を閉じます。

6．次に「ファイルサーバ」アイコン を押します。

7．右図の通りチェックボックスを設定し、
［OK］を押します。
但し「名称 (N)」は変更する必要は
ありません。



8．「PC MACLAN ファイルサーバ」画面が表示されます。
「ファイルサーバ情報」の「動作状況」を確認して
ください

「動作していません」となっている場合は、
［ファイルサーバの開始］アイコン を
押して、「動作中」にしてくだい。

9．「PC MACLAN ファイルサーバ」画面右上の［閉じる］ボタン を押します。

これで PC MACLAN ファイルサーバの設定は完了です。

引き続き「PC MACLAN プリントサーバの設定」を行ってください。

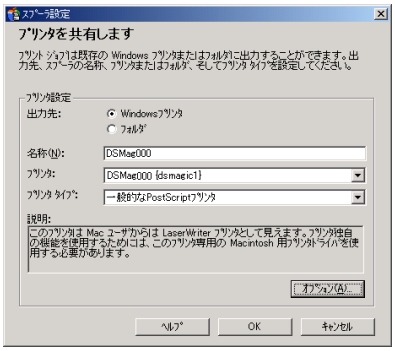
2.PC MACLAN プリントサーバの設定

Macintosh で使用するプリンタを設定します。

1．Windows の「スタート」-「プログラム (P)」-「PC MACLAN」-「プリントサーバ」を選択し「PC MACLAN プリントサーバ」画面を開きます。

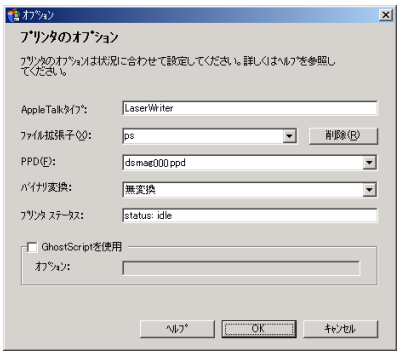
2．[新規スプーラを作成] アイコン を押します。

3．「スプーラ設定」画面が表示されるので、
右図を参考に設定してください。
なお、右図は DSMagic の識別番号が 000 の場合です。
お使いの識別番号に置き換えて設定してください。



4．設定ができましたら、次に [オプション (A)...] を押します。

5．右図を参考に設定してください。
この時も識別番号をお使いの番号に変更して設定してください。
設定ができましたら［ＯＫ］を押します。



6．「スプーラ設定」画面の［ＯＫ］を押し、画面を閉じます。

7．「PC MACLAN プリントサーバ」画面が表示されます。
「状態」を確認してください。
「停止中」となっている場合は、
DSMag の行をクリックして選択した後、
[プリントスプーラを開始] アイコン を押し、「動作中」にしてください。

間違えて設定した場合は、「DSMag000」をクリックして選択した後、
［プリントスプーラを停止］アイコン を押し（状態が「動作中」の場合のみ）、
続いて［選択したスプーラを編集］アイコン を押して設定をやり直してください。

８．「PC MACLAN プリントサーバ」画面右上の［閉じる］ボタン を押します。

これで PC MACLAN プリントサーバの設定は完了です。

引き続き「DS Magic PPD フォルダの共有設定」を行ってください。

3.DS Magic PPD フォルダの共有設定

Macintosh から DS Magic の PPD フォルダが見えるように設定します。

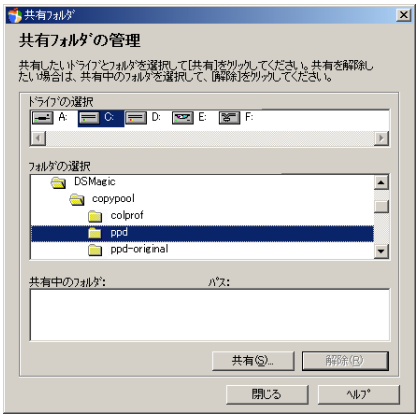
DS Magic サーバフォルダ	共有名
C:¥DSMagic¥copypool¥ppd	PPD(000)

この表は、
DS Magic を C ドライブにインストールし、DS Magic の ID が「000」のときの例です。
実際の環境にあわせて設定してください。

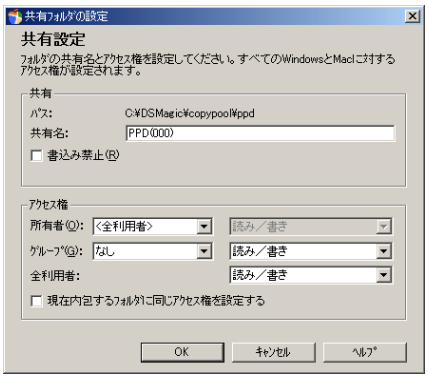
１．Windows の「スタート」-「プログラム (P)」-「PC MACLAN」-「ファイルサーバ」を選択し「PC MACLAN ファイルサーバ」画面を開きます。

２．［ドライブまたはフォルダを共有］アイコン を押します。

３．Macintosh に共有させるフォルダを選択します。



4．[共有 (S)...] を押して、共有名を設定します。
　アクセス権は右図と同じように設定します。

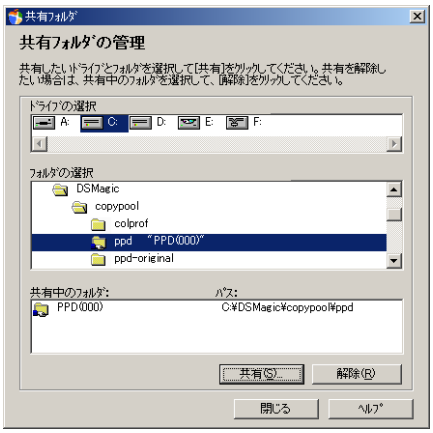


5．[ＯＫ] を押します。

　このときに「その名前の共有フォルダは
　すでに存在します」というエラーメッセージが
　出た場合は、共有名を変えて設定し直してください。

6．「共有中のフォルダ」一覧により、
　正しく共有されたことを確認します。

　間違った設定内容で共有した場合は、「共有フォルダ」
　一覧から間違っている共有名を選択して
　[解除（R）] を押し、項目３からやり直してください。



7．「共有フォルダ」画面の [閉じる] を押し、
　画面を閉じます。

8．「PC MACLAN ファイルサーバ」画面右上の [閉じる] ✕ を押します。

これで DS Magic PPD フォルダの共有設定は完了です。

PPD ファイルのクライアント PC への登録

クライアント PC からドライバ印刷する場合は、PPD ファイルをクライアント PC へ登録する必要があります。DS Magic インストール直後や、色調整ファイルを新規作成または削除した場合は、必ず登録してください。

サーバとクライアント PC の電源を入れ､ネットワーク接続してください。
お使いのクライアント PC に合わせて以下の手順で登録してください。

《注意》

PageMaker などのアプリケーションによっては、PPD ファイルをアプリケーション専用のフォルダに置いて使用するものもあります。そのようなアプリケーションを使用する場合は、以下の手順の PPD 登録に加えて、アプリケーションのマニュアルに従い PPD ファイルを登録してください。

Windows PC

Windows Server 2003 の場合

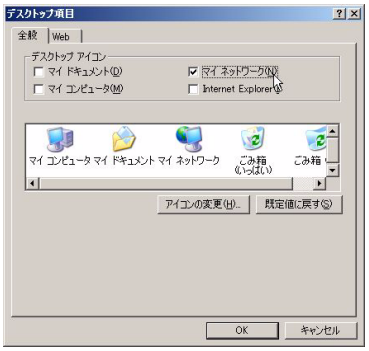
1.「マイネットワーク」を表示します。

マイネットワークは次のように表示させます。

①デスクトップを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

②「デスクトップ」タブの［デスクトップのカスタマイズ］を押します。

③「全般」タブの「マイ　ネットワーク」をチェックし、［OK］を押します。

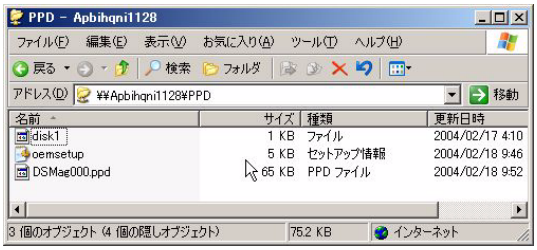


④［OK］を押して「画面のプロパティ」を閉じます。

⑤デスクトップの「マイネットワーク」アイコンをダブルクリックします。

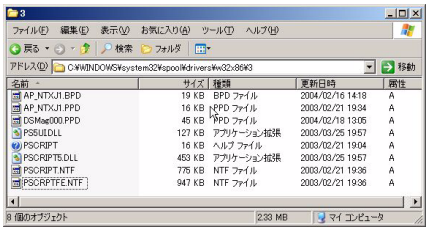
2．「ネットワーク全体」を選択し、DS Magic のインストールされたコンピュータを選択します。

3．「PPD」フォルダを選択し、ダブルクリックします。
DSMAG000.ppd ファイルが表示されます。



4．次に Windows の「スタート」メニューから「マイコンピュータ」を選択し、Windows Server 2003 がインストールされているドライブ（通常は C: です）をダブルクリックします。
仮に「ファイルは表示されていません。」と表示されたら「このフォルダの内容を表示する」をクリックします。

5．「WINDOWS」フォルダ、さらに「system32」
－「spool」－「drivers」－「w32x86」
－「3」のフォルダを開きます。



6．３で開いた「PPD」フォルダの中の「DSMAG000.ppd」ファイルを、５で開いた「3」フォルダへコピーします。

7．Windows Server 2003 を再起動します。

引き続き「クライアント PC の設定」を行ってください。

Windows XP の場合

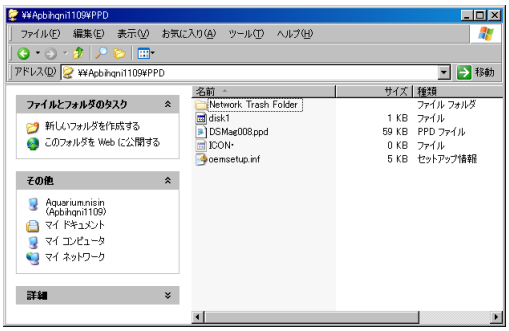
(標準的な GUI の場合で説明します)

1．Windows の「スタート」メニューから「マイネットワーク」を選択します。

2．画面左側の「その他」の「ネットワーク全体」を選択し、画面右側から DS Magic のインストールされたコンピュータを選択します。

3．「PPD」フォルダを選択し、ダブルクリックします。

DSMAG000 ファイル（標準の設定では拡張子は表示されません）が表示されます。



4．次に Windows の「スタート」メニューから「マイコンピュータ」を選択し、Windows XP がインストールされているドライブ（通常は C: です）をダブルクリックします。
仮に「ファイルは表示されていません。」と表示されたら「このフォルダの内容を表示する」をクリックします。

5．「WINDOWS」フォルダ、さらに「system32」－「spool」－「drivers」－「w32x86」－「3」とフォルダを開きます。

6．３ で開いた「PPD」フォルダの中の「DSMAG000」ファイルを、５で開いた「3」フォルダへコピーします。

7．Windows XP を再起動します。

引き続き「クライアント PC の設定」を行ってください。

Windows 2000 の場合

1．Windows の「スタート」-「プログラム」-「アクセサリ」-「エクスプローラ」を選択します。

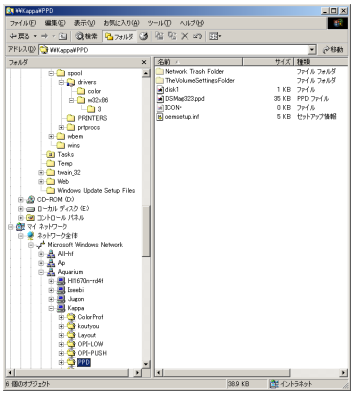
2．画面左側の「フォルダ」から「マイネットワーク」の「＋」を押して中を開いてください。

3．そこに表示されたコンピュータの中から DS Magic のインストールされたコンピュータを選択します。

4．画面右側の「PPD」フォルダを選択し、クリックします。
「DSMAG000.PPD」が表示されます。

5．次に画面左側の「フォルダ」の「マイコンピュータ」の中から、Windows のシステムがあるドライブ（通常は C: です）を探し、「＋」を押して中を開き「WINNT」フォルダを探します。

6．「＋」を押しながら「WINNT」－「system32」－「spool」－「drivers」－「w32x86」－「3」フォルダを開いてください。



7．６ の状態で、画面右側に表示されている「DSMAG000.PPD」を、画面左側の「フォルダ」に表示されている「3」フォルダへコピーします。

8．Windows 2000 を再起動します。

引き続き「クライアント PC の設定」を行ってください。

Windows NT の場合

1．Windows の「スタート」－「プログラム」－「Windows NT エクスプローラ」を選択します。

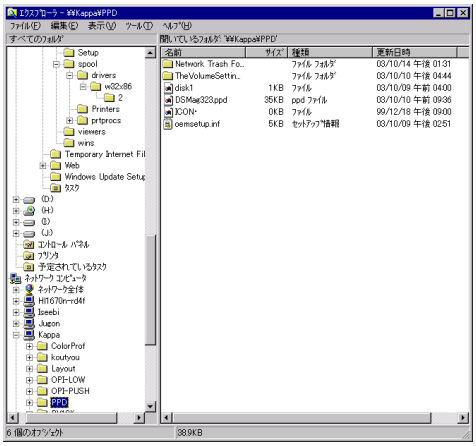
2．画面左側の「すべてのフォルダ」から「ネットワークコンピュータ」の「＋」を押して中を開いてください。

3．そこに表示されたコンピュータの中から DS Magic のインストールされたコンピュータを選択します。

4．画面右側の「開いているフォルダ」から「PPD」フォルダを選択し、ダブルクリックします。「開いているフォルダ」に「DSMAG000.PPD」が表示されます。

5．次に画面左側の「すべてのフォルダ」の「マイコンピュータ」の中から Windows のシステムがあるドライブ（通常は C: です）を探し、「＋」を押して中を開き「Winnt」フォルダを探します。

6．「＋」を押しながら「Winnt」－「system32」－「spool」－「drivers」－「w32x86」－「2」を表示させてください。



7．6 の状態で、画面右側の「開いているフォルダ」に表示されている「DSMAG000.PPD」を画面左側の「すべてのフォルダ」に表示されている「2」フォルダへコピーします。

8．Windows NT を再起動します。

引き続き「クライアント PC の設定」を行ってください。

Windows 95/98/Me の場合

1．Windows の「スタート」-「プログラム」-「エクスプローラ」を選択します。

2．画面左側の「フォルダ」の中から「ネットワークコンピュータ」の「＋」を押して中を開いてください。

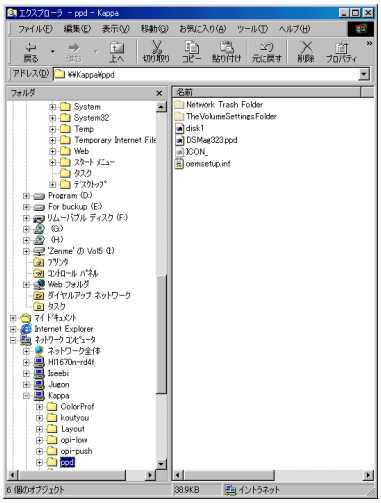
3．そこに表示されたコンピュータの中から DS Magic のインストールされたコンピュータを選択します。

4．画面右側の「PPD」フォルダを選択し、クリックします。
「DSMAG000.PPD」が表示されます。

5．次に画面左側の「フォルダ」の「マイコンピュータ」から Windows のシステムがあるドライブ（通常は C: です）を探し、「＋」を押して中を開き「Windows」フォルダを探します。

6．「Windows」フォルダの中に「system」フォルダがあります。

7．６の状態で、画面右側の「DSMAG000.PPD」を、
画面左側の「フォルダ」に表示されている
「system」フォルダへコピーします。



8．Windows 95/98/Me を再起動します。

引き続き「クライアント PC の設定」を行ってください。

Macintosh

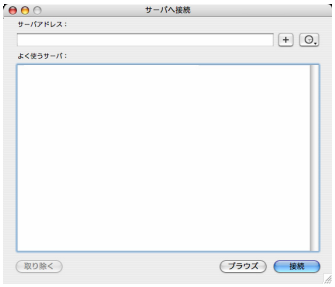
《注意》

Mac OS X 10.0、10.1、10.4.0 の Macintosh クライアントからの印刷には対応していません。

Mac OS X 10.4.1 および 10.3 の場合

1．DS Magic のインストールされたコンピュータの「PPD フォルダ」を共有します。
共有方法としては、「ブラウズ」を使用して行う方法と、ネットワークアドレスを直接指定して行う方法があります。

ブラウズを使用する方法



①「移動」-「サーバへの接続」を選択します。
②［ブラウズ］を押して、リストから DS Magic のインストールされたコンピュータを選択し、［接続］を押します。
③必要に応じて、ユーザー名とパスワードを入力します。
④共有フォルダのリストから「PPD」（もしくは「PPD(000)」）を選択し、［ＯＫ］を押します。

ネットワークアドレスを直接指定する方法

①「移動」-「サーバへの接続」を選択します。
②「サーバアドレス」に DS Magic のインストールされたコンピュータのネットワークアドレスを入力し、［接続］を押します。

ネットワークアドレスには、SMB もしくは AFP 接続するためのアドレスを指定してください。

SMB 接続の場合は、「smb:// コンピュータ名」もしくは「smb://IP アドレス」もしくは「smb://DNS 名」、
AFP 接続の場合は、「afp://IP アドレス」もしくは「afp://DNS 名」となります。

詳細はネットワーク管理者にお問い合わせください。

③必要に応じて、ユーザー名とパスワードを入力します。
④共有フォルダのリストから「PPD」（もしくは「PPD(000)」）を選択し、［ＯＫ］を押します。

《注意》

DS Magic のインストールされたコンピュータの OS が Windows XP/2000 Professional の場合は、DS Magic のインストールされたコンピュータ上に PC Maclan をインストールしてある環境であっても、AFP 接続できません。

2．「移動」－「フォーム」を選択し、さらにその中の「書類」を選択します。

3．共有した「PPD」フォルダの中の「DSMag000.ppd」ファイルを、「書類」フォルダへコピーします。

4．Macintosh を再起動します。

引き続き「クライアント PC の設定」を行ってください。

Mac OS X 10. 2 の場合

1．「移動」-「サーバへ接続」を選択します。

2．リストから DS Magic のインストールされたコンピュータを選択し、［接続］を押します。

3．共有選択のリストから「PPD(000)」を選択し［ＯＫ］を押します。

4．デスクトップ上にマウントされた「PPD(000)」フォルダを開きます。

5．「移動」-「ホーム」を選択し、さらにその中の「書類」を選択します。

6．「PPD(000)」フォルダの中の「DSMag000.PPD」ファイルを「書類」フォルダへコピーします。

7．Macintosh を再起動します。

引き続き「クライアント PC の設定」を行ってください。

Mac OS 9 の場合

1．「アップル」メニューの「セレクタ」を選択します。

2．「AppleShare」 を選択し、「ファイルサーバの選択」リストから DS Magic のインストールされたコンピュータを選び［ＯＫ］ボタンを押します。

3．リストの中から「PPD(000)」を選択し［ＯＫ］を押します。

4．デスクトップ上にマウントされた「PPD(000)」フォルダを開きます。

5．Mac の「システムフォルダ」の中の「機能拡張」-「プリンタ記述ファイル」フォルダを開きます。

6．「PPD(000)」フォルダの中の「DSMAG000.PPD」 ファイルを「プリンタ記述ファイル」フォルダへコピーします。

7．Macintosh を再起動します。

引き続き「クライアント PC の設定」を行ってください。

クライアント PC の設定

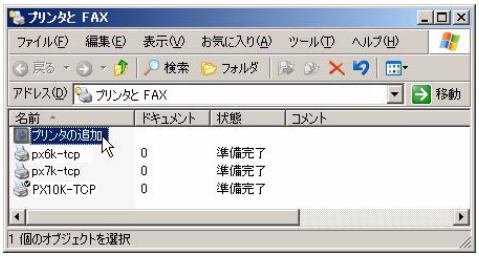
クライアント PC に PPD ファイルを登録したら、ドライバ印刷するためのプリンタを作成します。サーバ（DS Magic をインストールした PC）とクライアント PC の電源を入れ、ネットワーク接続して下さい。

Windows

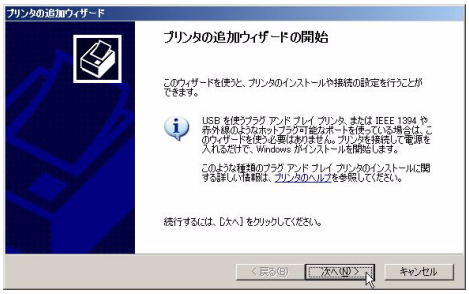
Windows Server 2003 の場合

1．Windows の「スタート」-「プリンタと FAX」を選択します。

2．［プリンタの追加］をダブルクリックします。



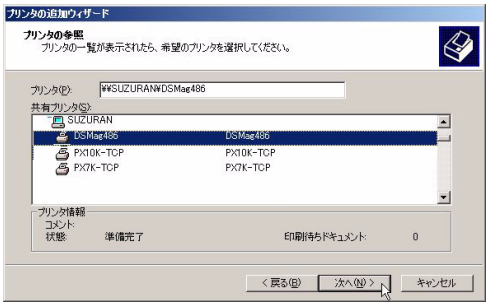
3．［次へ］を押します。



4．「ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ」を選択し、［次へ］を押します。

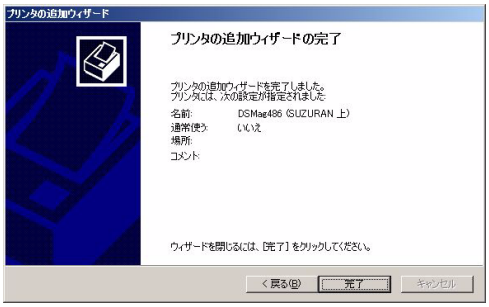
5．「プリンタを参照する」を選択し、［次へ］を押します。

6．「共有プリンタ」のリストから
「¥¥（DS Magic の PC の名前）¥DSMag000」を
選択して［次へ］を押します。



7．「いいえ」を選択し、［次へ］を押します。

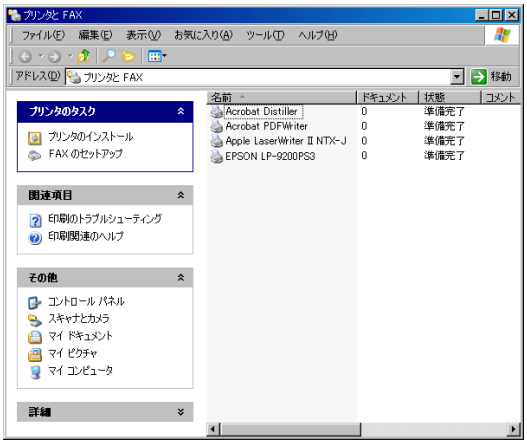
8．［完了］を押します。



Windows XP の場合

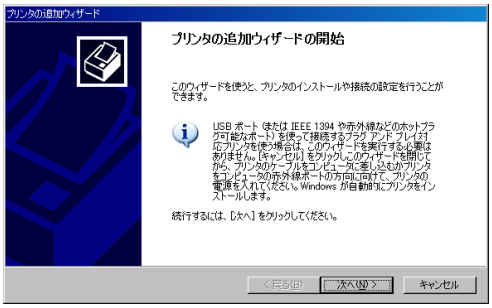
1．Windows の「スタート」-「プリンタと FAX」を選択します。

2．［プリンタのインストール］を押します。

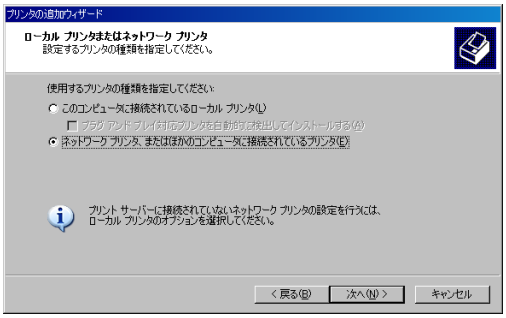


目次
概要
インストールしましょう
印刷する前に
印刷してみましょう
アプリからの分版印刷
操作の方法
ツール
困ったときに
添付資料

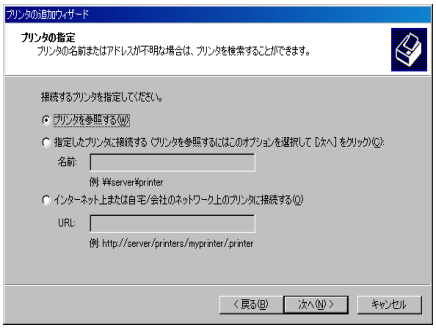
3．[次へ] を押します。



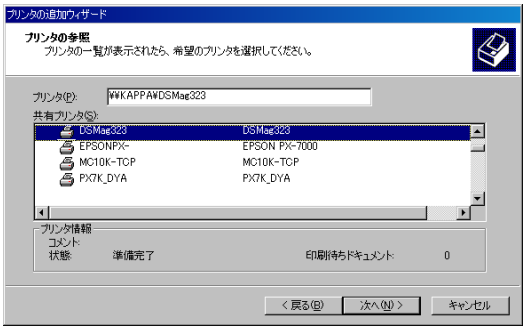
4．「ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ」を選択し、[次へ] を押します。



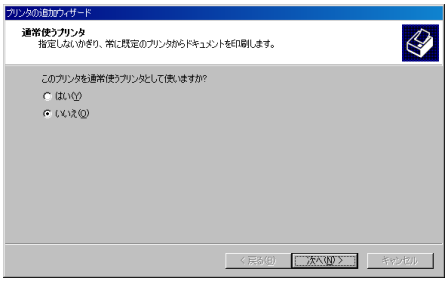
5．「プリンタを参照する」を選択し、[次へ] を押します。



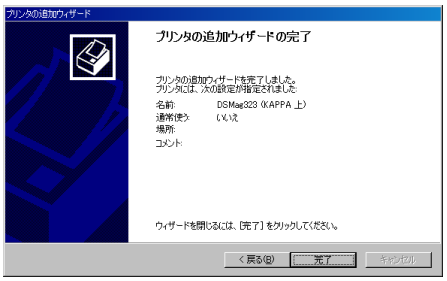
6．「共有プリンタ」のリストから「¥¥（DS Magic の PC の名前）¥DSMag000」を選択して [次へ] を押します。



7．「いいえ」 を選択し、[次へ] を押します。



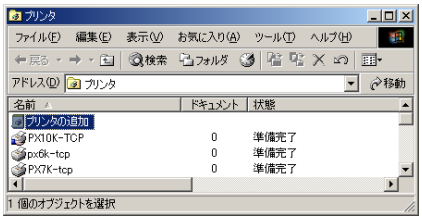
8．[完了] を押します。



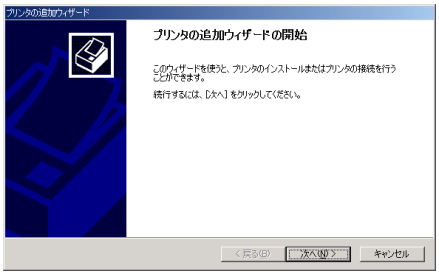
Windows 2000 の場合

1．Windows の「スタート」-「設定」-「プリンタ」を選択します。

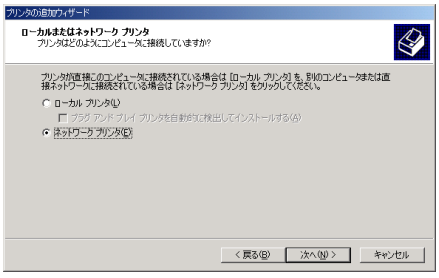
2．「プリンタの追加」を選択し、
ダブルクリックします。



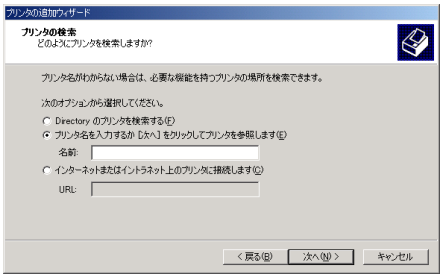
3．[次へ] を押します。



4．「ネットワークプリンタ」を選択し、
[次へ] を押します。



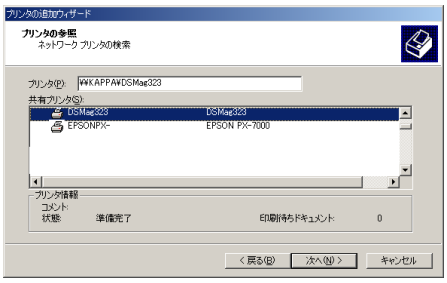
5．「プリンタ名を入力するか [次へ] をクリックしてプリンタを参照します」を選択し、[次へ] を押します。



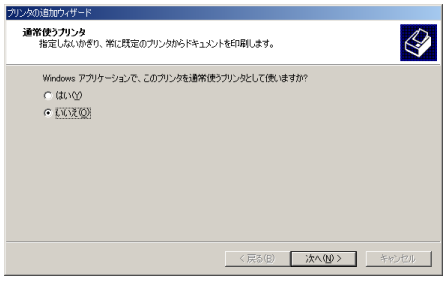
目次
概要
インストールしましょう
印刷する前に
印刷してみましょう
アプリからの分版印刷
操作の方法
ツール
困ったときに
添付資料

6．「共有プリンタ」リストから
「¥¥（DS Magic の PC の名前）¥DSMag000」を
選択して［次へ］を押します。

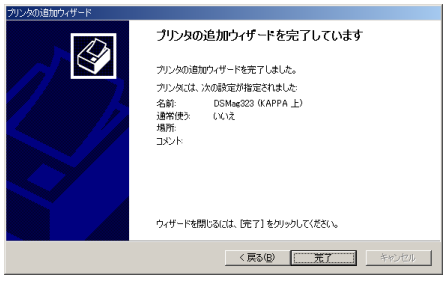
パスワードを要求された場合は、
DS Magic の PC で使用しているユーザ名、
パスワードを入力してください。



7．「いいえ」 を選択し、［次へ］を押します。



8．［完了］を押します。



Windows NT の場合

Windows NT4.0 純正のドライバでは正しく動作しません。

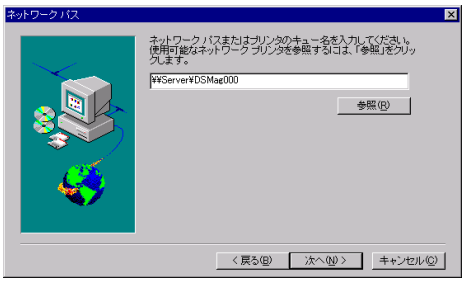
Adobe 社のインターネットホームページからダウンロード可能な PS ドライバを使用します。

1．Adobe 社ホームページ（http://www.adobe.co.jp/support/downloads/pspwin.html）から
Adobe PS プリンタドライバ WindowsNT 版をダウンロードしてください。

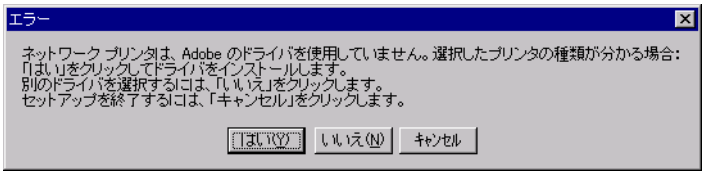
2．ダウンロードしたファイルを実行します。
インストーラが起動するので、画面の指示に
従ってインストールします。

3．「ネットワークプリンタ」を選択し、
［次へ］を押します。

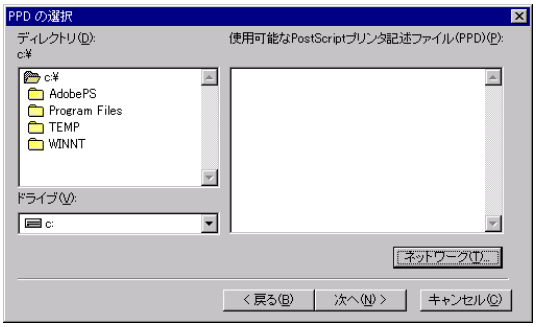
４．「¥¥(DS Magic の PC の名前)¥DSMag000」
と入力し［次へ］を押します。



５．［はい］を押します。



６．「ネットワーク (T)...」を押します。



７．「パス」に「¥¥(DS Magic の PC の名前)¥PPD」を
入力するか、「共有ディレクトリ」から
「¥¥(DS Magic の PC の名前)¥PPD」を
選択して［ＯＫ］を押します。

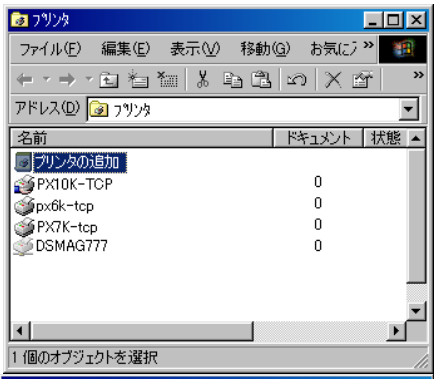
８．［次へ (N)...］を押します

9．［終了 (E)］を押します。

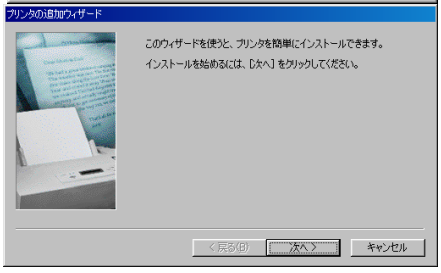
Windows 95/98/Me の場合

1．Windows の「スタート」-「設定」-「プリンタ」を選択します。

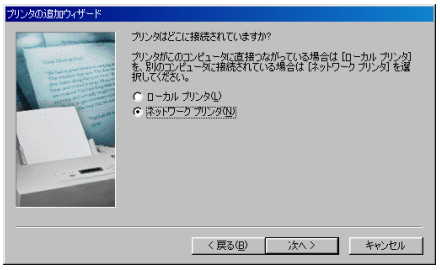
2．［プリンタの追加］を選択し
ダブルクリックします。



3．［次へ］を押します。



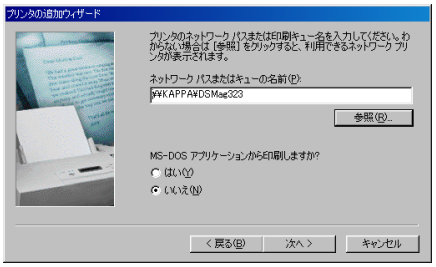
4．「ネットワークプリンタ」を選択し、
［次へ］を押します。



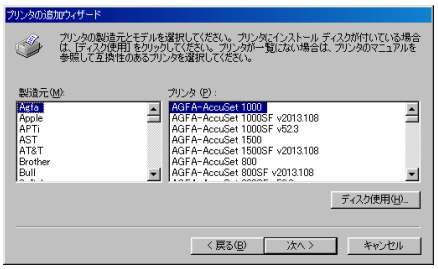
5.「参照」を押し、「プリンタの参照」ダイアログから「¥¥(DS Magic の PC の名前)¥DSMag000」を選択し、［ＯＫ］を押します。

パスワードを要求された場合は、以下のどちらかで設定してください。
・クライアントで使用しているユーザ名、パスワードをサーバ側にユーザ登録する。
・サーバーで使用しているユーザ名、パスワードでクライアントにログインする。

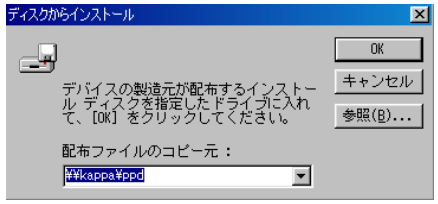
6.「MS-DOS アプリケーションから印刷しますか？」で「いいえ」を選択し［次へ］を押します。



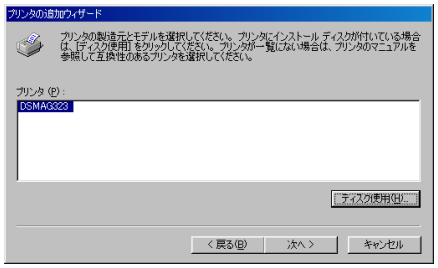
7.［ディスク使用］を押します。



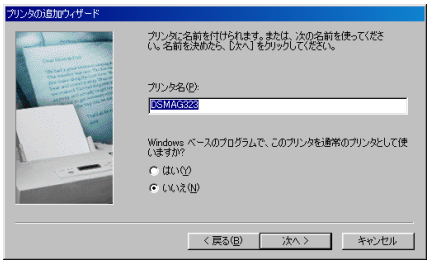
8.「配布ファイルのコピー元」に「¥¥(DS Magic の PC の名前)¥PPD」と入力し、［ＯＫ］を押します。



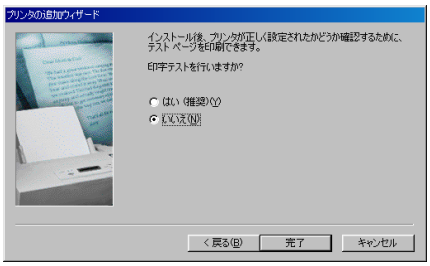
9.［次へ］を押します。



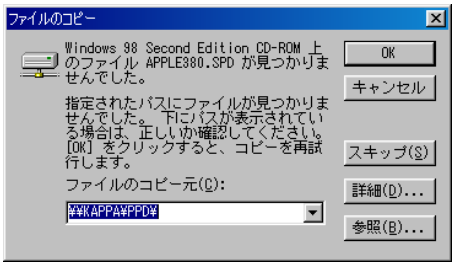
10.「Windows ベースのプログラムで、このプリンタを通常のプリンタとして使いますか？」で「いいえ」を選択し、［次へ］を押します。



11.「いいえ」を選択し、[完了] を押します。



ファイルコピーの途中で Windows CD-ROM を要求された場合は、CD-ROM を挿入し、
「(CD ドライブ名)¥win95」または
「(CD ドライブ名)¥win98」または
「(CD ドライブ名)¥winMe」と
入力し、作業を続けてください。



Macintosh

《注意》

Mac OS X 10.0、10.1、10.4.0 の Macintosh クライアントからの印刷には対応していません。

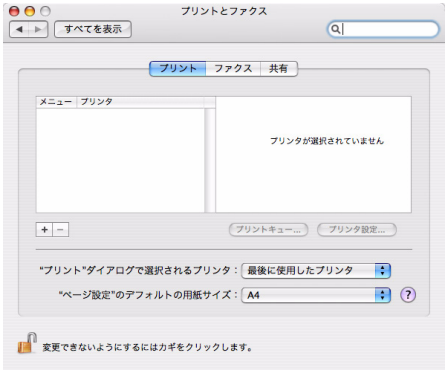
Mac OS X 10.4.1 の場合

Windows プリンタを作成し印刷する方法と、AppleTalk プリンタを作成し印刷する方法があります。

Windows プリンタ

①「アップル」メニューの「システム環境設定」から「プリントとファックス」を選択します。

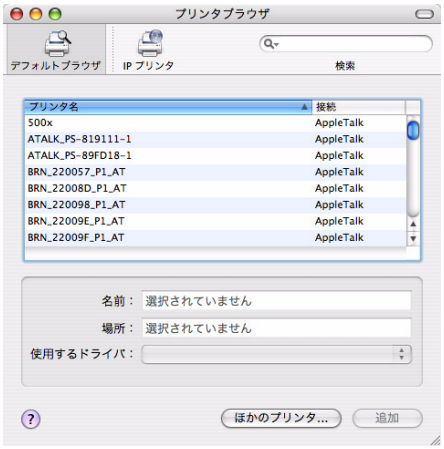
②「プリント」を選択します。



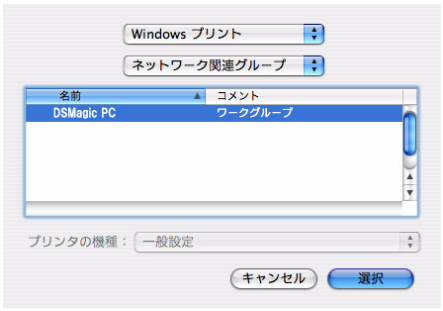
③すでに「DSMag000」プリンタが作成されているときは削除します。

④［＋］を押します。

⑤［ほかのプリンタ］を押します。



⑥上から 1 番目の選択リストで「Windows プリント」を選択し、2 番目の選択リストおよびウインドウリストから DSMagic インストール PC を選択し、［選択］を押します。



《注意》

文字化けが発生した場合は、Macintosh を再起動し最初から作業を行ってください。

⑦必要に応じて、ユーザー名とパスワードを入力します。
⑧プリンタリストから「DSMag000」を選択し、
「プリンタの機種」で［その他］を選択します。

⑨「書類」フォルダにコピーした「DSMag000.ppd」ファイルを選択して［選択］を押します。
⑩「プリンタの種類」に「DSMag000.ppd」が選択されていることを確認して［追加］を押します。

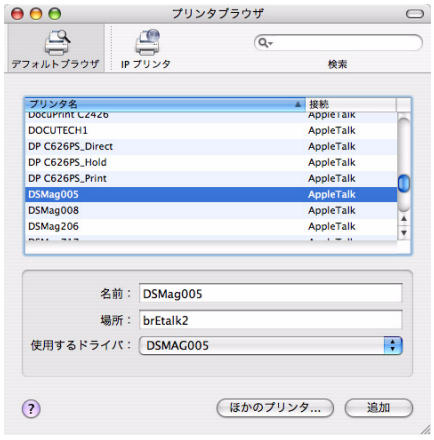
AppleTalk プリンタ
①「アップル」メニューの「システム環境設定」から「プリントとファックス」を選択します。
②「プリント」を選択します。

③すでに「DSMag000」プリンタが作成されているときは
削除します。

④［＋］を押します。

⑤［デフォルトブラウザ］を選択します。

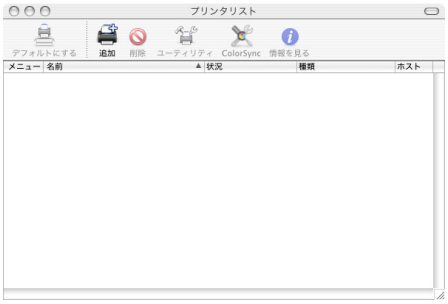
⑥プリンタリストから「DSMag000」を選択し、
「使用するドライバ」で［その他］を選択します。



⑦「書類」フォルダにコピーした「DSMag000.ppd」ファイルを選択して［開く］を押します。
⑧名前に「DSMag000」、使用するドライバに「DSMag000」が選択されていることを確認して［追加］
を押します。

Mac OS X 10.3 の場合

1．「アップル」メニューの「システム環境設定」から「プリントとファクス」を選択します。
2．「プリント」を選択し、「プリンタを設定」を選択します。
3．すでに「DSMag000」プリンタが作成されているときは削除します。
4．［追加］を押します。



5．最上の選択リストから「AppleTalk」もしくは「windows プリント」を選択します。

6．プリンタのリストの中から「DSMag000」を選択し、「プリンタの機種」で「その他」を選択します。

7．「書類」フォルダにコピーした「DSMag000.PPD」ファイルを選択して［選択］を押します。

8．プリンタの名前に「DSMag000」、プリンタの機種に「DSMag000.PPD」が選択されていることを確認して［追加］を押します。

目次
概要
インストールしましょう
印刷する前に
印刷してみましょう
アプリからの分版印刷
操作の方法
ツール
困ったときに
添付資料

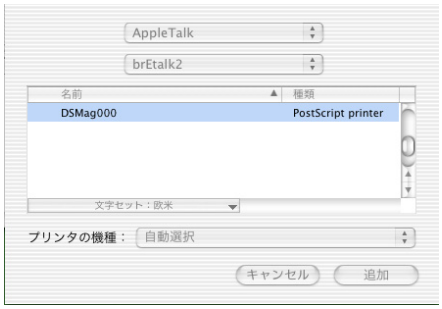
Mac OS X 10.2 の場合

1．「移動」-「アプリケーション」を選択し、「ユーティリティー」-「プリントセンター」を押します。

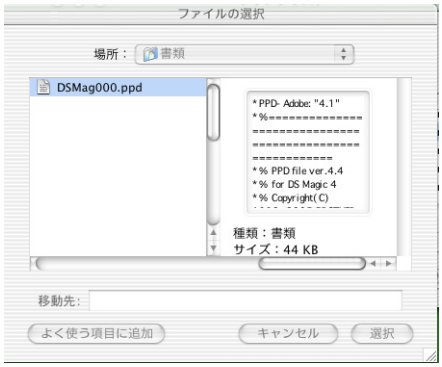
2．すでに「DSMag000」プリンタが作成されているときは削除します。

3．［ 追加 ］を押します。

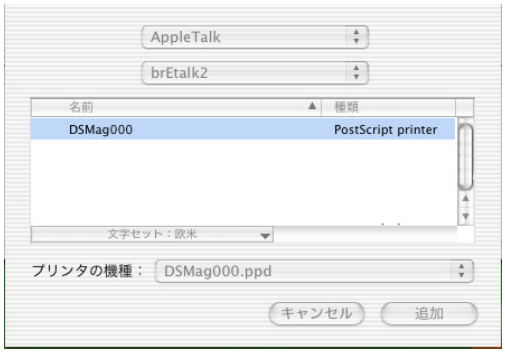
4．プリンタのリストから
「DSMag000」プリンタを選択し、
「プリンタの機種」で「その他」を選択します。



5．「DSMAG000.PPD」ファイルを選択して
［ 選択 ］を押します。



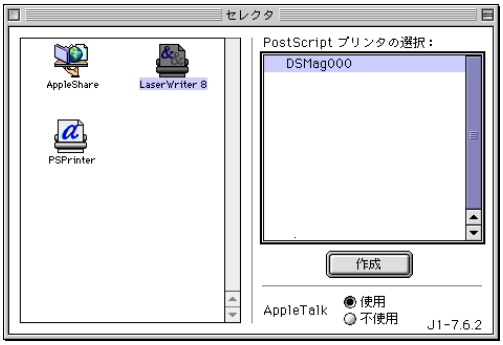
6．プリンタの名前に「DSMag000」、
プリンタの機種に「DSMAG000.PPD」が
選択されていることを確認して
［ 追加 ］を押します。



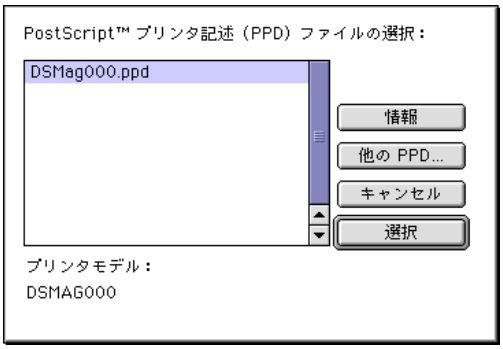
Mac OS 9 の場合

1．「アップル」メニューの「セレクタ」を選択します。

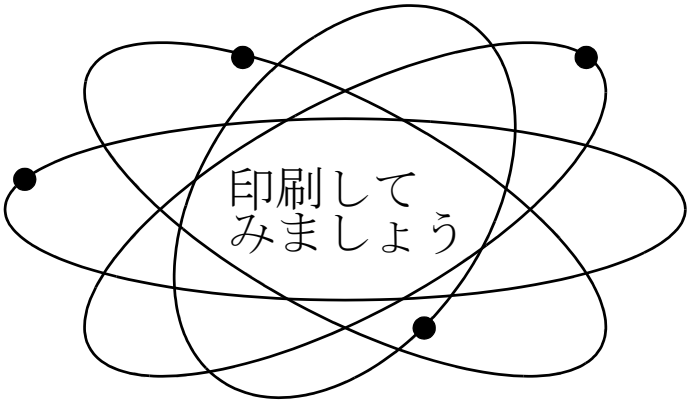
2.「LaserWriter 」を選択し、
「 Postscript プリンタの選択」リストから
「 DSMag000 」を選択して［ 作成 ］
もしくは［ 再設定 ］を押します。



3．「DSMag000.PPD」 ファイルを選択し、
［ 選択 ］を押します。



4．セレクタを閉じます。

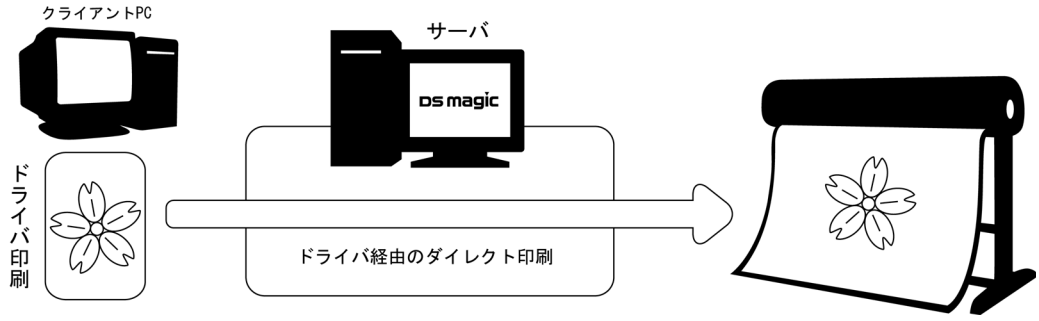


印刷方法. P.69
ドライバ印刷時のオプション設定項目. P.72
印刷状況の表示. P.74

第４章　印刷してみましょう

印刷方法

DS Magic SF では、クライアントのアプリケーションから印刷指示することによってプリンタに印刷することができます。
また、印刷中に「印刷状況」画面を表示すると印刷の進行状況が分かります。
表示方法は、この章の「印刷状況の表示」を参照してください。



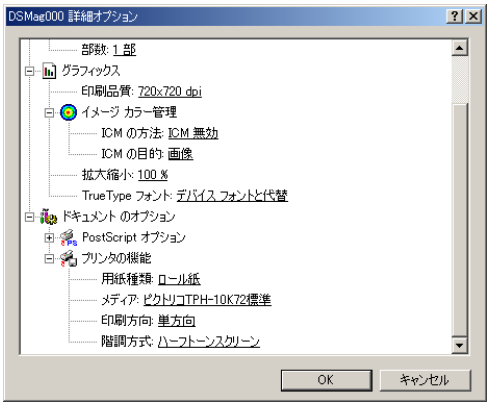
１．印刷したいドキュメントをアプリケーションで開きます。

２．印刷するプリンタとして「DSMag000」を選択します。

３．用紙設定を適切に行います。

４．「DSMag000」プリンタのオプションを設定します。

オプション設定項目についてはこの章の「ドライバ印刷時のオプション設定項目」を参照してください。



５．印刷します。

しばらくすると印刷が始まります。

オプション設定項目についての注意事項

《注意 1》

選択肢が 1 個しか存在しない項目は、クライアント OS やドライバの種類によっては、表示されない場合があります。

《注意２》

「解像度」は、クライアント OS やドライバの種類によって、表示名や表示される場所が異なります。例えば、Windows2000/XP では「グラフィックス」内の「印刷品質」に表示されます。

《注意３》

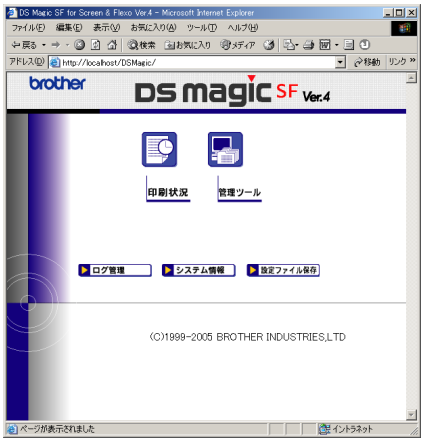
「解像度」と「メディア」の組み合わせが間違っていると、指定した解像度で印刷できません。この場合、メディアの指定を優先してそれに応じた解像度で印刷し、エラーログにこのことを表示します。

以下の手順で、エラーログと組み合わせ表を表示させ確認してください。

①サーバ（DS Magic がインストールされた PC）のデスクトップにある「DS Magic」アイコンをダブルクリックします。

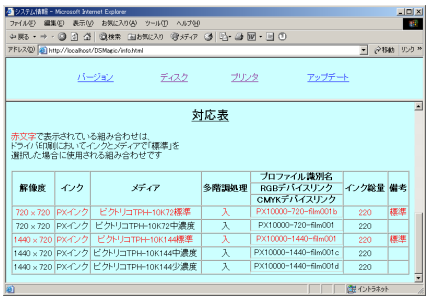
② Administrator 権限を持つユーザー名とパスワードを入力し、[このパスワードを保存する] にチェックを入れて、[ＯＫ] を押します。

③ DS Magic のスタート画面で、[システム情報] を押します。



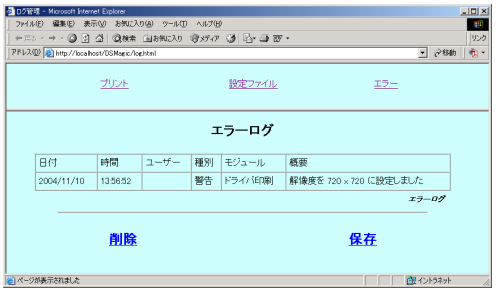
④ [プリンタ] を押します。

これで対応表が表示されます。



⑤ DS Magic のスタート画面で、
［ログ管理］を押し、［エラー］を押します。

これでエラーログが表示されます。



ドライバ印刷時のオプション設定項目

アプリケーションから「DSMag000」プリンタに対して印刷する時の、オプション設定項目について説明します。

選択肢が 1 個しか存在しない項目は、クライアント OS やドライバの種類によっては、表示されない場合があります。

〔項目〕 デフォルト値	内容
〔レイアウト設定〕 しない	「しない」:　直接印刷します。
〔解像度〕 該当なし	インストールした DS プリンタの解像度が表示されます。 適切な解像度を指定してください。
〔プリンタ〕 該当なし	インストールした DS プリンタが表示されます。
〔用紙サイズ〕 A0	定型サイズ、カスタムサイズを指定します。
〔用紙トレイ〕 自動選択	「自動選択」 「カセット１」 「カセット２」 「手差し」 PX-6000 プリンタがインストールされている場合のみ、「カセット１」「カセット２」「手差し」が表示されます。
〔用紙種類〕 ロール紙	「ロール紙」 「カット紙」 プリンタ本体にセットした用紙種類を指定します。
〔インク〕 PX インク	「PX インク」
〔メディア〕 該当無し	インストールした DS プリンタ用のメディアが表示されます。
〔印刷方向〕 単方向	「双方向」 「単方向」

〔色調整方法〕 色調整ファイルを使用	指定された色調整ファイルの設定内容に従って印刷を行ないます。
〔色調整ファイル〕 該当無し	作成された色調整ファイルが表示されます。
〔階調方式〕 ハーフトーンスクリーン	「誤差拡散」 「ハーフトーンスクリーン」
〔誤差拡散方式〕 グラフィック用	「グラフィック用」
〔ハーフトーンスクリーン方式〕 アプリケーションの設定優先	アプリケーションで設定したスクリーンを使用します。
〔補間方式〕 双 3 次補間	双 3 次補間でドット間を補います。
〔四辺フチなし〕 切	「切」

印刷状況の表示

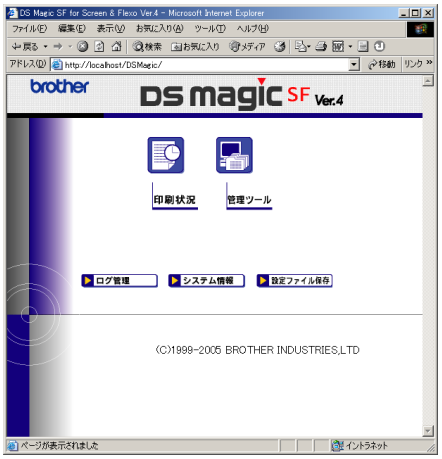
印刷中のドキュメントの印刷状況を表示することができます。

方法 1

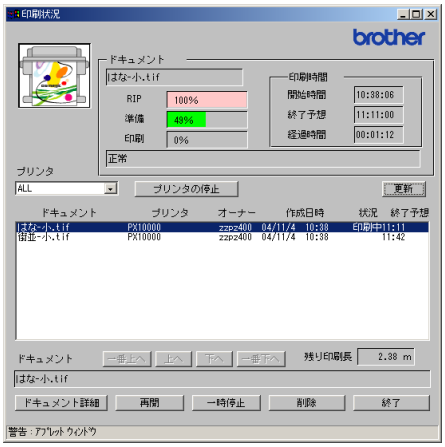
1．DS Magic がインストールされた PC のデスクトップにある「DS Magic」アイコンをダブルクリックします。

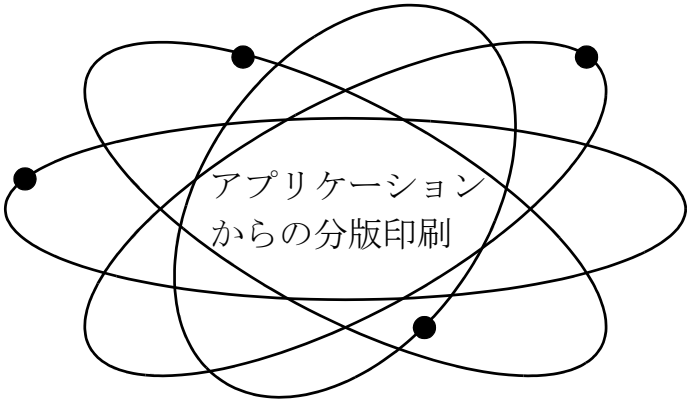
2．Administrator 権限を持つユーザー名とパスワードを入力し、[このパスワードを保存する] にチェックを入れて、[ＯＫ] を押します。

3．DS Magic のスタート画面で［印刷状況］を押します。



4．参照したい印刷中のドキュメントを選択します。





印刷手順. P.77
各種アプリケーションからの分版印刷. P.78
Illustrator CS、CS2 . . . . . P.78
特色版が含まれている場合の色分解設定. P.79
Illustrator10 . . . . . P.80
Illustrator プラグイン EPSF ライダー P.82
PhotoShop7. . . . . P.83
PageMaker7. . . . . P.84
QuarkXPress4.1. . . . . P.85

第５章　アプリケーションからの分版印刷

印刷手順

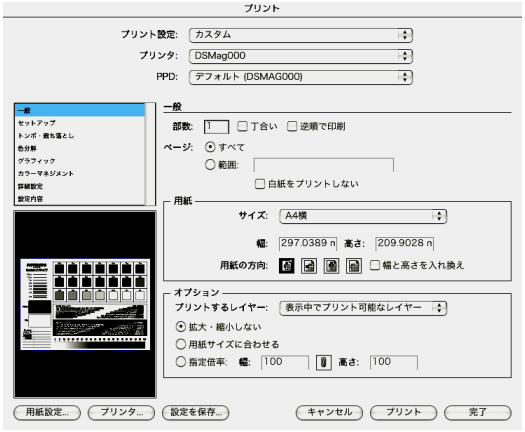
アプリケーションからの分版印刷は以下の手順で行います。
操作手順は、OS、アプリケーション、ドライバーの種類によって異なりますが、
次節に代表的なアプリケーションの操作方法を記述します。

１．ドキュメントの作成
２．アプリケーションの分版、スクリーンの設定
３．ドライバ印刷の設定、印刷の実行

各種アプリケーションからの分版印刷

Illustrator CS、CS2

1．「ファイル」メニューの「プリント」を選択します。
　プリントダイアログが表示されます。

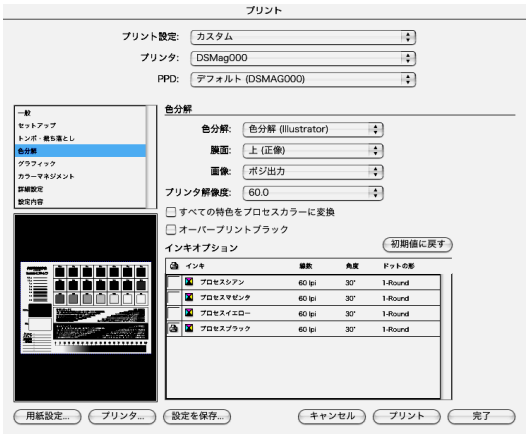


2．「プリンタ」で「DSMag000」を選択します。
　「PPD」で「デフォルト（DSMag000）」が自動選択されることを確認してください。自動選択されない場合は、「DSMag000」を選択してください。

3．画面左下の［プリンタ］を押し、プリンタ別のオプションを設定します。
　オプション設定項目については、「第４章　印刷してみましょう」の「ドライバ印刷時のオプション設定項目」を参照してください。

4．画面左上の選択肢で「一般」を選択し、「用紙」や「オプション」の各項目を設定してください。

5．画面左上の選択肢で「色分解」を選択します。



６．「色分解」で「色分解 (Illustrator)」を選択します。
「膜面」、「画像」は必要に応じて変更してください。「プリンタ解像度」は変更する必要はありません。

７．「インキオプション」で印刷したい版を選択します。
プリンタマーク　 　がついた版が印刷されます。

８．選択したい版の「線数」、「角度」、「ドットの形」を設定します。
それぞれ表示されている箇所をクリックすると設定できます。
選択可能な「ドットの形」は以下の通りです。

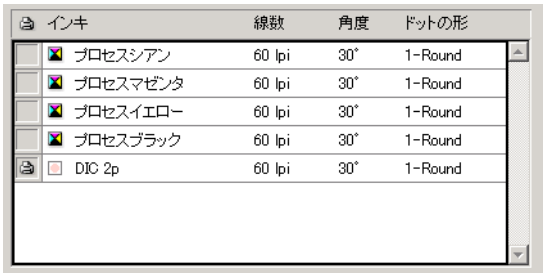
名称	形状	解説
1-ROUND		一般的に使用される円状のドット形状です。
2-LINE		万線のドット形状です。
3-ELLIPSE		楕円のドット形状です。
4-CROSS		十字のドット形状です。
5-SQUARE		四角のドット形状です。

８．画面右下の［プリント］を押し印刷します。

特色版が含まれている場合の色分解設定

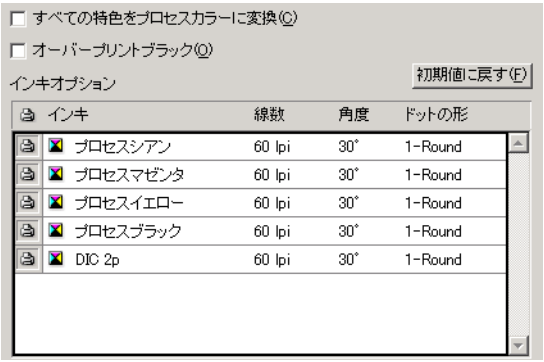
特色版が含まれている場合は、「インキオプション」に特色版が表示されます。

・特色版のまま印刷する場合
特色版に、
プロセスカラー（CMYK）変換マーク　
をつけずに印刷してください。



・特色版をプロセスカラー（CMYK）に変換して印刷する場合

特色版に、
プロセスカラー変換マーク をつけて
印刷してください。

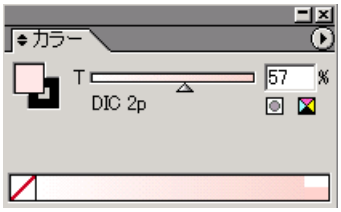


すべての特色版をプロセスカラーに変換したい場合は、
「すべての特色版をプロセスカラーに変換」をチェックしてください。

また、プロセスカラーへの色変換の割合は、以下の方法で確認できます。

1．「ウインドウ」メニューの「カラー」を選択します。

2．カラーウインドウに、使用している特色を表示します。
特色を使用しているドキュメントを選択することで
表示できます。



3．プロセスカラー変換マーク を押します。
色変換の割合を確認できます。

4．確認後、「編集」メニューの「カラーの取り消し」を選択してください。
表示を元にもどすことができます。

Illustrator10

1．「ファイル」メニューの「書類設定」を選択します。

2．［用紙設定］を押します。

3．「DSMag000」プリンタと、用紙「サイズ」を選択して、[OK] を押します。

4．「用紙設定を使用」をチェックし、[OK] を押します。

5．「ファイル」メニューの「プリント」を選択します。
プリントダイアログが表示されます。

6．「プリンタ」が「DSMag000」であることを確認します。
異なる場合は、「DSMag000」を選択してください。

7．プリンタ別のオプションを設定します。
オプション設定項目については、「第 4 章　印刷してみましょう」の「ドライバ印刷時のオプション設定項目」を参照してください。

8．[色分解設定] を押します。

Macintosh OS 9 の LaserWriter8.7 の例

9．画面右上の [PPD を開く] を押し、
DSMag000.ppd ファイルを選択します。

１０.「用紙サイズ」で、手順３で設定した用紙サイズを選択します。
「カスタム」を選択すると、全てのオブジェクトを含むサイズが自動設定されます。

１１.「用紙の方向」、「膜面」、「画像」は必要に応じて選択します。
「ハーフトーン」は「初期設定のハーフトーン」のみ選択できます。

１２．印刷したい版にプリンタマーク をつけます。

１３.印刷する版を選択（プロセスカラーの文字部分をクリック）して、「線数」、「角度」を設定します。
スクリーン形状は「ラウンド」で固定です。

１４．全ての設定が完了したら［OK］を押します。

１５．プリントダイアログで「出力」が「分版」になっていることを確認します。
「ポストスクリプト」で「レベル３」を選択します。
「フォントをダウンロードする」をチェックします（フォントが使用されていない場合はチェックできません）。

１６．全ての設定が完了したら［プリント］を押し印刷します。

Illustrator プラグイン EPSF ライダー

Illustrator8、９、１０では、EPSF ライダーという Illsutrator のプラグインを使用することで、スクリーン線数・角度・形状を指定することが可能です。
EPSF ライダーを使った印刷方法については、Illsutrator 取扱説明書を参照してください。

但し、EPSF ライダーの設定値とアプリケーション上での設定値（色分解設定値）のうち、使用される設定値は以下の通りです。

		Illustrator のバージョン		
		8	9	10
印刷方法	コンポジット	EPSF ライダーの設定値が使用される		
	分版	EPSF ライダーの設定値が使用されるが、重複しない項目（膜面、ポジネガなど）はアプリケーション上の設定値が使用される		アプリケーションの設定値のみが使用される (EPSF ライダーの設定値は使用されない)

PhotoShop7

１.「ファイル」メニューの「用紙設定」を選択します。

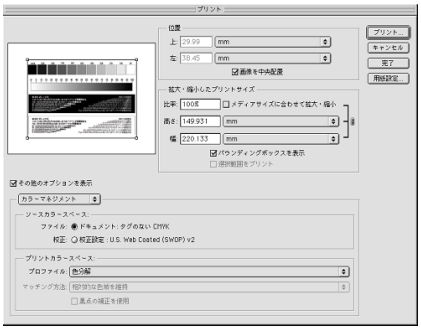
２.「DSMag000」のプリンタを選択し、用紙サイズを設定します。

３.「イメージ」メニューの「モード」で、カラースペースを確認します。
モードが「CMYK」もしくは「マルチチャンネル」でないと色分解を行うことができません。
モードが「グレースケール」の場合は、色分解を指定しなくてもＫ版のみで印刷が可能です。

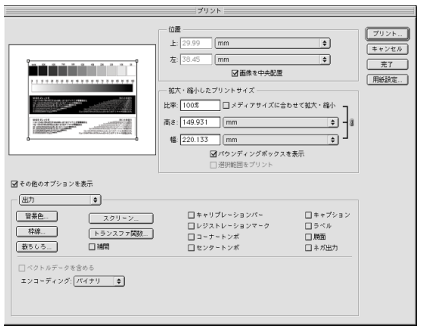
４.「ファイル」メニューの「プリントプレビュー」を選択します。

５.「その他のオプションを表示」をチェックします

６.「カラーマネージメント」を選択し、
「プロファイル」において、
モードが「CMYK」、「マルチチャンネル」の場合は、
「色分解」を選択します。
モードが「グレースケール」の場合は、
「カラースペースを変換しない」を選択します。



７.「出力」を選択し、［スクリーン］を押します。



８.「プリンタの初期設定のスクリーンを使用」の
チェックを外して、
各インキ毎に「線数」、「角度」、「網点形状」を
設定します。
「アキュレートスクリーンを使用」のチェックを
外します。

9．設定が終了したら、[OK]を押します。

１０．[プリント] を押します。

１１．プリンタ別のオプションを設定します。
オプション設定項目については、「第４章　印刷してみましょう」の「ドライバ印刷時のオプション設定項目」を参照してください。

１２．[プリント] を押し印刷します。

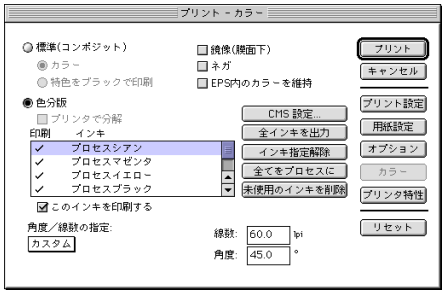
PageMaker7

1．「ファイル」メニューの「プリント」を選択します。

2．「プリンタ」で「DSMag000」を選択し、「形式」で「DSMag000.ppd」を選択します。

3．[用紙設定] を押し、用紙設定を行います。

4．[カラー] を押します。



5．[色分版] をチェックします。

6．印刷したいプロセスカラーを選択し、「このインキを印刷する」をチェックします。
線数、角度を変更する場合は、「角度 / 線数の指定」で「カスタム」を選択し、「線数」、「角度」を設定します。

7．[プリンタ特性] を押して、印刷オプションを設定します。
　オプション設定項目については、「第 4 章　印刷してみましょう」の「ドライバ印刷時のオプション設定項目」を参照してください。

8．[プリント] を押し印刷します。

QuarkXPress4.1

1．「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。

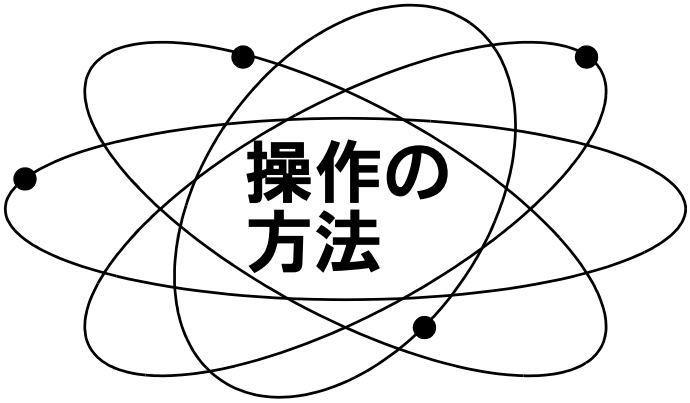
2．「設定」タブを選択し、「プリンタ記述」で DSMag000 を選択します。

3．「ドキュメント」タブを選択し、「色分解」をチェックします。

4．「出力」タブを選択し、各プロセスカラーの線数と角度と網点形状を設定します

5．[プリンタ] を押して、印刷オプションを設定します。
　オプション設定項目については、「第 4 章　印刷してみましょう」の「ドライバ印刷時のオプション設定項目」を参照してください。

6．[印刷] を押し印刷します。



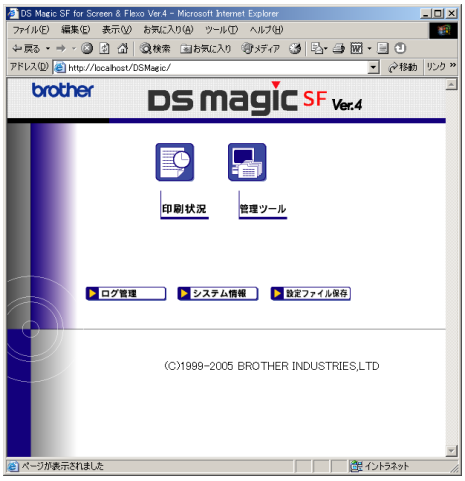
操作の方法

スタートウィンドウ. . . . . P. 87
印刷状況. . . . . P. 88
管理ツール. . . . . P. 93
ログ管理. . . . . P. 96
システム情報. . . . . P. 102
設定ファイル保存. . . . . P. 105

第６章　操作の方法

DS Magic の持つ様々な機能を設定するための画面とボタンの説明を行います。

スタートウィンドウ



＜ DS Magic SF Ver.4 ＞

スタート画面は、サーバ（DS Magic がインストールされた PC）の
デスクトップにある「DS Magic アイコン」をクリックして、
「ユーザ名」と「パスワード」を入力して起動します。

スタート画面には以下の５つのボタンがあり、
DS Magic で印刷を行う際の設定、確認、管理のためのウィンドウを開きます。

[印刷状況] ボタン

「印刷状況ウィンドウ」が開きます。

[管理ツール] ボタン

「管理ツールウィンドウ」が開きます。

[ログ管理] ボタン

「ログ管理ウィンドウ」が開きます。

[システム情報] ボタン

「システム情報ウィンドウ」が開きます。

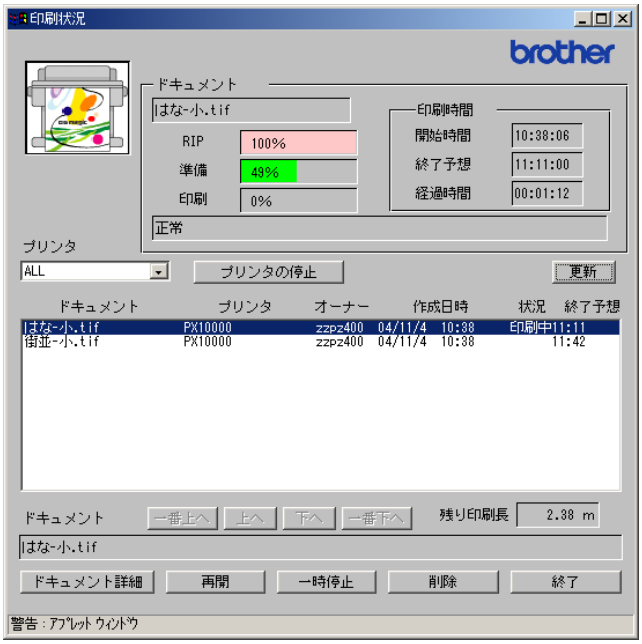
[設定ファイル保存] ボタン

「設定ファイル保存ウィンドウ」が開きます。

印刷状況

印刷状況ウィンドウ

印刷実行指示を出したドキュメントの印刷状況を見ることができます。



※リストボックス

リストボックスのドキュメントをクリックするとそのドキュメントの選択状態を切り替える事が出来ます。

※「CTRL」キーを押しながら複数のドキュメントをクリックすると、ドキュメントを複数選択する事が出来ます。

「CTRL」キー+「Ａ」キーを押すと、リストボックスのドキュメントを全て選択する事が出来ます。

「SHIFT」キーを押しながらドキュメントをクリックすると、選択されているドキュメントからクリックされたドキュメント間にある全てのドキュメントを選択することが出来ます。

※複数のドキュメントを選択した状態で、「削除」「再開」「一時停止」が可能です。

「ドキュメント詳細」「RIP、準備、印刷の進行状況」においては選択されたドキュメントの中で、最上位に有るドキュメントに対する表示を行います。

ドキュメントボックス

ドキュメントボックス内の項目は「状況」が印刷中のドキュメントを選択した場合にのみ表示を行います。

「RIP」

ドキュメントの展開が進む毎にピンク色のバーが表示され進捗の度合いが表示されます。ピンク色のバーが 100% まで進むとドキュメントの展開処理は終了です。

印刷のためのデータ変換が進む毎に赤色のバーがピンク色のバーの上に表示されその進捗の度合いが表示されます。赤色のバーが 100% まで進むと印刷のためのデータ変換は終了です。

「準備」

印刷準備の進行状況を緑色のバーと数値で表示します。100% まで処理が進むと準備は終了し、実際の印刷にかかります。

「印刷」

プリンタでの印刷の進行状況を青色のバーと数値で表示します。100% まで処理が進むと印刷は終了します。

印刷時間ボックス

・**「開始時間」**・・DS Magic で印刷データの展開を開始した時間を表示します。

・**「終了予想」**・・印刷が終了する予想時間を計算して表示します。

・**「経過時間」**・・展開開始からどれ位時間がたったかを表示します。※

※予想時間の表示について、DS Magic の動作状況により実際の時間との間に差が生じることがあります。

「プリンタ」

DS Magic に登録されているプリンタを選択します。

デフォルトの状態では「ALL」になっています。「ALL」が選択されている場合、サーバにスプールされている全てのドキュメントがリストボックスに表示されます。

[プリンタの停止] ボタン

プリンタの停止／再開を行います。プリンタが動作中には「プリンタの停止」、プリンタの停止中には「プリンタの再開」と表示されます。なお、リストボックスにドキュメントがあるときには「プリンタの停止」はできません。

[更新] ボタン

強制的にリストのデータを更新できます。

データ更新中に★マークが表示されます。

印刷状況リストボックス

「ドキュメント」

ドキュメント名（印刷される順番に従って並んでいます）

「プリンタ」

ドキュメントを印刷するプリンタ名

「オーナー」

ドキュメントを DS Magic へ送信したユーザーの名前

「作成日時」

ドキュメントが DS Magic に送信された日付と時間

「状況」

そのドキュメントの現在の状況を表示します。

・正常に印刷を待っている場合は、何も表示されません。

・ドキュメントのデータに不備があった場合は、「エラー」と表示します。

・Windows スプールフォルダのハードディスク空容量が少なくなった場合は、「待機中」と表示します。

空容量が増えると自動的に印刷が再開されます。

その他、「停止中」「印刷中」「削除中」などが状況として表示されます。

「終了予想」

印刷が終了する時刻を計算して表示します。

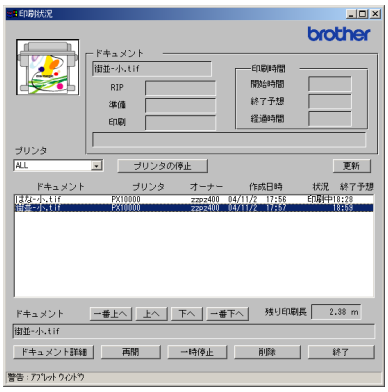
DS Magic の動作状況により実際の終了時間との間に差が生じることがあります。

「ドキュメント」

選択されたドキュメント名が表示されます。

こんな時に便利

選択したドキュメントの印刷順序を変更できます。状況が「印刷中」のドキュメントは印刷順序変更はできません。



[一番上へ] ボタン・選択したドキュメントを先頭に移動します。但し、状況が「印刷中」のドキュメントは追い越しません。

[上へ] ボタン・・・選択したドキュメントの順序をひとつ上に移動します。但し、状況が「印刷中」のドキュメントは追い越しません。

[下へ] ボタン・・・選択したドキュメント順序をひとつ下に移動します。

[一番下へ] ボタン・選択したドキュメントを最後に移動します。

「残り印刷長」

リストボックスに表示されているドキュメントの合計印刷長を選択されたプリンタに応じて計算し表示します。表示単位は m（メートル）です。

実際に印刷に必要な用紙の長さは表示される長さよりも、印刷終了後のプリンタの用紙送り量だけ長くなります。

[ドキュメント詳細] ボタン

印刷状況用の「ドキュメント詳細ダイアログ」が開き、詳細情報を表示します。

[再開] ボタン

選択されているドキュメントの印刷を再開します。

[一時停止] ボタン

選択されているドキュメントの印刷を一時停止します。

印刷待機中のドキュメントを「一時停止」させると、それ以降に送信されたドキュメントが一時停止されたドキュメントを追い越して先に印刷されます。

また、「印刷中」のドキュメントを一時停止させた場合には [再開] を押しても継続して正常な印刷を続ける事は出来ません。この場合「一時停止」したドキュメントは [削除] で削除してください。

[削除] ボタン

選択されているドキュメントを印刷スプーラから削除し、印刷指示を中止します。

複数のドキュメントが印刷状況のリストにある場合は、以下の手順で印刷の削除を行ってください。

１．削除するドキュメント以外のドキュメントをすべて選択し、一時停止します。
２．削除するドキュメントを選択し、削除を行います。
３．プリンタの操作パネルからプリンタをリセットします。
４．手順１で一時停止させたドキュメントを再開させます。

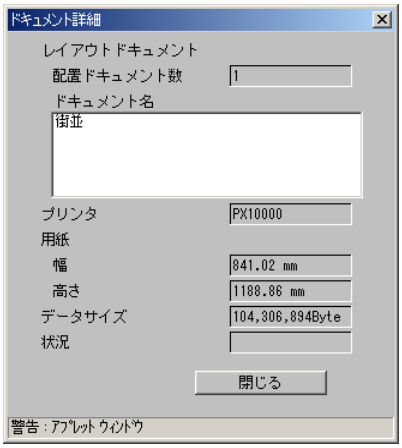
《注意》

「プリンタ設定ツール」で「長尺印刷に対応する」をチェックしていない環境において、印刷中のドキュメントを削除した場合は、プリンタの操作パネルからプリンタのリセットを行ってください。プリンタをリセットしてない状態で次のドキュメントの印刷を送った場合、プリンタが誤作動する場合がありますのでご注意ください。

[終了] ボタン

印刷状況の表示を終了し、ウィンドウを閉じます。

ドキュメント詳細ダイアログ



「配置ドキュメント数」

配置されているドキュメントの数

「ドキュメント名」

配置されているドキュメントの名前

「プリンタ」

出力するプリンタ名

「用紙」　「幅・高さ」

印刷に使用する用紙の幅と高さ

「データサイズ」

印刷データの容量

「状況」

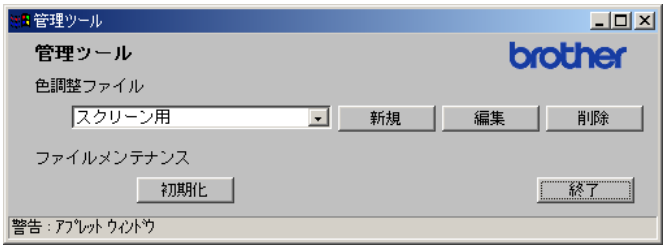
（正常な場合は特に何も表示もされません）

［閉じる］ボタン

ドキュメント詳細ダイアログを終了します。

管理ツール

色調整ファイルの作成、編集、削除などを行うことができます。



[新規] ボタン

色調整ダイアログの階調調整ダイアログが開き新しく色調整ファイルを作成することができます。

[編集] ボタン

「色調整ファイル」で選択されている色調整ファイルを編集することができます。

色調整ダイアログの階調調整ダイアログが開きます。

[削除] ボタン

「色調整ファイル」で選択されている色調整ファイルを削除することができます。

色調整ファイルが１つしか存在しない時は削除できません。

[初期化] ボタン

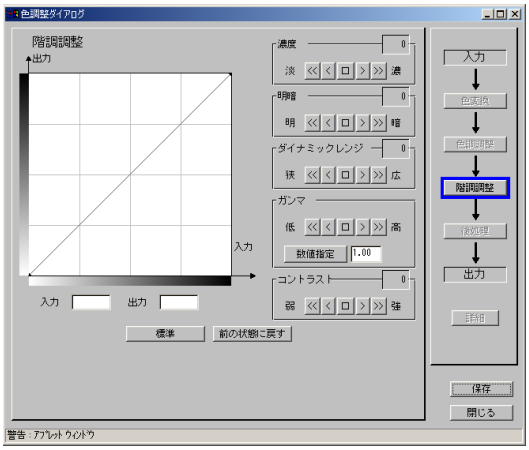
全ての色調整ファイルを削除し、デフォルト状態の「スクリーン用」色調整ファイルを作成します。

環境によって、完了までしばらく時間がかかる場合があります。

[終了] ボタン

管理ツールのウインドウを閉じます。

色調整ダイアログの階調調整



階調調整には以下の 2 つの方法があります。

a) ボタン操作で行う方法

「＜＜」「＞＞」で大幅に変化し、「＜」「＞」で
微少に変化します。「□」で標準に戻ります。

「濃度」ボックス

出力画像の濃度調整を行うことができます。

「明暗」ボックス

全体的な明暗調整を行います。ハイライト部が濁っている、シャドウ部の締まりが無いという時に利用すると効果的です。

「ダイナミックレンジ」ボックス

再現階調幅の拡大縮小を行います。デジカメやスキャナで取得した画像の様に、全ての階調を利用していない画像に対して階調幅の拡大を行うとコントラストが向上した画像を得ることができます。

「ガンマ」ボックス

ハイライト部やシャドウ部の階調欠落を防止しながら明暗調整を行います。
すなわち中間調域に対する明暗調整ということもできます。

「コントラスト」ボックス

ハイライト部やシャドウ部の階調欠落を防止しながら、画像にコントラストをつけることができます。
すなわち中間調域のコントラストを調整するということもできます。

b) 直接マウスで操作して変更する方法

制御点を動かすことにより曲線を制御します。動かしている制御点は赤点で表示され、その座標もキーボードで細かく設定できます。

入力、出力の欄に赤点の座標が表示されます。座標を数値入力もできます。

※座標は 0 ～ 255 の範囲で入力できます。

また、隣の制御点に近づけると制御点は消去されます。

[標準] ボタン

標準の状態に戻します。

[前の状態に戻す] ボタン

このダイアログが開いた時の状態に戻します。

[保存] ボタン

設定した色調整を保存します。

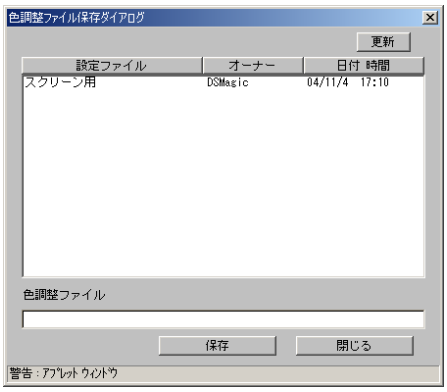
色調整ファイル保存ダイアログが開き、色調整ダイアログが閉じます。

[閉じる] ボタン

色調整ダイアログを閉じます。色調整ファイルは変わりません。

色調整ファイル保存ダイアログ

設定した色調整ファイルに名前を付けて保存します。



[保存] ボタン

設定した色調整ファイルを保存します。

[閉じる] ボタン

保存作業を中止します。

ログ管理

RIP の使用状況を見ることができます。

スタート画面から［ログ管理］ボタンを押すと「ログ管理ウィンドウ」が現れます。このウィンドウでは次の内容を表示します。

1．プリントログ

2．設定ファイルログ

3．エラーログ

1．プリントログ

［プリント］を押すとプリントログ画面が表示されます。

「日付」

印刷された日付（年月日）

「時間」

印刷された時間（時分秒）

「ユーザー」

Windows 上のアプリケーションから印刷した場合は、Windows のログイン名を表示します。

Macintosh 上のアプリケーションから印刷した場合は、マシン名を表示します（但し、PC MACLAN を使用している場合は「SYSTEM」と表示します）。

「種別」

「V」　・・・サーバにドキュメント送信

「L」　・・・プリンタで印刷

「ジョブ名」

印刷ジョブの名前

「結果」

「正常」　　・・・正常に印刷完了

「エラー」　　・・・RIP 展開時、または印刷時にエラーが発生

「キャンセル」・・・印刷の途中でキャンセル

「出力デバイス」

（種別がＬの時）出力したプリンタ名

「横幅長」

（種別がＬの時）出力した用紙の横幅

「縦幅長」

（種別がＬの時）出力した用紙の縦の長さ

「印刷枚数」

（種別がＬの時）出力した枚数

［削除］ボタン

プリントログ画面に表示されているログが全て削除されます。

「削除しました」のメッセージが出ます。その文字をクリックするとプリントログ画面に戻ります。

［保存］ボタン

プリントログ画面に表示されているログをローカルディスクに保存します。

保存の手順

・Windows の場合

（サーバ上及び Windows クライアントから作業を行う場合）

1.［保存］ボタンにマウスのポイントを合わせ右クリックします。

2.「対象をファイルに保存」あるいは「リンクを名前をつけて（別名で）保存」を選び保存先を指定します。

・Macintosh の場合

（Macintosh クライアントから作業を行う場合）

1.［保存ボタン］にマウスのポイントを合わせ、そのまましばらく合わせているとポップアップメニューが表示されます。

2. あとは Windows の場合と同様に操作してください。

目次
概要
インストールしましょう
印刷する前に
印刷してみましょう
アプリからの分版印刷
操作の方法
ツール
困ったときに
添付資料

２．設定ファイルログ

［設定ファイル］を押すと設定ファイルログ画面が表示されます。

「設定ファイルログ画面」は色調整ファイルの保存、削除のログを表示します。

「日付」

設定ファイルが作成 / 削除された日付（年月日）

「時間」

設定ファイルが作成 / 削除された時間（時分秒）

「ユーザー」

作成 / 削除の指示を出したユーザー名

「種別」

次の 2 種類を区別して表示します。

・「作成」　・・・ ユーザー設定ファイルとして登録されたもの

・「削除」　・・・ ユーザー設定ファイルから削除されたもの

「ファイルの種類」

「色調整ファイル」を表示

「ファイル名」

ユーザーが設定した設定ファイル名

「ファイル No. 」

設定ファイルに設定されたファイル番号

（内部的な値ですので通常は気にしていただく必要はありません。）

［削除］ボタン

設定ファイルログ画面に表示されているログが全て削除されます。

「削除しました」のメッセージが出ます。その文字をクリックすると設定ファイルログ画面に戻ります。

［保存］ボタン

設定ファイルログ画面に表示されているログをローカルディスクに保存します。

保存の手順

・Windows の場合

（サーバ上及びWindowsクライアントから作業を行う場合）

1.［保存］ボタンにマウスのポイントを合わせ右クリックします。

2.「対象をファイルに保存」あるいは「リンクを名前をつけて（別名で）保存」を選び、保存先を指定します。

・Macintosh の場合

(Macintoshクライアントから作業を行う場合）

1.［保存］ボタンにマウスのポイントを合わせ、そのまましばらく合わせているとポップアップメニューが表示されます。

2. あとはWindowsの場合と同様に操作してください。

３．エラーログ

［エラー］を押すとエラーログ画面が表示されます。

「エラーログ画面」はシステムエラーのログを表示します。

「日付」

エラーが発生した日付（年月日）

「時間」

エラーが発生した時間（時分秒）

「ユーザー」

エラーが発生した動作を指示したユーザー名

※システムで判別できない場合はブランクになることもあります。

「種別」

次の 3 種類を区別して表示します。

・「情報」

ユーザーにお知らせしたい内容を表示します。

「Transfer 関数有り」のログは DS Magic SF では注意する必要はありません。

・「警告」

正常な動作は実行できませんでしたが、システムのデフォルト設定を利用することにより動作は継続し終了しました。ただし、この場合アウトプットがユーザー設定と異なったものになることもあります。

・「エラー」

動作が正しく終了しませんでした。

「モジュール」

エラーが発生したモジュール名

「概要」

エラーの概要

［削除］ボタン

エラーログ画面に表示されているログが全て削除されます。

「削除しました」のメッセージが出ます。その文字をクリックするとエラーログ画面に戻ります。

［保存］ボタン

エラーログ画面に表示されているログをローカルディスクに保存します。

保存の手順

・Windows の場合

（サーバ上及びWindowsクライアントから作業を行う場合）

1.［保存］ボタンにマウスのポイントを合わせ右クリックします。

2.「対象をファイルに保存」あるいは「リンクを名前をつけて（別名で）保存」を選び、保存先を指定します。

・Macintosh の場合

(Macintoshクライアントから作業を行う場合）

1.［保存］ボタンにマウスのポイントを合わせ、そのまましばらく合わせているとポップアップメニューが表示されます。

2. あとはWindowsの場合と同様に操作してください。

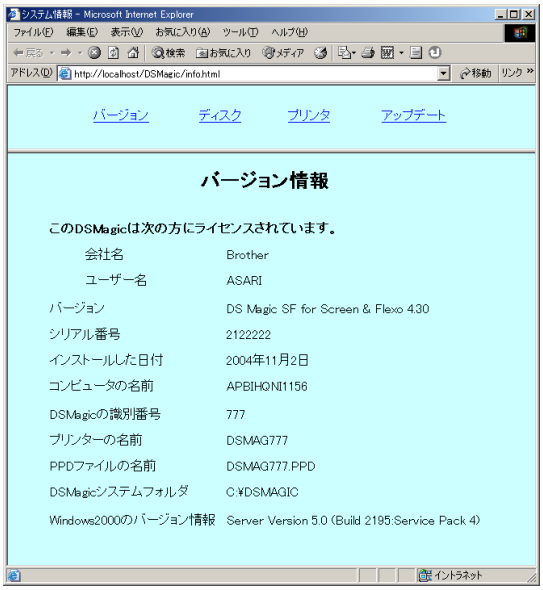
システム情報

スタート画面から［システム情報］ボタンを押すと「システム情報ウィンドウ」が現れます。
このウィンドウでは次の内容を表示することができます。

1．バージョン情報
2．ディスクの使用状況
3．プリンター一覧
4．アップデート情報

1．バージョン情報

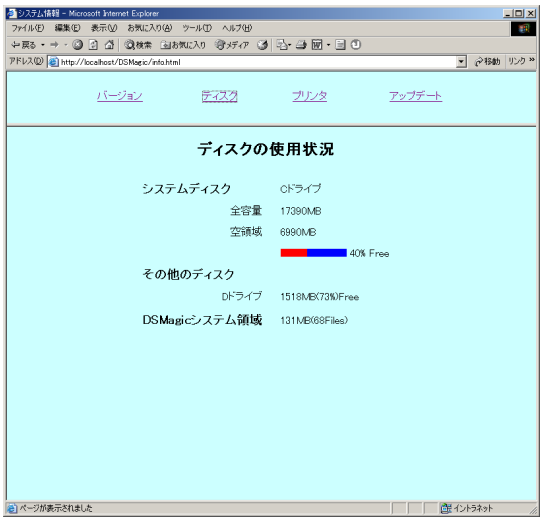
［バージョン］を押すとバージョン情報の画面が表示されます。
DS Magic のインストール情報を表示します。



２．ディスクの使用状況

［ディスク］を押すとディスクの使用状況の画面が表示されます。

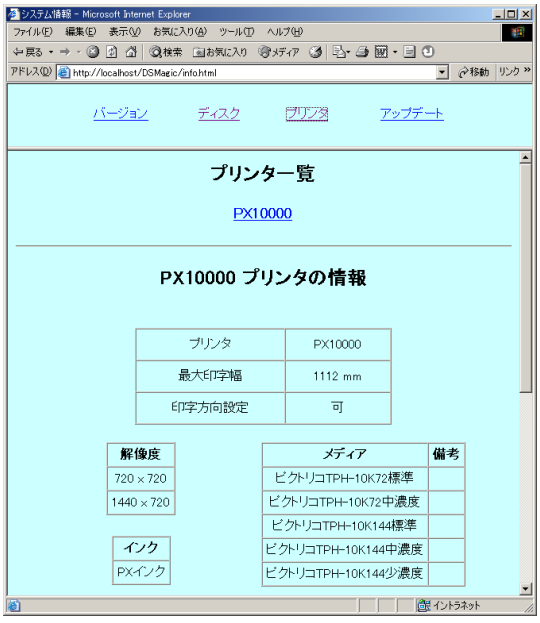
DS Magic がインストールされているディスクとプリントスプールに設定されているディスクなどの使用状況を表示します。



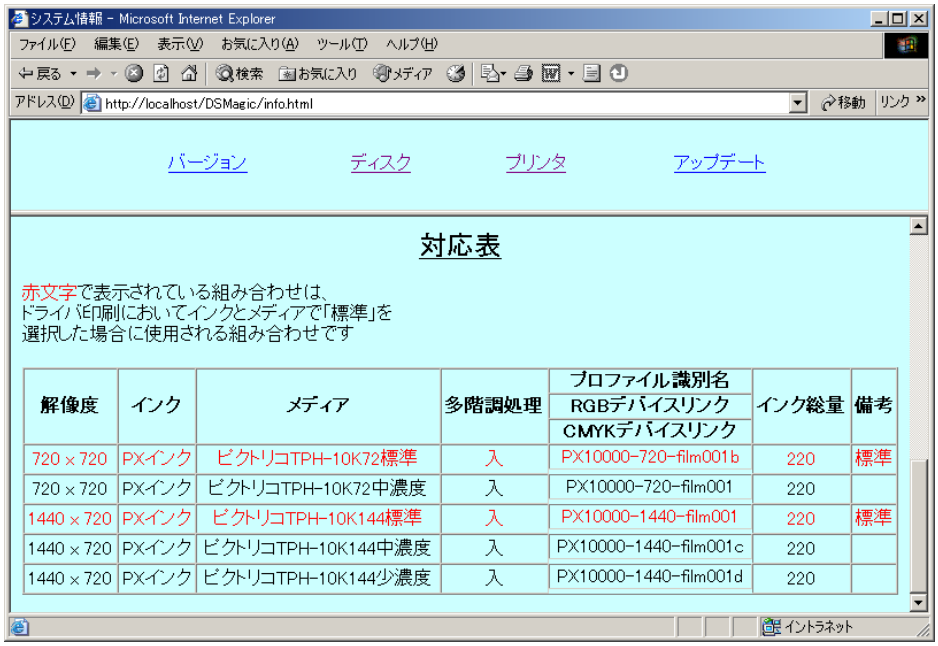
３．プリンター覧

［プリンタ］を押すとプリンター覧の画面が表示されます。

インストールされているプリンタの情報を表示します。最大印字幅や印刷方向設定の対応の可否、解像度、インク、メディアを表示します。



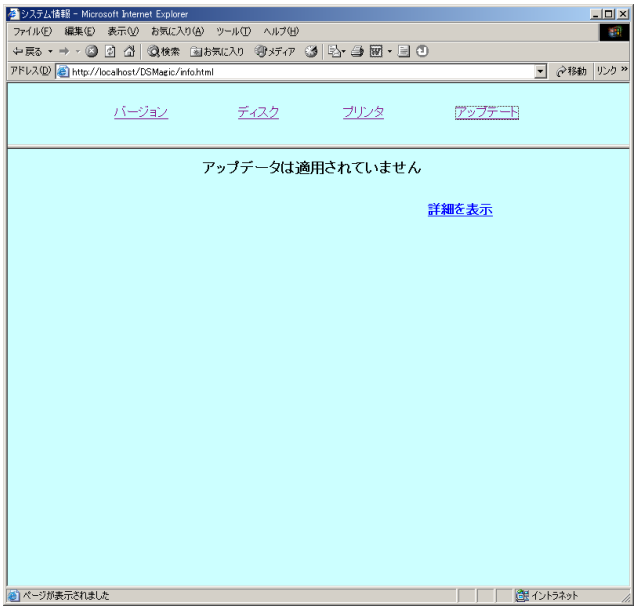
また印刷可能な解像度、インク、メディアの組み合わせを対応表として表示します。



4．アップデート情報

［アップデート］を押すとアップデート情報の画面が表示されます。

逐次リリースされる不具合修正や機能追加のためのアップデータの適用履歴を表示します。



設定ファイル保存

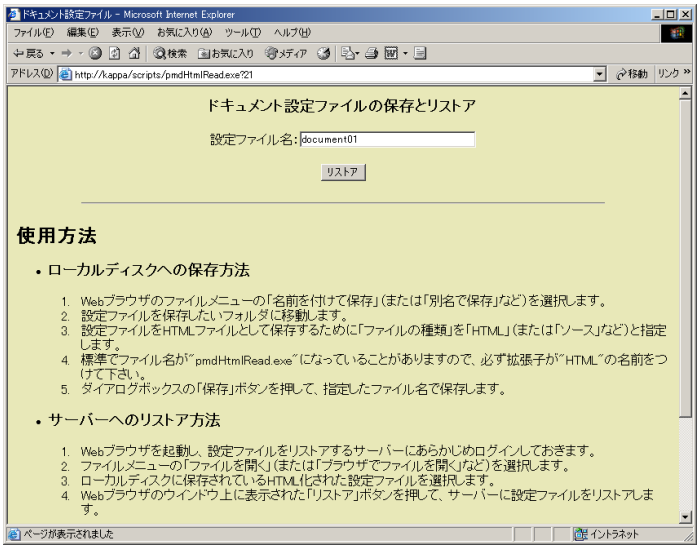
スタート画面から［設定ファイル保存］ボタンを押すと「設定ファイル保存ウィンドウ」が現れます。

色調整ファイルをクライアント PC のローカルディスクに保存し、さらに一旦保存したファイルをサーバにリストアする（戻す）ことができます。

ローカルディスクへの保存方法

1．設定ファイル保存ウィンドウで保存したい設定ファイル名をクリックすると、ファイル保存とリストア画面が開きます。

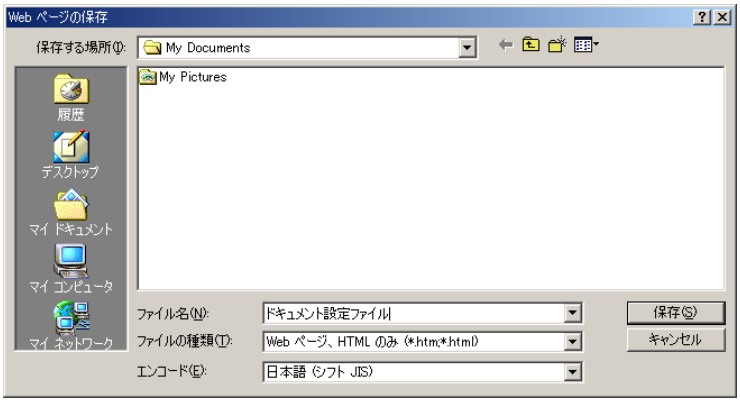
画面中にも、基本的な操作方法がわかるよう保存やリストアの手順、また使い方のヒントが書かれています。



２．保存する方法は通常のホームページをファイルとして保存する方法と同じです。
次の要領にそって保存してください。

1. Web ブラウザのファイルメニューから「名前をつけて保存」を選びます。

2. ダイアログがオープンします



「ファイルの種類」→「HTML ファイル」
「保存する場所」→「保存したいフォルダ」
「ファイル名」→拡張子（.html）をつける
ファイルを保存する際は必ず HTML 形式で保存してください。

3. 設定が終わったら［保存］を押します。

サーバへのリストア方法

1. Web ブラウザから DS Magic を起動させます。

2. **Windows の場合**

ファイルメニューから「ファイルを開く」を選び、リストアしたい HTML ファイル（ローカルディスクに保存した設定ファイル）を開きます。

Macintosh の場合

ファイルメニューから「ブラウザでファイルを開く」を選び、リストアしたい HTML ファイル（ローカルディスクに保存した設定ファイル）を開きます。

3. ローカルディスクへの保存時にオープンしたファイル保存＆リストア画面が表示されます。
表示されたファイル名が、サーバ上に設定ファイル名として保存されますのでもし変更したい場合は変更してください。

4. 画面上部にある［リストア］を押してください
リストアが完了すると、「色調整ファイルを保存しました」というメッセージが表示されます。これでリストアは完了です。
サーバ上にすでに同一名の設定ファイルが存在する場合は、「同名のファイルがあります」と

表示されますので、名前の変更を行ってから［リストア］を押してください。

《参考》

1. 以前のサーバPCとは異なるサーバPCにリストアしたい場合

リストアしたいサーバPCと異なるPC上でリストア作業を行う場合のみ、以下の作業を行ってください

・保存したHTMLファイルをテキストエディタ等でオープンします。

・冒頭部分にある

<FORM action=http://localhost:80/scripts/CADSave.exe METHOD=POST>

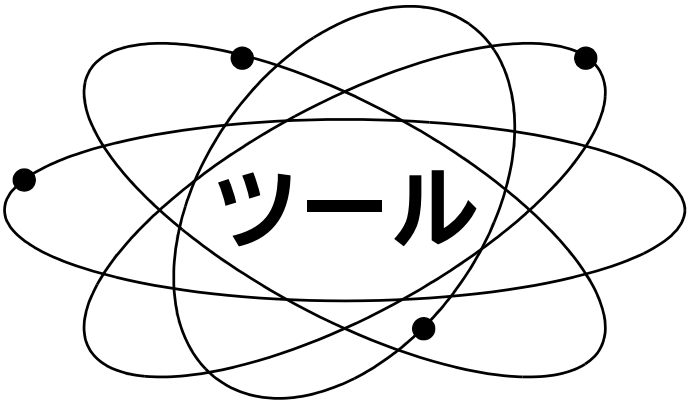
を、以下のように変更します。

<FORM action=http:// リストアしたいサーバPC名 :80/scripts/CADSave.exe METHOD=POST>

もしくは、

<FORM action=http://リストアしたいサーバPCのIPアドレス:80/scripts/CADSave.exe METHOD=POST>

2. 以前の設定ファイル名とは異なる名前でリストアしたい場合には、リストア時に「設定ファイル名」の欄に表示されている名前を変更してください。ローカルディスクに保存する際に変更しても、その名前は反映されませんのでご注意ください。



プリンタ設定ツール. . . . . .P. 109

第 7 章　ツール

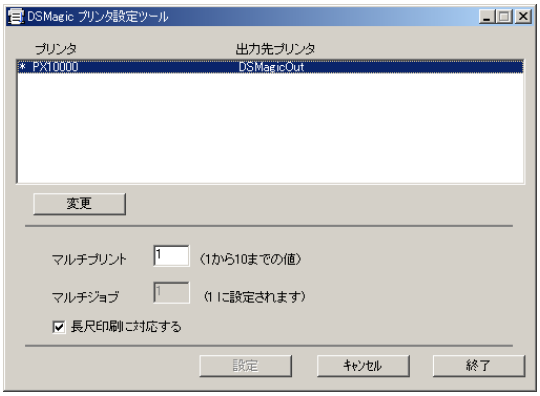
プリンタ設定ツール

プリンタ設定ツールを使用することにより、DS プリンタ（DS Magic にインストールされているプリンタ）と出力先プリンタとの対応関係を設定することができます。

プリンタ設定ツールの起動

1．DS Magic で印刷していないことを確認してください。

2．Windows の「スタート」-「プログラム」-「DSMagic」-「プリンタ設定ツール」を選択します。



・プリンタ

DS Magic にインストールされているプリンタです（DS プリンタと呼びます）。

・出力先プリンタ

RIP 済みデータを出力する出力先プリンタを表示します（Windows の「スタート」-「設定」-「プリンタ」のウィンドウで設定されているプリンタ名が表示されています）。

パラレル用の出力先プリンタは「DSMagicOut」と表示されます。

・マルチプリント

同時に駆動する出力プリンタの数を指定します。

設定可能な最大値は〔10〕です。

・マルチジョブ

並列処理させるジョブの数を指定します。

設定可能な数値はマルチプリントの倍数で最大値は〔10〕です。

マルチジョブは、設定されたマルチプリントに均等に割り当てられます。

（例）マルチプリント＝ 2、マルチジョブ＝ 6 の場合は、設定された２つのプリンタで各々３つのジョブが並列処理されます。

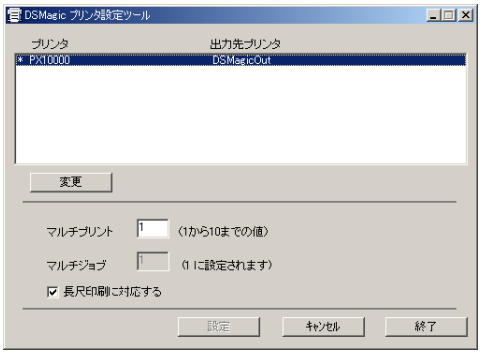
・長尺印刷に対応する

長尺印刷が可能になります。

長尺を有効にすると、マルチジョブの数は、マルチプリントと同じになります。

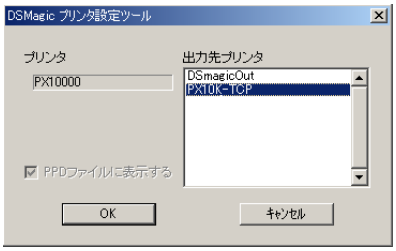
出力先ポートの変更方法

1．Windows の「スタート」-「プログラム」-「DSMagic」-「プリンタ設定ツール」を選択します。



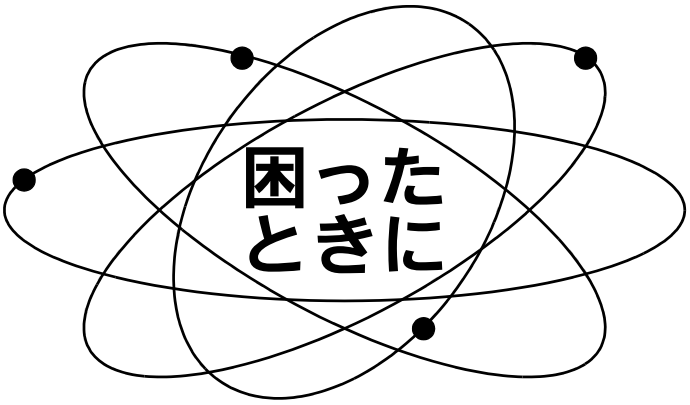
2．設定する DS プリンタを選択し、［変更］を押します。

3．出力先プリンタを選択します。
（パラレル接続の場合は「DSMagicOut」を選択します。）



4．［ＯＫ］を押します。

5．出力先プリンタが選択したものになっていることを確認して［設定］を押してください。



こんなことがしたいときには. P.113
Windows OS のインストール P.113
フォントのインストール. P.116
印刷. P.117
サーバ管理. P.118
プリンタ接続. P.120

トラブルシューティング. P.121
インストール時. P.121
Web ブラウザ関係. P.123
クライアントからのドキュメントの送信 / 印刷 . . .P.126
印刷する時. P.127
印刷状況. P.131
管理ツール. P.131
ログの表示. P.131
PC MACLAN P.132
ポートの作成. P.133

第８章　困ったときに

こんなことがしたいときには

Windows OS のインストール

ここでご紹介する Windows OS のインストールは、DS Magic を動作させるための標準的かつ簡単なセットアップ手順です。

セットアップ手順は PC の機種や使用パーツの違い、OS やそのプレインストール状態の違い、ドライバやアプリケーションなどの違いにより異なります。

従って、本書では「参考例」を紹介するのみとさせていただきます。

Windows OS やネットワーク環境設定等については、如何なるご質問、問い合わせにもお応えしかねますので予めご了承ください。

Q．Windows OS をインストールしたい

A．１．Windows OS のインストール

・Windows OS のインストール CD を CD-ROM ドライブにセットして PC を起動し、画面に表示される指示に従って作業を続けます。

・ハードディスクのフォーマット

NTFS 形式でフォーマットします。

<Windows 2000 Server>

・サーバの種類選択

すでに Windows ネットワークを使用している場合には、サーバやネットワークの管理者に相談してください。

Windows ネットワークを使用していない場合には、「スタンドアロンサーバ」を選択します。

２．Windows OS のセットアップ

・Administrator 用のパスワードを設定します（空パスワードにしないでください）。

・必要なソフトウェアの追加

「第２章　インストールしましょう」の「ソフトウェア環境」に記載のソフトウェアを追加してください。

－ IP アドレスについて －

すでにネットワークを使用している場合には、管理者に使用できるアドレスを確認してください。不適当なアドレスを設定すると、ネットワーク全体が動作しなくなることがあり

ます。ネットワークを使用していない場合には、IP アドレスは「192.168.1.1」、サブネットマスクは「255.255.255.0」と設定してください。

３．C: ドライブ以外のフォーマット

C: ドライブ以外にもドライブを作成する場合には、「コントロールパネル」-「管理ツール」-「コンピュータの管理」-「記憶域」-「ディスクの管理」でパーティションの作成およびフォーマットを行います。フォーマットは NTFS 形式で行います。

CD-ROM のドライブ文字を変更する

D: ドライブがすでに CD-ROM ドライブに割当てられている場合、新しく作ったパーティションは E: ドライブになります。D: ドライブに変更したい時は、上記「ディスクの管理」で「CDROM(D:)」と表示されている部分をクリックして、メニューの「操作」-「すべてのタスク」-「ドライブ文字とパスの変更」を起動します。「編集」ボタンを押して、「ドライブ文字の割り当て」で他のドライブ文字に変更できます。

４．環境の設定

・仮想メモリの設定値の変更

「コントロールパネル」-「システム」を起動します。

「詳細」タブの「パフォーマンスオプション」ボタンを押し、さらに仮想メモリの「変更」ボタンを押します。開いたウインドウで「初期サイズ」と「最大サイズ」を設定します。仮想メモリのサイズは、「すべてのドライブの総ページングファイルサイズ」の「推奨」値以上に設定してください。

・プリンタのスプールフォルダの移動

C：ドライブの空容量が小さく印刷に失敗する場合には、以下の方法でスプールフォルダを他のドライブに移動することができます。

例えば D：ドライブに移動する場合、D：ドライブに「Spool」フォルダを作成します。そして「スタート」-「設定」-「プリンタ」を起動し、メニューから「ファイル」-「サーバのプロパティ」をクリックします。「詳細設定」タブの「スプールフォルダ」に先程作成した Spool フォルダの位置「D:¥Spool」を設定します。

<Windows 2000 Server>

・「サーバの最適化」の設定

「マイ　ネットワーク」アイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択します。

「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」を選択して「プロパティ」を押

します。

「最適化」で、「ネットワークアプリケーションのデータスループットを最大にする」に設定します。

５．Internet Explorer の設定（例はバージョン 6.0SP1 ）

・「インターネット一時ファイル」の設定

「コントロールパネル」-「インターネットオプション」を起動します。

「全般」タブの「インターネット一時ファイル」から「設定」ボタンを押します。

「インターネット一時ファイルのフォルダ」の「使用するディスク領域」を最小値に変更します。

「詳細設定タブ」の「セキュリティ」-「ブラウザを閉じた時、[Temporary InternetFiles] フォルダを空にする」にチェックを入れます。

フォントのインストール

Q．付属フォントをクライアントへインストールしたい

A．Windows の場合

①「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」-「フォント」をダブルクリックします。

②「ファイル」-「新しいフォントのインストール」を選択します。

③DS Magic のメイン CD をドライブへ入れ、「Client¥Font」を指定します。

④インストールしたいフォントを選択し［ＯＫ］ボタンを押します。

Macintosh の場合

①DS Magic のメイン CD をドライブへ入れます。

②メイン CD から「Font」フォルダを開き、インストールしたいフォントを「システムフォルダ」へコピーします。

③コンピュータを再起動します。

Q．付属フォントをクライアントからアンインストールしたい

A．Windows の場合

①「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」-「フォント」をダブルクリックします。

②削除したいフォントを選択し、「ファイル」から「削除」を選択します。

Macintosh の場合

①「システムフォルダ」-「フォントフォルダ」を開きます。

②削除したいフォントを「ごみ箱」へドラッグします。

印刷

Q．長尺印刷したい

A．「プリンタ設定ツール」で「長尺印刷に対応する」をチェックします。

Q．ドキュメントの印刷状況を知りたい

A．①DS Magic「スタート画面」より「印刷状況」を押します。
②確認したいプリンタ、ドキュメントを選択し状況を確認します。

Q．ドキュメントの印刷を一時停止したい

A．①DS Magic「スタート画面」より「印刷状況」を押します。
②停止したいドキュメントを選択し、[一時停止] を押します。

Q．ドキュメントの印刷を中止したい

A．①DS Magic「スタート画面」より「印刷状況」を押します。
②停止したいドキュメントを選択し、[削除] を押します。
③プリンタのリセットを行ってください。

サーバ管理

Q．保存してある色調整ファイルを削除したい

A．① DS Magic「スタート画面」より［管理ツール］を押します。
②リストから削除したい色調整ファイルを選択し［削除］を押します。

Q．サーバ上の色調整ファイルのバックアップをとりたい

A．①クライアントからサーバの DS Magic に接続します。
② DS Magic「スタート画面」より［設定ファイル保存］を押します。
③表示されたリストから保存したいファイルをクリックします。
④保存画面に表示される指示に従いファイルメニューから html 形式で保存します。

Q．バックアップした設定ファイルをサーバ上にリストアしたい

A．①クライアントからサーバの DS Magic に接続します。
②バックアップしたファイルを Web ブラウザで開きます。
③リストア画面が表示されます。名前を変えたい場合は新しい名前を入力してください。
④［リストア］を押すと、設定ファイルがリストアされます。

Q．サーバのシステムディスクの使用状況を知りたい

A．①クライアントからサーバの DS Magic に接続します。
② DS Magic「スタート画面」より［システム情報］を押します。
③「システム情報ウインドウ」-「ディスク」を表示します。

Q．サーバでのエラーの発生状況を知りたい

A．①クライアントからサーバの DS Magic に接続します。
② DS Magic「スタート画面」より［ログ管理］を押します。
③「ログ管理ウィンドウ」-「エラー」を表示します。

Q．サーバ上のファイルに関する操作履歴を見たい

A．①クライアントからサーバの DS Magic に接続します。
② DS Magic「スタート画面」より［ログ管理］を押します。
③「ログ管理ウィンドウ」-「設定ファイル」を表示します。

Q．印刷に関する履歴が見たい

A．①クライアントからサーバの DS Magic に接続します。
②DS Magic「スタート画面」より［ログ管理］を押します。
③「ログ管理ウィンドウ」-「プリント」を表示します。

Q．PPD ファイルの名前を調べたい

A．①クライアントからサーバの DS Magic に接続します。
②DS Magic「スタート画面」より［システム情報］を押します。
③「システム情報ウインドウ」-「バージョン」を表示します。

Q．バージョンやシリアルナンバーを調べたい

A．①クライアントからサーバの DS Magic に接続します。
②DS Magic「スタート画面」より「システム情報」を押します。
③「システム情報ウインドウ」-「バージョン」を表示します。

Q．印刷可能なインク、メディアの組み合わせを調べたい

A．①クライアントからサーバの DS Magic に接続します。
②DS Magic「スタート画面」より［システム情報］を押します。
③「システム情報ウインドウ」-「プリンタ」を表示し、調べたいプリンタ名をクリックします。

Q．インストールしたパッチ（アップデートモジュール）を調べたい

A．①クライアントからサーバの DS Magic に接続します。
②DS Magic「スタート画面」より［システム情報］を押します。
③「システム情報ウインドウ」-「アップデート」を表示します。

プリンタ接続

Q．プリンタ本体に装着する IEEE1394 I/F カードや、プリンタ本体の機種を変更するので IEEE1394 プリンタを作成し直したい。

A．①プリンタ本体とサーバ PC の電源を切ります。

②サーバ PC 起動後、IEEE1394 ケーブルを接続してプリンタ本体の電源を入れます。

③ IEEE1394 ポートを作成しますが、環境によって以下の３つのケースがあります。

a) 自動的に IEEE1394 ポートの作成が実行される場合

自動的に IEEE1394 ポートが作成されるので作業は不要です。

b)「EPSON プリンタソフトウェア」CD の挿入要求があり指示に従って作成する場合 CD をセットして［ＯＫ］を押すと、IEEE1394 ポートが作成されます。

c)「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示され指示に従って作成する場合

［次へ］を押し、表示される画面中央の黄色い？マークの横に「不明」と表示された場合は ii) へ進みます。それ以外の場合は i) へ進みます。

i)「第 3 章　印刷する前に」の「IEEE1394 接続の場合（PRIF14 カード)」の 6 ～ 10 と同様にして IEEE1394 ポートを作成します。

続いて、「新しいハードウェアの検出ウィザードの開始」画面が表示された場合は ii) に進みます。表示されない場合は IEEE1394 ポートの作成は完了です。

ii)［キャンセル］を押します。

続いて、「第 3 章　印刷する前に」の「IEEE1394 接続の場合 /EPSON プリンタを使用する場合 (PRIF14 カード)」の 13 と同様にして EPSON ドライバ・ユーティリティをインストールします。

④ Windows の「スタート」-「設定」-「プリンタ」にて、作成したプリンタを選択し、「ファイル」-「プロパティ」-「ポート」において、使用するポートを上記で新たに作成した「EP1394_ ○」に切り替えます。

《参考》

・プリンタ本体に装着する IEEE1394 I/F カード毎に「EP1394_ ○」ポートの作成が必要です。作成方法は環境によって、自動作成、もしくは手動作成となります。

・プリンタ本体の機種毎に EPSON の「ドライバ･ユーティリティ」のインストールが必要です。インストールをしないと、PC もしくはプリンタの再起動の度に、「新しいハードウェアの検出ウィザードの開始」画面が表示され「不明なデバイス」のインストール指示がでます。

トラブルシューティング

インストール時

Q．インストールプログラムが見つからない。

A．インストール用の CD-ROM が CD-ROM のドライブに入っていますか？
インストール用の CD-ROM を入れてください。

Q．インストールの最中にエラーがでる。

A．・ディスクの容量は十分にありますか？
インストールにはおよそ 100MB のディスク容量が必要です。不要なファイルを消してディスクを空けてください。

・Windows のファイルシステムは壊れていませんか？
サーバの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、Windows のインストールされているドライブを選択します。「プロパティ」を開いて「ツール」タブを選び、エラーチェックで「チェックする」を押します。チェックディスクオプションの項目にチェックし、「開始」を押します。
（さらに詳細を知りたい場合は、Windows のマニュアルをご覧ください。）

・他のアプリケーションが動作していませんか？
すべてのアプリケーションを終了してからインストールを行ってください。

・複数のプロテクターが装着されていませんか？
プロテクターが複数装着されていると誤動作を起こすことがあります。
DS Magic のプロテクターだけにしてインストールしてください。

Q．クライアントマシンにフォントがインストールできない。

A．本章の「こんなことがしたいときには」の「フォントのインストール /Q．付属のフォントをクライアントへインストールしたい」を参照してください。

Q．使用するプリンタの登録時にエラーが発生する。

A．・CD-ROM が認識できていますか？
CD-ROM を入れたすぐ後では CD-ROM を認識できません。
10 秒ほど待ち、エクスプローラで CD-ROM にアクセスし、CD-ROM にアクセス出来る事を確認してください。

・プロテクターは装着されていますか？
サーバにプロテクターが装着されていなければ、プリンタは登録できません。

・「プロテクトキーに正常に書き込めませんでした」というエラーメッセージが出た場合は、サポートまでお問い合わせください。

Q．アンインストールで削除できないファイルがあった。

A．他のアプリケーションが動作していませんか？
すべてのアプリケーションを終了してからアンインストールを行ってください。既にアンインストールしてしまった場合には、削除できなかったファイルを直接削除してもかまいません。

Web ブラウザ関係

Q．DS Magic 起動時に入力するユーザー名とパスワードが保存されない。

A．この不具合を解消するには、マイクロソフト社のサポートドキュメントに従い Windows のレジストリの編集を行う必要があります。
マイクロソフト社のホームページより文書番号「JP264672」を参照してください。

また、レジストリの編集作業によって生じた不具合等につきまして、ブラザーおよびマイクロソフト社のいずれも一切サポート保証いたしかねます。
レジストリ編集作業を行う場合は、文書に記述されている内容、注意事項を必ず確認し、レジストリのバックアップを取った後、全て自己の責任において行ってください。

Q．ページは表示されるが、ボタンが表示されない。

A．・使っている Web ブラウザは Internet Explorer 5.5 以降のバージョンですか？
「Microsoft Virtual Machine」がインストールされているかどうかを確認してください。
確認方法は、「スタート」-「プログラム」-「アクセサリ」-「コマンドプロンプト」を起動して、「Jview」と入力してください。これが実行できれば、「Microsoft Virtual Machine」はインストールされています。
インストールされていない場合には、メイン CD の support¥JRE¥j2re-1_4_2_04-windows-i586-p.exe を実行して、Java(TM)2 Runtime Environment をインストールしてください。

・ネットワーク環境下にない DNS が設定されていませんか？
存在する場合は、その DNS を削除してください。

・Web ブラウザの設定で「JAVA を有効にする」設定になっていますか？
「JAVA を有効にする」設定にしてください。

・ブラウザの起動か、コントロールパネルの起動に失敗したおそれがあります。
ブラウザを再起動してください。

Q．URL を設定しても「DS Magic スタート画面」のページが表示されない。

A．・設定した URL は正しいですか？
もう一度確認をしてください。

・サーバは稼動していますか？

サーバの電源が入っていることを確認してください。
入っていない場合はサーバの電源を入れ起動してください。

・IP アドレスが正しく設定されていますか？
サーバとクライアント PC の TCP/IP の設定を確認し、正しい設定にしてください。

Q．ユーザ認証に失敗する。

A．・ユーザ名とパスワードは正しいですか？
パスワードはアルファベットの大文字と小文字を区別します。
確認してもう一度入力してみてください。

Windows XP に DS Magic をインストールしている場合、空のパスワードは使えません。確認してください。

・プロキシサーバを経由してサーバに接続していませんか？

インターネットエクスプローラの場合

①「コントロールパネル」-「インターネットオプション」を起動し、「接続」タブを開きます。
②「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」の［LAN の設定］ボタンを押します。
③「プロキシサーバを使用する」のチェックをオフにします。または、［詳細］ボタンを押して「プロキシの設定」ダイアログボックスを開き、「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない」の欄にそのサーバのアドレスを記述します。

ネットスケープコミュニケータの場合

①メニューの「編集」-「設定」を押します。
②「カテゴリ」のツリーから、「詳細」-「プロキシ」をクリックします。
③「インターネットに直接接続する」を選択します。または、「手動でプロキシを設定する」を選択し、［表示］ボタンをおして「手動でプロキシを設定」ダイアログボックスを開き、「次ではじまるドメインにはプロキシサーバを使用しない」の欄にそのサーバのアドレスを記述します。

・IIS のパスワード認証の設定は正しく行われていますか？
①Windows の「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」で「管理ツール」-「インターネットサービスマネージャ」を起動します。
②ウインドウ左側の「サーバの名前」をクリックし、さらに右側の「既定の Web サイト」をダブルクリックします。
③「DSMagic」を選択し、メニューの「操作」-「プロパティ」をクリックします。

④「ディレクトリセキュリティ」タブを開き、「匿名アクセスおよび認証コントロール」の［編集］ボタンを押します。

「匿名アクセス」：オフ

「基本認証」：オン

「Windows ドメインサーバーでダイジェスト認証を使用する」：オフ

「統合 Windows 認証」：オフ

に設定し、［ＯＫ］ボタンを押して「認証方法」のダイアログを閉じます。

⑤［ＯＫ］ボタンをおして「プロパティ」のダイアログも閉じます。

⑥上記③～⑤の操作を「DSMagic」にかわって「Script」に対しても行います。

Ｑ．操作に対して急に反応が悪くなることがある。

Ａ．Web ブラウザを再起動してください。

これで改善されない場合は、Web ブラウザのキャッシュがいっぱいになっている可能性があるため、キャッシュをクリアしてください。

ブラウザの種類により、「インターネット一時ファイルの削除」、「ディスクキャッシュのクリア」といった項目がありますので、これを使用してください。

クライアントからのドキュメントの送信 / 印刷

全般

Q. 印刷したドキュメントが送信できない。

A. ・サーバのディスク容量は十分にありますか？
「システム情報」でディスクの使用状況を確認してください。ドキュメントを送信するためにはサーバにドキュメントと同程度の空き容量が必要です。

Windows NT の場合

Q. Windows NT へのプリンタの登録方法が分からない。

A. ドライバプリントの項目を参照し、プリンタのインストールを行ってください。

Windows 2000 の場合

Q. プリンタの詳細設定において、プリンタ、インクなど表示されない項目がある。

A. 各項目において、選択肢が１つしか存在しない場合は表示されません。
そのままご使用ください。

Macintosh で LaserWriter8.4.2 を使ったドキュメントの送信 / 印刷

Q.「各プリンタ別オプション」の項目が表示されない。

A. LaserWriter8.4.2 の解析ファイルに問題が発生しています。他のバージョンの LaserWriter を使用するか、以下の要領で LaserWriter8.4.2 の設定を行ってください。

①「セレクタ」を開いて、別に PPD ファイル（例：General）を選択してください。

②「セレクタ」を閉じ、「システムフォルダ」-「初期設定」-「プリント初期設定」-「解析済み PPD フォルダ」にある DS Magic 用 PPD ファイルと同じ名前の付いた解析ファイルを削除してください。「システムフォルダ」-「初期設定」にある「LaserWriter8.4 設定」を削除してください。

③「セレクタ」を開いて、DS Magic 用 PPD ファイルを選択し直してください。

印刷する時

Ｑ．印刷できない。

Ａ．・エラーログが出ていませんか？

DS Magic のスタート画面から［ログ管理］を押し、「エラー」ログを表示して印刷エラーが発生していないか確認してください。

・サーバのディスク容量は十分にありますか？

「システム情報」で、空ディスクの使用状況を確認してください。

印刷時に必要となるディスク容量は印刷条件により大きく異なりますが、DS Magic を安定してお使いいただくためには４ GB 程度以上の空容量の確保をお願いします。

・プリンタ設定ツールで正しく出力先プリンタが設定されていますか？

・出力先プリンタが一時停止になっていませんか？

・プリンタ本体との接続状況は正常ですか？

①サーバ上で Windows の「スタート」-「設定」-「プリンタ」を選択します。

②プリンタ設定ツールで設定してある出力先プリンタを選択し、ダブルクリックします。

③「プリンタ」メニューの「プロパティ」を選択します。

④「全般」タブの［テストページの印刷］を押します。

印刷できれば、正しく接続できています。

・PC MACLAN 環境の場合

PC MACLAN プリントサーバの設定は正しいですか？

デスクトップの「MACLAN 設定方法」の項目「2.PC MACLAN プリントサーバの設定」を参照して設定の確認をしてください。

Ｑ．印刷が始まらない。

Ａ．・プリンタの電源は入っていますか？

プリンタの電源が入っていることを確認してください。入っていない場合は、電源を入れ、起動してください。

・プリンタはサーバと正しく接続されていますか？

サーバとプリンタを繋いでいるケーブルがはずれていないことを確認してください。また、間違った端子にケーブルを繋いでいないか確認してください。はずれていたり、間違った端

子に繋いでいる場合は正しく繋ぎ直してください。

・プリンタの消耗品は足りていますか？
プリンタが用紙切れ、あるいはインク切れでないことを確認してください。プリンタに不足した用紙やインクを補給して、印刷待機の状態にしてください。

・プリンタは正常に稼動していますか？
プリンタがエラーを出していたり、ハングアップしていないことを確認してください。プリンタがエラーを出したり、ハングアップした原因を取り除き印刷待機の状態にしてください。
印刷中のドキュメントを削除した場合、プリンタが次のデータを受信しなくなることがあります。
その場合はプリンタをリセットしてください。

・印刷状況ウインドウでドキュメントの状態が待機中ですか？
次項の「印刷状況」を参照してください。

・サーバの RealPrintSpool プリンタは動作していますか？
「印刷状況」ボタンで印刷状況ウィンドウを開き、ウィンドウ中央の「プリンタの停止」ボタンが「プリンタの再開」と表示されていないか確認して下さい。もし、「プリンタの再開」と表示されている場合は、RealPrintSpool プリンタが停止しています。その場合にはこのボタンを押し、表示を「プリンタの停止」にしてください。

Q．印刷が終わらない。

A．プリンタは正常に稼動していますか？
プリンタが動作していることを確認します。
①サーバの「スタート」メニューで「設定」サブメニュから「プリンタ」を選び、プリンタウインドウを開きます。
②「 RealPrintSpool 」アイコンで「RealPrintSpool」 ウインドウを開き、「プリンタ」メニューで「一時停止」を選択します。
③印刷中で止まっているドキュメントを選択した状態で「ドキュメント」メニューで「キャンセル」を選びます。
④プリンタを再起動させ、正常に動作できることを確認します。
⑤「RealPrintSpool」 ウインドウで、印刷中で止まっていたドキュメントが消えていることを確認し、「プリンタ」メニューで「一時停止」を解除しドキュメントを再度印刷します。

Q．メモリ不足で印刷できない。

A．印刷に必要なメモリサイズはユーザーが直接制御することができないため、
以下のいくつかの方法を試みてください。

・仮想メモリサイズを上げる
①サーバのデスクトップ上の「マイコンピュータ」を右クリックして「プロパティ」を選択します。
②「詳細」タブの［パフォーマンスオプション］を押します。
③「仮想メモリ」の［変更］を押し、「初期サイズ」と「最大サイズ」の仮想メモリサイズを 2048 に変更します。
(2048 より大きくしてもあまり効果はありません)
④サーバを再起動します。

・印刷条件を変更する
印刷時の解像度を下げて印刷してください。

Q．印刷された色がおかしい

A．・プリンタ本体において、装着したメディアと装着時にプリンタ本体のパネルで設定したメディアの種類が一致していますか？
(プリンタ本体の種類によっては、設定が不要な場合もあります)。

・プリンタ本体に装着したメディアの種類と、DS Magic からの印刷時に指定したメディアの種類が一致していますか？

・プリンタ本体は正常ですか？
プリンタ本体の機能を使用してテスト印刷し、印字品質を確認してください。
かすれなどが発生する場合はヘッドクリーニングなどを行ってください。

・色調整ファイルの設定内容は正しいですか？

Q．印刷すると画像の右端が切れる

A．DS Magic で設定した用紙サイズが、プリンタ本体に装着した用紙サイズより大きくなっていませんか？
プリンタ本体の印字可能範囲が、装着した用紙サイズの横幅から特定のマージンを差し引いたサイズになる場合がありますが、DS Magic ではプリンタ本体に装着された用紙サイズと無関

係に用紙サイズを設定できます。
従って、DS Magic において印字可能範囲に収まるように、用紙サイズもしくはドキュメントを調整してください。

印刷状況

Q．ドキュメントの印刷状況でグラフが表示されない。

A．印刷中のドキュメントを選択していますか？
選択しているドキュメントの状況が印刷中であるか確認してください。グラフが表示されるのは印刷中のドキュメントに対してのみです。

Q．ドキュメントの印刷状況が待機中である。

A．印刷中のドキュメントがすでに存在し、かつ、Windows スプールフォルダのあるハードディスクの空容量が 4GB 未満の時に待機します。
すでに行われている印刷が完了するまで待つか、ハードディスクの空容量を 4GB 以上にしてください。

管理ツール

Q．リストのデータがなかなか更新されない。

A．一定時間の間隔で更新を行っているため、操作結果がすぐには反映されないことがあります。
ダイアログボックスの右上に［更新］ボタンがあります。このボタンを押すと強制的にリストの更新を行うことができます。

Q．管理ツールで操作できないものがある。

A．ログインしたユーザ名は administrator の権限を持っていますか？
一部の操作はadministratorの権限を持ってサーバに登録されているユーザしかできないものがあります。administrator の権限については、Windows のマニュアルをご覧ください。
その操作を行いたい場合は、自分のユーザ名に administrator の権限を持たせてください。

ログの表示

Q．ログの表示が乱れる。

A．コンマ（,）をファイル名に使用していませんか？
コンマ（,）はデータの区切り記号として使用されているため、ドキュメント名や印刷ダイアログで付けるレイアウト名にコンマ（,）を使用している場合、誤った位置でデータが区切られログの表示が乱れる場合があります。

Q．古いログが削除されている。

A．約 500 件以上になると古いログから自動的に削除されます。

PC MACLAN

Q. PPD ファイルや DS Magic のプリンタが、Macintosh から見えない。

A. PC MACLAN が組み込まれていないか、PC MACLAN ファイルサーバに適切な設定ができていない可能性があります。デスクトップの「MACLAN 設定方法」を参照し、正しく設定されているか確認してください。

ポートの作成

Ｑ．IEEE1394 ポートが作成されない。

Ａ．・サーバの WindowsOS が、装着してある IEEE1394 ボードを認識しているか確認してください。「マイコンピュータ」-「プロパティ」-「ハードウェア」-「デバイスマネジャ」に「1394 バスホストコントローラ」が表示され、その下に装着されている IEEE1394 ボードが表示されていること。

・何らかの事情により、IEEE1394 ポートが正しく作成できない場合は、以下の手順で IEEE1394 ポートを作成し直してください。

① IEEE1394 ケーブルを外す

②プリンタの削除

ｉ）Windows の「スタート」-「設定」-「プリンタ」を選択する。

ⅱ）IEEE1394 ポートを使っている出力先プリンタを選択する。

ⅲ）「ファイル」メニューの「削除」を選択して削除する。

③ドライバの削除**《注意１》**

ｉ）Windows の「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」を選択する。

ⅱ）「アプリケーションの追加と削除」を選択して、ダブルクリックする。

ⅲ）「EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ」を選択して削除する。

④デバイスの削除**《注意２》**

ドライバの削除と同様にして、「EPSON IEEE1394 プリンタデバイス」を削除する。

⑤ INF ファイルの削除《参考》

ｉ）エクスプローラで「Windows のシステムドライブ ¥winnt¥inf」フォルダを開く
フォルダが見つからない場合は、フォルダオプションを変更して表示させてください。

ⅱ）「OEM ○ .INF」ファイル（○は番号）をテキストエディタで開き、“EPSON IEEE1394”が含まれるファイルを探す
(ファイル末尾を見ると判断しやすい)。

ⅲ）○の値が同じ「OEM ○ .INF」と「OEM ○ .PNF」ファイルは 1 対のファイルであるため、先に探した「OEM ○ .INF」ファイルと、その対となる「OEM ○ .PNF」ファイルを削除する。

⑥サーバ PC を再起動する

⑦「第３章　印刷する前に」の「プリンタポートの作成」-「IEEE1394 接続の場合」を参照して、IEEE1394 ポートを作成する。

《注意 1》

「EPSON プリンタソフトウェア」CD に収められている「ドライバ・ユーティリティのアンインストール（削除)」を用いたアンインストールは絶対に行わないでください。

《注意 2》

「EPSON IEEE1394 プリンタデバイス」を削除するときに、アンインストールする「EPSON プリンタ」を選択しますが、このプリンタが使用しているポートを他のプリンタが使用していると、正常にアンインストールできません。

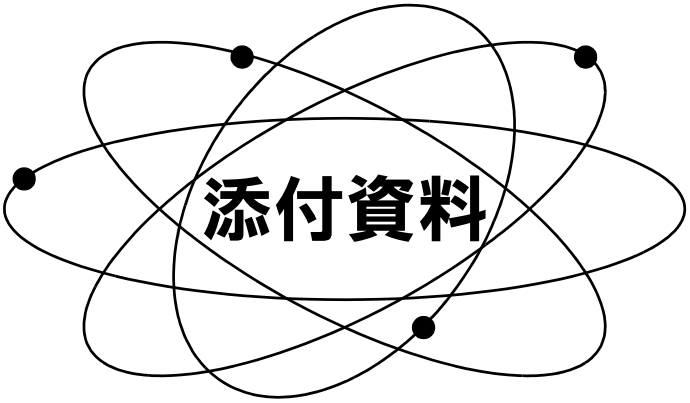
Windows の「スタート」-「設定」-「プリンタ」を選択し、「ファイル」メニューの「サーバのプロパティ」を選択し、「ポート」タブで確認してください。

《参考》

INF ファイルとはドライバをインストールするための情報が記述されたファイルです。

Windows では、ドライバをインストールした場合、INF ファイルは全て OEM ○ .INF という名前で作成されます。(○は連番で、OEM0.INF, OEM1.INF という形になります)。

これにより、ファイル名からは「EPSON IEEE1394 ドライバ」用の INF ファイルか判断できないため、OEM ○ .INF ファイルを１つ１つ開いて確認します。



プリンタ別補足事項. P.137
アプリケーションからの印刷に関する注意. P.143
DS Magic 添付プロファイルについて P.146
DS Magic 付属フォント一覧 P.149

第９章　添付資料

プリンタ別補足事項

ＰＸ－６０００

１．サポート範囲

8 色インクモデルで使用可能です。

4 色モデルの PX-6000S はサポートしません。

DS Magic でのプリンタ名称は、「PX6000」です。

２．印字モード

DS Magic 表示解像度	印字解像度 (dpi)	DS Magic 表示インク	多階調処理
720 × 720	720 × 720	PX インク	入
1440 × 720	1440 × 720	PX インク	入
2880 × 1440	2880 × 1440	PX インク	切

※解像度は、[ヘッド移動方向] × [用紙送り方向]

※インク名「PX インク」は、フォトブラックインク

３．必須パネル設定

操作パネル上で、ロール紙／単票紙を正しく選択してください。

４．用紙トレイ

単票紙を印刷する場合、用紙トレイの設定と用紙の給紙方法を合わせてください。。

用紙トレイ	給紙方法
自動	カセット
手差し	手差し
カセット１	カセット
カセット２	カセット

※用紙タブの用紙種類でカット紙が選択されている場合に有効となります。

5．フチなし印刷

フチなし印刷に対応していません。

6．対応メディア

株式会社ピクトリコ　透明フィルム（単色用）（型番 TPH）

7．接続環境

USB 2.0、IEEE1394、Ethernet（EPSON 純正 I/F カード（PRIFNW6））による接続のいずれも可能です。

8．注意事項

用紙種類（ロール紙／カット紙）や給紙トレイ（カセット／手差し）の設定がプリンタにセットした用紙と異なる場合、設定した用紙種類・給紙トレイで用紙をセットするよう促す警告メッセージが操作パネルに表示されます。メッセージに従って用紙をセットしてください。

設定した用紙種類・給紙トレイが誤っていた場合は、印刷を一度キャンセルしてからプリンタをリセットして、用紙種類・給紙トレイを正しく再設定してから印刷してください。

ＰＸ－６５００

1．サポート範囲

8 色インクモデルで使用可能です。

DS Magic でのプリンタ名称は、「PX6500」です。

2．印字モード

DS Magic 表示解像度	印字解像度（dpi）	DS Magic 表示インク	多階調処理
720 × 720	720 × 720	PX インク	入
1440 × 720	1440 × 720	PX インク	入
2880 × 1440	2880 × 1440	PX インク	切

※解像度は、［ヘッド移動方向］×［用紙送り方向］

※インク名「PX インク」は、フォトブラックインク

3．必須パネル設定

操作パネル上で、ロール紙／単票紙を正しく選択してください。

4．用紙トレイ

単票紙を印刷する場合、用紙トレイの設定と用紙の給紙方法を合わせてください。。

用紙トレイ	給紙方法
自動	カセット
手差し	手差し
カセット１	カセット
カセット２	カセット

※用紙タブの用紙種類でカット紙が選択されている場合に有効となります。

5．フチなし印刷

フチなし印刷に対応していません。

6．対応メディア

株式会社ピクトリコ　製版フィルム TPF/TPS

7．接続環境

USB 2.0、IEEE1394、Ethernet(EPSON 純正 I/F カード (PRIFNW7)) による接続のいずれも可能です。

8．注意事項

・用紙種類（ロール紙／カット紙）や給紙トレイ（カセット／手差し）の設定がプリンタにセットした用紙と異なる場合、設定した用紙種類・給紙トレイで用紙をセットするよう促す警告メッセージが操作パネルに表示されます。メッセージに従って用紙をセットしてください。

・設定した用紙種類・給紙トレイが誤っていた場合は、印刷を一度キャンセルしてからプリンタをリセットして、用紙種類・給紙トレイを正しく再設定してから印刷してください。

・PX-6500 にマットブラックがセットされている場合は印刷できません。

目次
概要
インストールしましょう
印刷する前に
印刷してみましょう
アプリからの分版印刷
操作の方法
ツール
困ったときに
添付資料

ＰＸ－７０００／ＰＸ－９０００

１．サポート範囲

ブラックインクは、フォトブラック＋グレー（7 色）のみ対応しています。

DS Magic でのプリンタ名称は、それぞれ「PX7000」、「PX9000」です。

２．印字モード

DS Magic 表示解像度	印字解像度 (dpi)	DS Magic 表示インク	多階調処理
720 × 720	720 × 720	PX インク	入
1440 × 720	1440 × 720	PX インク	入
2880 × 1440	2880 × 1440	PX インク	切

※解像度は、[ヘッド移動方向] × [用紙送り方向]

※インク名「PX インク」は、フォトブラックインク

３．必須パネル設定

操作パネル上で、ロール紙／単票紙を正しく選択してください。

４．フチなし印刷対応

フチなし印刷に対応していません。

５．対応メディア

株式会社ピクトリコ　透明フィルム (単色用) (型番 TPH)

６．推奨出力環境

USB 2.0、IEEE1394(EPSON 純正 I/F カード (PRIF14)) 接続

７．注意事項

PX-7000/PX-9000 にマットブラックがセットされている場合は印刷できません。

ＰＸ－７５００／ＰＸ－９５００

１．サポート範囲

8 色インクモデルで使用可能です。

ブラックインクはフォトブラックのみ対応しています。

4 色モデルの PX-7500S/PX-9500S はサポートしません。

DS Magic でのプリンタ名称は、「PX7500」「PX9500」です。

２．印字モード

DS Magic 表示解像度	印字解像度 (dpi)	DS Magic 表示インク	多階調処理
720 × 720	720 × 720	PX インク	入
1440 × 720	1440 × 720	PX インク	入
2880 × 1440	2880 × 1440	PX インク	切

※解像度は、[ヘッド移動方向] × [用紙送り方向]

※インク名「PX インク」は、フォトブラックインク

３．必須パネル設定

操作パネル上で、ロール紙／単票紙を正しく選択してください。

４．フチなし印刷対応

フチなし印刷に対応していません。

５．対応メディア

株式会社ピクトリコ　製版フィルム TPF/TPS

６．接続環境

USB 2.0、IEEE1394、Ethernet(EPSON 純正 I/F カード (PRIFNW7)) による接続のいずれも可能です。

７．注意事項

PX-7500/PX-9500 にマットブラックがセットされている場合は印刷できません。

ＰＸ－１００００

１．サポート範囲

ブラックインクはフォトブラックのみ対応しています。

DS Magic でのプリンタ名称は、「PX10000」です。

２．印字モード

DS Magic 表示解像度	印字解像度 (dpi)	DS Magic 表示インク	多階調処理
720 × 720	720 × 720	PX インク	入
1440 × 720	1440 × 720	PX インク	入

※解像度は、〔ヘッド移動方向〕×〔用紙送り方向〕

※インク名「PX インク」は、フォトブラックインク

３．必須パネル設定

操作パネル上で、ロール紙 / 単票紙を正しく選択すること。

４．対応メディア

株式会社ピクトリコ　透明フィルム (単色用) (型番 TPH)

５．推奨出力環境

IEEE1394(EPSON 純正 I/F カード (PRIF14)) 接続

６．注意事項

PX-10000 にマットブラックがセットされている場合は印刷できません。

アプリケーションからの印刷に関する注意

1.Adobe Illustrator 5.5J/7.0J/8.0J/9.0J/10.0/CS/CS2

・代替フォント

作成されたデータにおいて使用されている日本語フォントが、RIP にダウンロードされていない場合には、斜体字で印刷されることがあります。

この場合、印刷時に「フォントをダウンロードする」を指定して印刷してください。

・配置

EPS ファイルなどの各種ファイルを配置する場合は、「リンク」を選択してください。選択しなかった場合は、画質や色が元ファイルと異なることがあります。

・透明

＜ Illustrator9.0J ＞

分割するアートワークを含んでいるデータを拡大して印刷した場合に、グラフィック図形がガタガタになることがあります。その場合には、メニューの「ファイル」-「書類設定」-「透明」で画質 / 速度を変更することで解消することが可能です。高画質 / 低速のほうに矢印を傾けると印刷は遅くなりますが、高品質の印刷が得られます。(初期設定では中間点を指定しています。)

＜ Illustrator10.0 ＞

分割するアートワークを含んでいるデータを印刷した場合に、印刷に大量の時間を要する場合があります。

その場合には、メニューの「ファイル」-「書類設定」-「透明」でラスタライズ／ベクトル設定を変更することで印刷にかかる時間を調節することが可能です。

ラスタライズの方に矢印を傾けると印刷は早くなります。ただし拡大率が高い場合に印刷の品質が悪くなります (初期設定ではベクトル 100%を指定しています)。

ラスタライズ／ベクトル設定はベクトル 100%を設定してあっても、ラスタライズされる部分があります。

その場合はラスタライズ解像度が適用されます。ラスタライズ解像度はベクトル 100%では変更できませんが、一旦、90%などに変更することで変更できます。

＜ Illustrator CS ＞

分割するアートワークを含んでいるデータを印刷した場合に、印刷に大量の時間を要する場合があります。

その場合には、メニューの「ファイル」-「書類設定」-「透明」-「書き出しとクリップボードにおける分割・統合」の [カスタム] のラスタライズ / ベクトル設定を変更することで印刷にかかる時間を調節することが可能です。

ラスタライズの方に矢印を傾けると印刷は早くなります。ただし拡大率が高い場合に印刷の品質が悪くなります。

ラスタライズ／ベクトル設定はベクトル 100%を設定してあっても、ラスタライズされる部分があ

ります。

＜ Illustrator CS2 ＞

分割するアートワークを含んでいるデータを印刷した場合に、印刷に大量の時間を要する場合があります。

その場合には、メニューの「ファイル」-「ドキュメント設定」-「透明」-「書き出しとクリップボードにおける分割・統合」の［カスタム］のラスタライズとベクトルのバランスを変更することで印刷にかかる時間を調節することが可能です。

ラスタライズの方に矢印を傾けると印刷は早くなります。ただし拡大率が高い場合に印刷の品質が悪くなります。

ラスタライズ／ベクトル設定はベクトル 100%を設定してあっても、ラスタライズされる部分があります。

2. Adobe PageMaker 6.5J/7.0J

・プリンタドライバの選択

LaserWrite 8.4.2(Macintosh) を使用して印字を行なった場合、フォント化け、位置ずれが発生することが確認されています。他のバージョンを使用してください。

・イメージの解像度

プリントのオプションで、イメージ解像度として幾つかのモードが選択可能ですが、以下の点に注意して下さい。

①「位置情報のみ」を選択した場合

割り付けられたイメージデータは送信されません。

②「最適化する」を選択した場合

割り付けられたデータ形式が TIFF,JPEG 等のビットマップ系である場合、解像度に応じてイメージデータの削減が行なわれます。この状態で RIP 側で拡大を行なうとイメージデータ部分の品質がかなり落ちますのでご注意下さい。

・影付き文字

「影付き文字」については、ディスプレイの表示と印字結果が異なり文字本体部分がディスプレイでは白抜きで表示されても印字は薄く色がつきます。これは、PageMaker の「影付き文字」の定義により生じていると思われますので、ご注意下さい。

・代替フォント

RIP にインストールまたはダウンロードされていないフォントを使って印刷しようとすると、白抜き文字で印刷されます。

・印刷時の設定

PageMaker から印刷する際には、以下の設定が必要です。

メニューの「ファイル」-「プリント」でプリントダイアログを立ち上げます。
プリントダイアログのプリンタで DSMag000 を選択して、同じく形式で DSMAG000 を選択する。
(000 はインストール時に設定した３桁の識別番号）
形式の選択肢に DSMAG000 が表示されない場合は、次のように PPD ファイルを所定のフォルダにコピーしてください。

1. DS Magic の入っている PC の PPD フォルダにネットワークからアクセスして、DSMag000.ppd ファイルをローカルの PC にコピーします。
2. その PPD ファイルを Windows では PageMaker をインストールしたフォルダの下の ¥Rsrc ¥Japanese¥ppd4 にコピーしてください。Mac ではシステムフォルダ ¥ 機能拡張 ¥ プリンタ記述ファイルにコピーしてください。

※ DS Magic の PPD を更新した際には同じ操作を行ってクライアント側の PPD ファイルを更新してください。

4. QuarkXPress 3.3J/4.1J

・印刷位置

＜ QuarkXPress 3.3J ＞

印刷位置ずれが発生する場合、「用紙設定」における「用紙のオフセット」「用紙の幅」「ページ間隔」の値がそれぞれ「0 mm」「印刷用紙幅と等しい値」「0 mm」となっているか確認してください。

＜ QuarkXpress 4.1J ＞

印刷を行う前に、印刷ウインドウの設定タブで、「プリンタ記述」を「DSMAG000」に設定し、「用紙サイズ」を適切なものに設定してください。
また、「プリンタ」にて印刷オプションを設定してください。

5. InDesign 1.0J/2.0J

InDesign からのアプリケーション印刷ではプリンタドライバによって問題が起こる事が報告されています。
よってご使用される場合には InDesign のマニュアルの「印刷」-「プリンタドライバについて」という章をよく読んでプリンタドライバの設定を行ってください。

DS Magic 添付プロファイルについて

印刷用カラープロファイルの追加

DS Magic 4 には、以下の印刷用のカラープロファイル（ICC プロファイル）を添付しております。

＜ DIC 標準色プロファイル＞

DIC Standard Color Offset

＜東洋インキ標準色プロファイル＞

TOYO Offset Coat (v1.1) / T-Color

TOYO Offset Matt Coat (v1.0) / T-Color

TOYO Offset Uncoat (v1.0) / T-Color

TOYO US Offset Coat (v1.0) / T-Color

＜ Japan Color 97 ＞

Japan Color Printing '97

＜雑誌広告基準カラー＞

雑誌広告基準カラー (DS Magic)

「DIC 標準色プロファイル」について

「DIC 標準色プロファイル」は、ブラザー販売株式会社が大日本インキ化学工業（株）より、配布に関する許諾を受けた上で DS Magic 4 に同梱するものです。

「DIC 標準色プロファイル」を使用されるお客様は、下記に記載されている「DIC 標準色プロファイル使用許諾契約」にご同意いただいたものと見なされます。

ブラザー販売（株）は、「DIC 標準色プロファイル」に欠陥や瑕疵があった場合においても、お客様に対し何らの保証も致しません。更に、ブラザー販売（株）は、お客様による「DIC 標準色プロファイル」の使用に起因して発生した間接的、波及的損害（懲罰的損害、逸失利益を含む）につき、お客様に対し何らの責任も負いません。

ＤＩＣ標準色プロファイル使用許諾契約

本契約はお客様（個人、法人の別を問いません）と日本国法人大日本インキ化学工業株式会社（以下 DIC といいます）との間に締結される法的な契約です。

1. 使用許諾

本使用許諾契約書は、DIC 標準色プロファイル（DIC StandardColor SFC；以下単にプロファイルといいます）の無償使用許諾に関する契約です。

お客様は、プロファイルが記録されている媒体の所有権を有しますが、プロファイルに対する著作権は DIC に留保されます。

2. 使用方法及びその制限

本使用許諾契約により、お客様は、「本ソフト」および、「本ハード」上でプロファイルを使用することができます。
お客様が、プロファイル又はその一部を、修正、貸与、再使用許諾、譲渡、頒布することを禁止します。本使用許諾契約に基づくお客様の権利を第三者に譲渡することはできません。
プロファイルは、死傷又は深刻な物理的もしくは環境上の損害をもたらすような用途に使用されることを意図するものではありません。DIC は、お客様が本使用許諾契約の定めの一条項にでも違反した場合、本使用許諾契約を通知なく、お客様が違反した時点に遡って解除することができるものとします。

3. 無保証

DIC は、お客様がプロファイルを無償で使用されることに鑑みて、明示・黙示を問わず、プロファイルの商品価値や使用可能性、第三者の権利を侵害しないこと、その他一切の保証なしに、プロファイルをお客様に提供します。これらについての一切のリスクはお客様に負っていただきます。DIC は、プロファイルに欠陥や瑕疵が発見された場合であっても有償・無償を問わず当該欠陥・瑕疵を修正・修復を保証するものではありません。

4. 責任の制限

過失を含むいかなる場合であっても、DIC は、プロファイルに起因する若しくは関連する付随的、特別・間接損害、逸失利益等一切の責任を負いません。たとえ、DIC が、この様な損害の可能性について事前に知らされていた場合も同様です。

5. 準拠法及び契約の分離性

本使用許諾契約は、日本の法律に準拠し、同法律に従って解釈されます。何らかの理由により、管轄権を有する裁判所が本使用許諾契約のいずれかの条項又はその一部について効力を失わせた場合であっても、本使用許諾契約の他の条項は依然として完全な効力を有するものとします。

6. 完全な合意

本使用許諾契約は、プロファイルの使用について、お客様と DIC の取り決めのすべてを記載するものです。

「東洋インキ標準色プロファイル」について

「東洋インキ標準色プロファイル」は、ブラザー販売株式会社が東洋インキ製造（株）より、配布に関する許諾を受けた上で DS Magic SF に同梱するものです。
ブラザー販売（株）は、「東洋インキ標準色プロファイル」に欠陥や瑕疵があった場合においても、お客様に対し何らの保証も致しません。更に、ブラザー販売（株）は、お客様による「東洋インキ標準色プロファイル」の使用に起因して発生した間接的、波及的損害（懲罰的損害、逸失利益を含む）につき、お客様に対し何らの責任も負いません。

「Japan Color 97」について

「Japan Color 97」はオフセット印刷における色の標準です。

「雑誌広告基準カラー」について

「雑誌広告基準カラー」は日本雑誌協会によってまとめられたもので、色を確認する色校正のための色基準です。

DS Magic 付属フォント一覧

ブラザー日本語フォント

和桜明朝M	美しく多彩な日本語書体
和桜明朝B	**美しく多彩な日本語書体**
美杉ゴシックL	美しく多彩な日本語書体
美杉ゴシックM	美しく多彩な日本語書体
美杉ゴシックB	**美しく多彩な日本語書体**
桃花丸ゴシックL	美しく多彩な日本語書体
香梅教科書	美しく多彩な日本語書体
蓮花行書	美しく多彩な日本語書体
柳雅ペン書	美しく多彩な日本語書体

ブラザー欧文フォント

Alaska	ABCDEFG abcdefg 0123
Alaska Extrabold	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Antique Oakland	ABCDEFG abcdefg 0123
Antique Oakland Oblique	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Antique Oakland Bold	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Atlanta Book	ABCDEFG abcdefg 0123
Atlanta Book Oblique	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Atlanta Demi	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Atlanta Demi Oblique	***ABCDEFG abcdefg 0123***
Belgium	ABCDEFG abcdefg 0123
Bermuda Script	***ABCDEFG abcdefg 0123***
BR Dingbats	✡✢✣✤✥✦✧ ❁❂❋❄❅❆❇ ✎✑✒✓
BR Symbol	ΑΒΧΔΕΦΓ αβχδεφγ 0123
Brougham Regular	ABCDEFG abcdefg 0123
Brougham Oblique	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Brougham Bold	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Brougham Bold Oblique	***ABCDEFG abcdefg 0123***
Brussels Light	ABCDEFG abcdefg 0123
Brussels Light Italic	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Brussels Demi	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Brussels Demi Italic	***ABCDEFG abcdefg 0123***
Calgary Medium Italic	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Cleveland Condensed	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Connecticut	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Copenhagen Roman	ABCDEFG abcdefg 0123
Copenhagen Italic	*ABCDEFG abcdefg 0123*

Copenhagen Bold	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Copenhagen Bold Italic	***ABCDEFG abcdefg 0123***
Germany	ABCDEFG abcdefg 0123
Guatemala Antique	ABCDEFG abcdefg 0123
Guatemala Italic	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Guatemala Bold	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Guatemala Bold Italic	***ABCDEFG abcdefg 0123***
Helsinki Regular	ABCDEFG abcdefg 0123
Helsinki Oblique	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Helsinki Bold	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Helsinki Bold Oblique	***ABCDEFG abcdefg 0123***
Helsinki Narrow Regular	ABCDEFG abcdefg 0123
Helsinki Narrow Oblique	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Helsinki Narrow Bold	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Helsinki Narrow Bold Oblique	***ABCDEFG abcdefg 0123***
Istanbul	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Letter Gothic	ABCDEFG abcdefg 0123
Letter Gothic Oblique	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Letter Gothic Bold	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Maryland	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Oklahoma	ABCDEFG abcdefg 0123
Oklahoma Oblique	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Oklahoma Bold	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Oklahoma Bold Oblique	***ABCDEFG abcdefg 0123***
Portugal Roman	ABCDEFG abcdefg 0123
Portugal Italic	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Portugal Bold	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Portugal Bold Italic	***ABCDEFG abcdefg 0123***
San Diego	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Tennessee Roman	ABCDEFG abcdefg 0123
Tennessee Italic	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Tennessee Bold	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Tennessee Bold Italic	***ABCDEFG abcdefg 0123***
US	ABCDEFG abcdefg 0123
Utah Regular	ABCDEFG abcdefg 0123
Utah Oblique	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Utah Bold	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Utah Bold Oblique	***ABCDEFG abcdefg 0123***
Utah Condensed	ABCDEFG abcdefg 0123
Utah Condensed Oblique	*ABCDEFG abcdefg 0123*
Utah Condensed Bold	**ABCDEFG abcdefg 0123**
Utah Condensed Bold Oblique	***ABCDEFG abcdefg 0123***

〈MEMO〉

DS Magic SF 取扱説明書
改訂第2版
2005年12月　発行

この説明書のいかなる部分も無断で転載することは禁じられています。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
この製品についてご不明な点がありましたら下記までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》

ブラザー販売株式会社
情報機器事業部ビジネス営業部

http://www.brother.co.jp/jp/dsmagic/
dsmagic@brother.co.jp

〒467-8577
名古屋市瑞穂区苗代町 15-1
TEL: 052-824-3095 / FAX: 052-825-0312
受付時間 : 9:00 ～ 17:00
（土・日・祝日・長期休暇を除く）